

新たな総合計画策定に関する 市民アンケート調査結果報告書

令和 6 年 3 月

羽島市

目次

1 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の方法	1
(3) 回収結果	1
(4) その他	1
2 調査結果	2
(1) あなたご自身について	2
(2) みなさんの暮らしの実感などについて	6
(3) まちづくりに対する評価や期待	21
(4) 羽島市の今後目指すべき施策について	40
(5) 土地利用について	47
(6) まちづくりの実践に向けて	51
(7) SDGsの推進について	60
(8) デジタル化の推進について	62
(9) 自由記述について	68

I 調査の概要

(1) 調査の目的

羽島市第六次総合計画の後期実施計画の目標年次である令和6年度を迎えるにあたり、人口減少、少子高齢化の進行、環境への配慮、災害対応、社会資本の老朽化、新型コロナウイルス感染症の感染拡大など、本市を取り巻く社会経済情勢は大きく変化しています。このため、令和7年度を始期とする新たな総合計画の策定に向けて、広く市民の意見・意向を伺い、計画に反映することを目的に実施しました。

(2) 調査の方法

- ① 調査対象
羽島市に居住する15歳以上の方から無作為抽出した2,000人
- ② 調査方法
郵送による調査票の配布・回収及び Web 回答
- ③ 調査時期
令和5年7月～8月

(3) 回収結果

- ① 配布数 2,000
- ② 回収数 894 (Web 回答144)
- ③ 回収率 44.7%

(4) その他

数値等の基本的な取扱いについて

- ・ 比率は全て百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- ・ 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。(回答者総数又は該当者数)
- ・ 複数回答の設問については、各回答の合計比率が100%を超える場合があります。
- ・ 文中、グラフ中の設問カテゴリー(選択肢)の文言は、作図の都合上、簡略化する場合があります。
- ・ 本文中の“[”内は[アンケートの回答項目]、“『 』”内は[アンケートの回答項目を複数あわせて表示したもの]となります。

2 調査結果

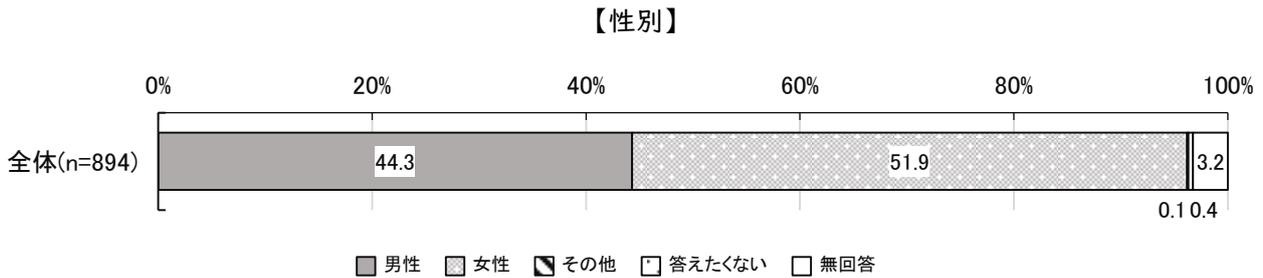
(1) あなたご自身について

問1

あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。(アンケートご記入時点の状況でご回答ください。)

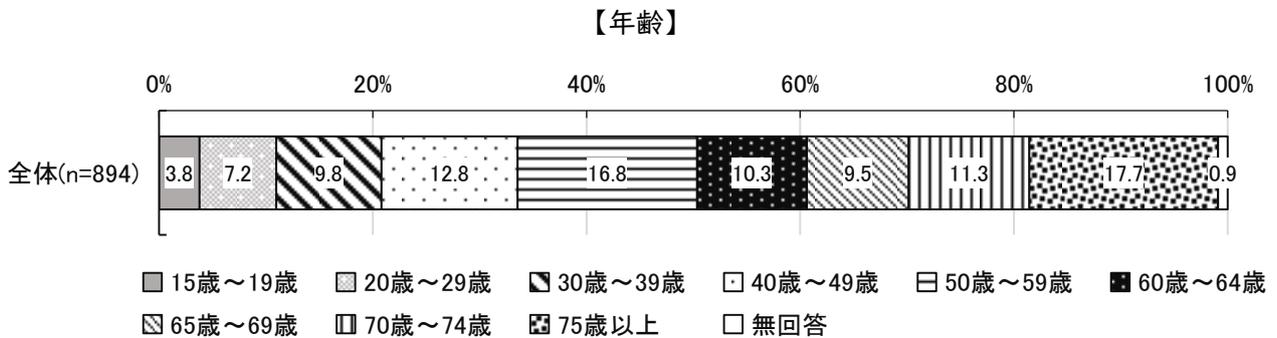
①性別

性別については、「男性」が44.3%、「女性」が51.9%となっており、「女性」の割合が高くなっています。



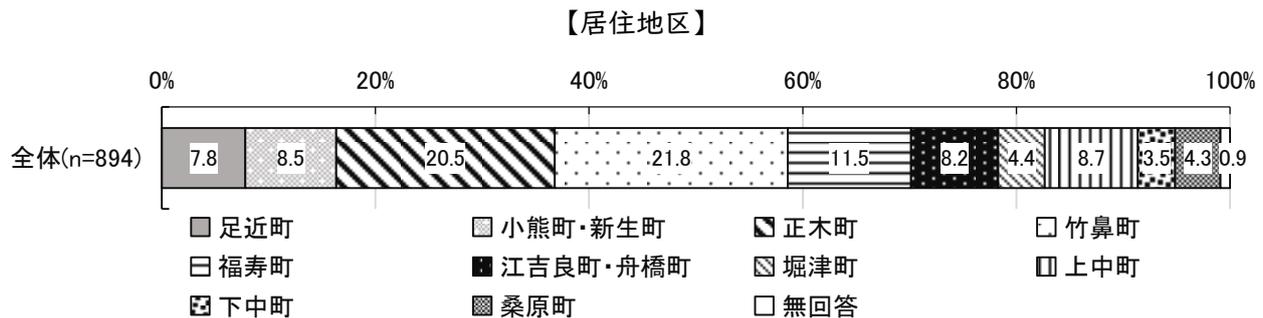
②年齢

年齢については、「75歳以上」が17.7%と最も高く、次いで「50歳～59歳」(16.8%)、「40歳～49歳」(12.8%)、「70歳～74歳」(11.3%)、「60歳～64歳」(10.3%)、「30歳～39歳」(9.8%)、「65歳～69歳」(9.5%)、「20歳～29歳」(7.2%)、「15歳～19歳」(3.8%)の順となっています。



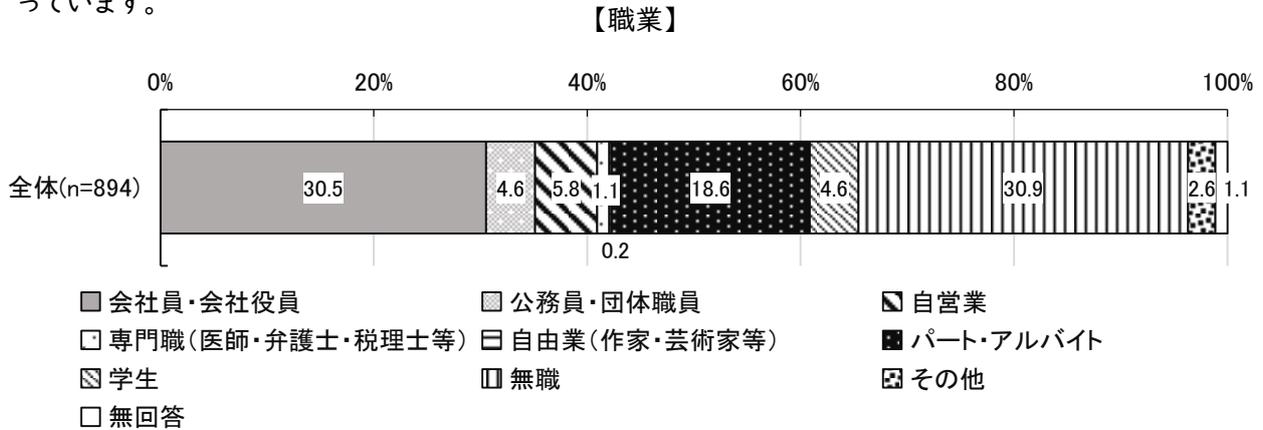
③居住地区

居住地区については、「竹鼻町」が21.8%と最も高く、次いで「正木町」(20.5%)、「福寿町」(11.5%)、「上中町」(8.7%)、「小熊町・新生町」(8.5%)、「江吉良町・舟橋町」(8.2%)、「足近町」(7.8%)、「堀津町」(4.4%)、「桑原町」(4.3%)、「下中町」(3.5%)の順となっています。



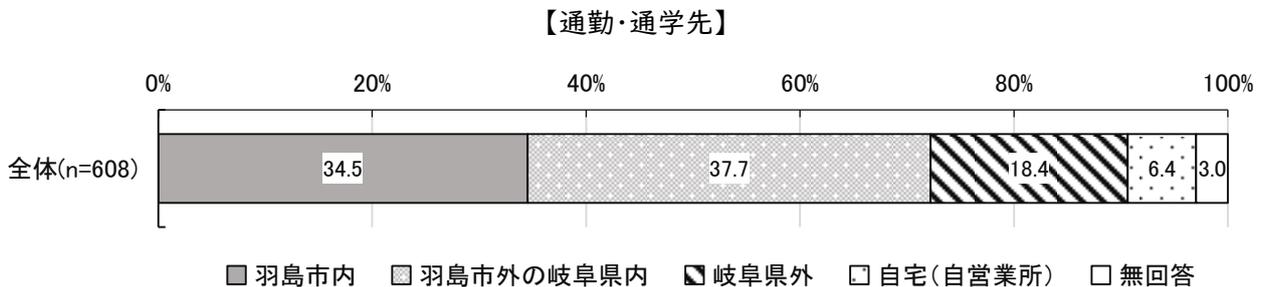
④職業

職業については、「無職」が30.9%と最も高く、次いで「会社員・会社役員」(30.5%)、「パート・アルバイト」(18.6%)、「自営業」(5.8%)、「公務員・団体職員」(4.6%)、「学生」(4.6%)などの順となっています。



⑤通勤・通学先

通勤・通学先については、「羽島市外の岐阜県内」が37.7%と最も高く、次いで「羽島市内」(34.5%)、「岐阜県外」(18.4%)、「自宅(自営業所)」(6.4%)の順となっています。



[羽島市外の岐阜県内(人)]

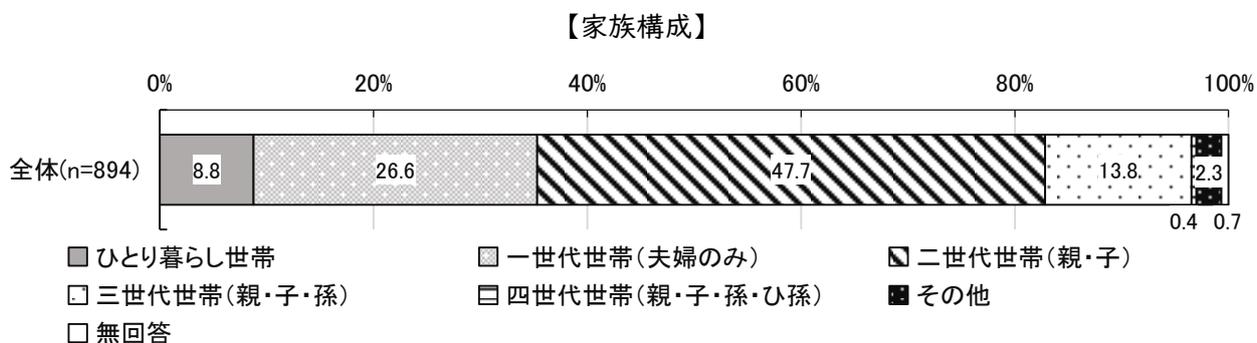
岐阜市(70)/大垣市(16)/安八町(15)/笠松町(13)/海津市(8)/瑞浪市(5)/各務原市(4)/瑞穂市(4)/岐南町(4)/輪之内町(4)/養老町(3)/岐阜県(2)/関市/富加町 他

[岐阜県外(人)]

名古屋市(20)/一宮市(17)/愛知県(4)/愛西市(2)/稲沢市(2)/豊田市(2)/春日井市/刈谷市/北名古屋市/江南市/東海市/豊橋市/長久手市/三重県/滋賀県 他

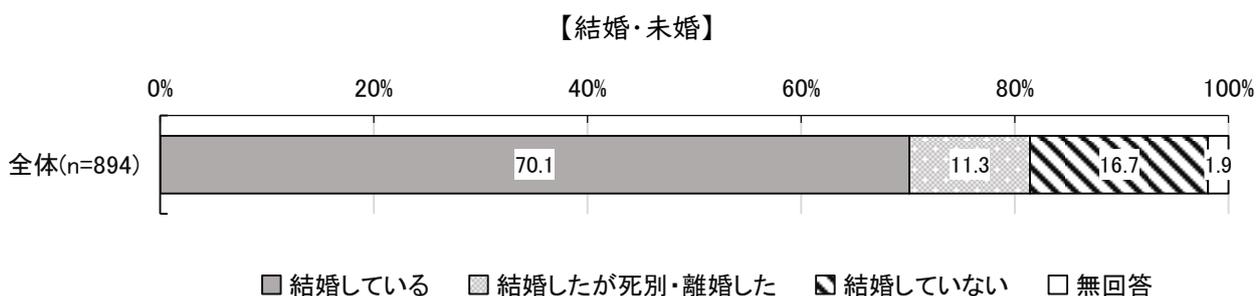
⑥ 家族構成

家族構成については、「二世世代世帯（親・子）」が47.7%と最も高く、次いで「一世代世帯（夫婦のみ）」（26.6%）、「三世世代世帯（親・子・孫）」（13.8%）、「ひとり暮らし世帯」（8.8%）などの順となっています。



⑦ 結婚・未婚

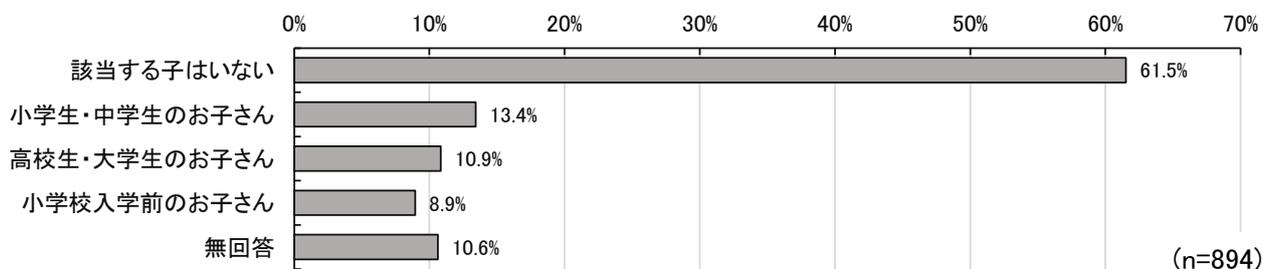
結婚・未婚については、「結婚している」が70.1%と最も高く、次いで「結婚していない」（16.7%）、「結婚したが死別・離婚した」（11.3%）の順となっています。



⑧お子さんの有無

ご家族にお子さんがあるかどうかについては、「該当する子はいない」が61.5%と最も高く、次いで「小学生・中学生のお子さん」(13.4%)、「高校生・大学生のお子さん」(10.9%)、「小学校入学前のお子さん」(8.9%)の順となっています。

【お子さんの有無】

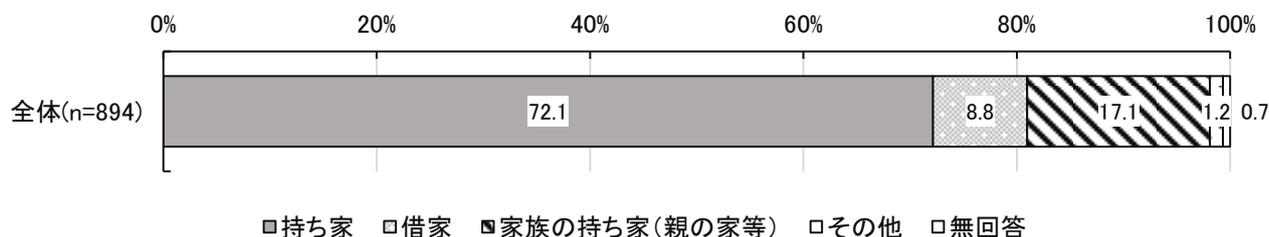


⑨現在の住まい

i. 所有形態

住宅の所有形態については、「持ち家」が72.1%と最も高く、次いで「家族の持ち家(親の家等)」(17.1%)、「借家」(8.8%)の順となっています。

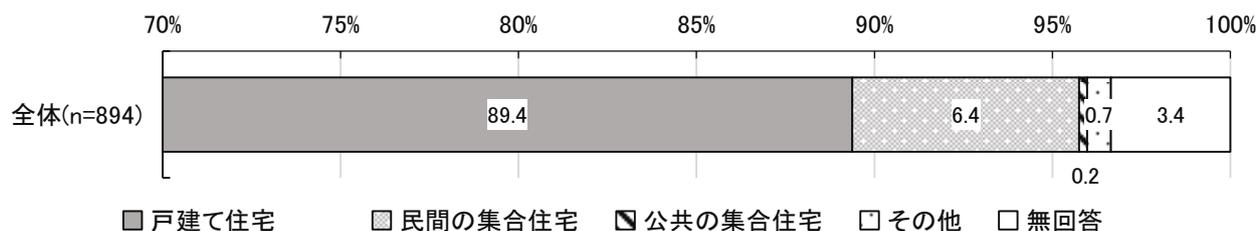
【住宅の所有形態】



ii. 住宅の種類

住宅の種類については、「戸建て住宅」が89.4%と最も高く、次いで「民間の集合住宅」(6.4%)、「公共の集合住宅」(0.7%)の順となっています。

【住宅の種類】



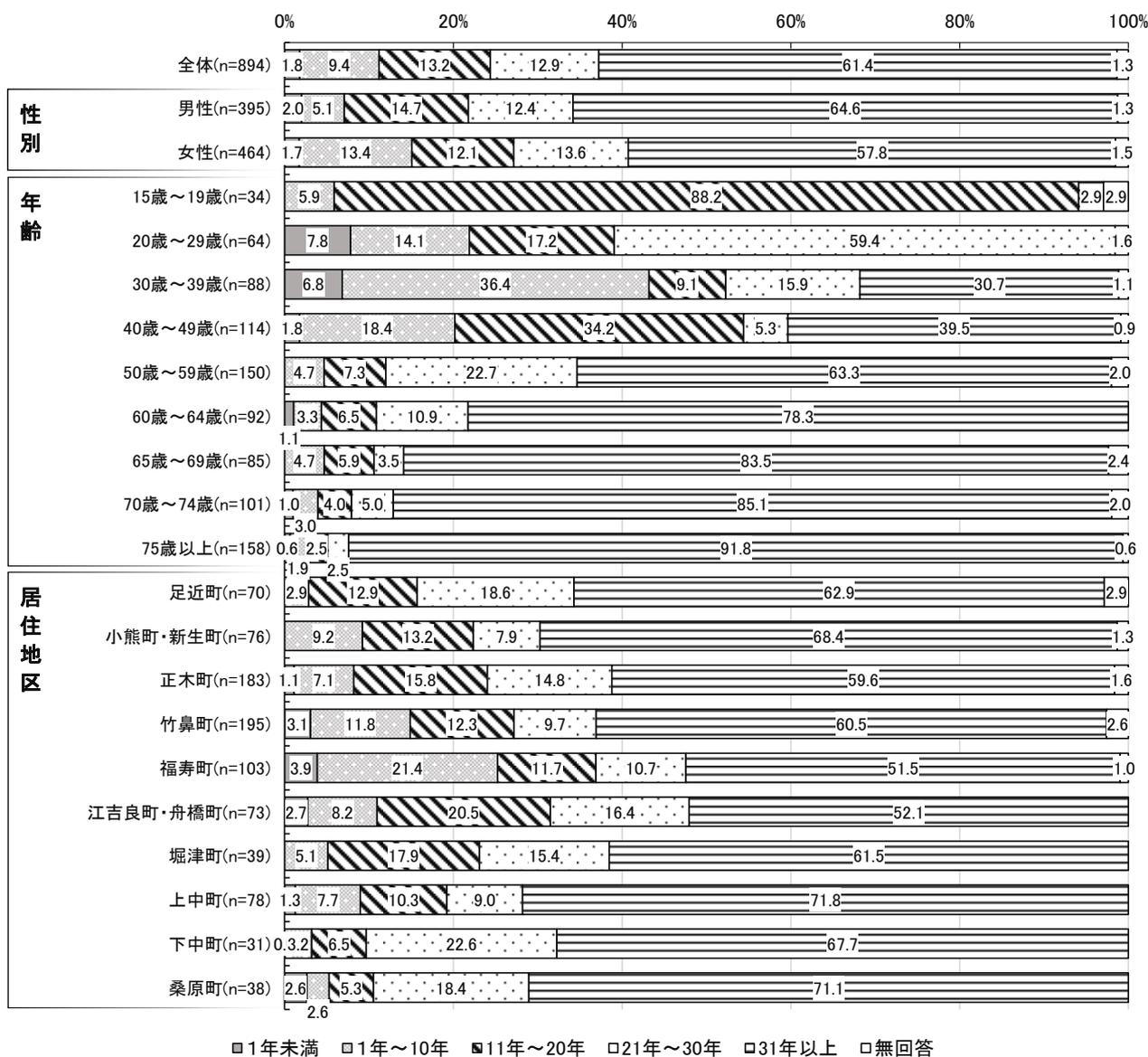
(2) みなさんの暮らしの実感などについて

問2 あなたは、羽島市に住んで通算何年になりますか。(1つ選択)

羽島市における居住年数については、「31年以上」が61.4%と最も高く、次いで「11年～20年」(13.2%)、「21年～30年」(12.9%)、「1年～10年」(9.4%)、「1年未満」(1.8%)の順となっています。

属性別にみると、性別では、「1年～10年」は、女性が男性よりも割合が高くなっています。年齢別では、「1年～10年」は、30歳～39歳が36.4%で最も高く、年齢が高くなるにつれ、「31年以上」の割合が高くなっています。居住地区別では、「1年～10年」は、福寿町が21.4%で最も高く、「31年以上」は、上中町が71.8%で最も高くなっています。

【居住年数】



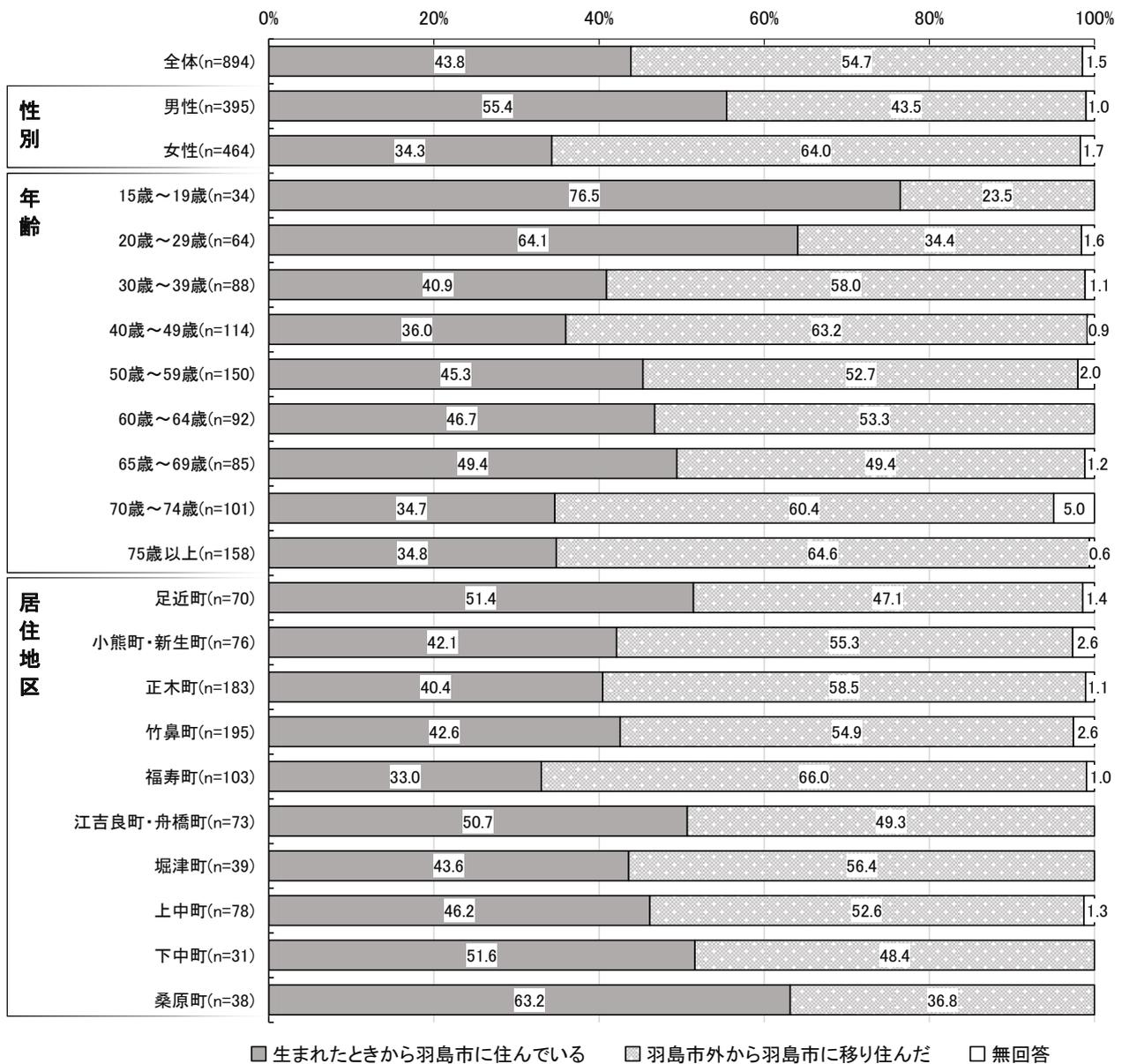
□1年未満 □1年～10年 ■11年～20年 □21年～30年 □31年以上 □無回答

問3 あなたは、生まれたときから羽島市にお住まいですか。(1つ選択)

生まれたときから羽島市に住んでいるかについては、「生まれたときから羽島市に住んでいる」が43.8%、「羽島市外から羽島市に移り住んだ」が54.7%となっています。

属性別にみると、「生まれたときから羽島市に住んでいる」は、男性が女性よりも割合が高くなっています。年齢別では、「生まれたときから羽島市に住んでいる」は、15歳～19歳が76.5%で最も高くなっており、「羽島市外から羽島市に移り住んだ」は、40歳～49歳、70歳～74歳、75歳以上で60%を超えています。居住地区別では、「生まれたときから羽島市に住んでいる」は、桑原町が63.2%と最も高く、福寿町が33.0%と最も低くなっています。

【生まれたときから羽島市に住んでいるか】



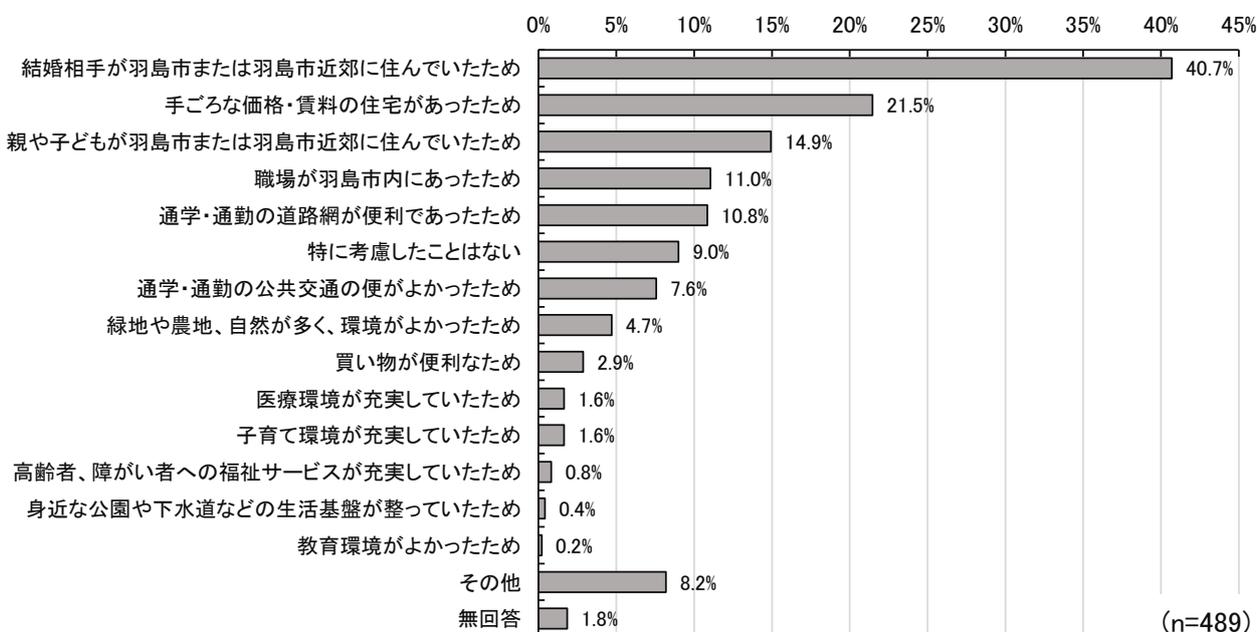
問3-1

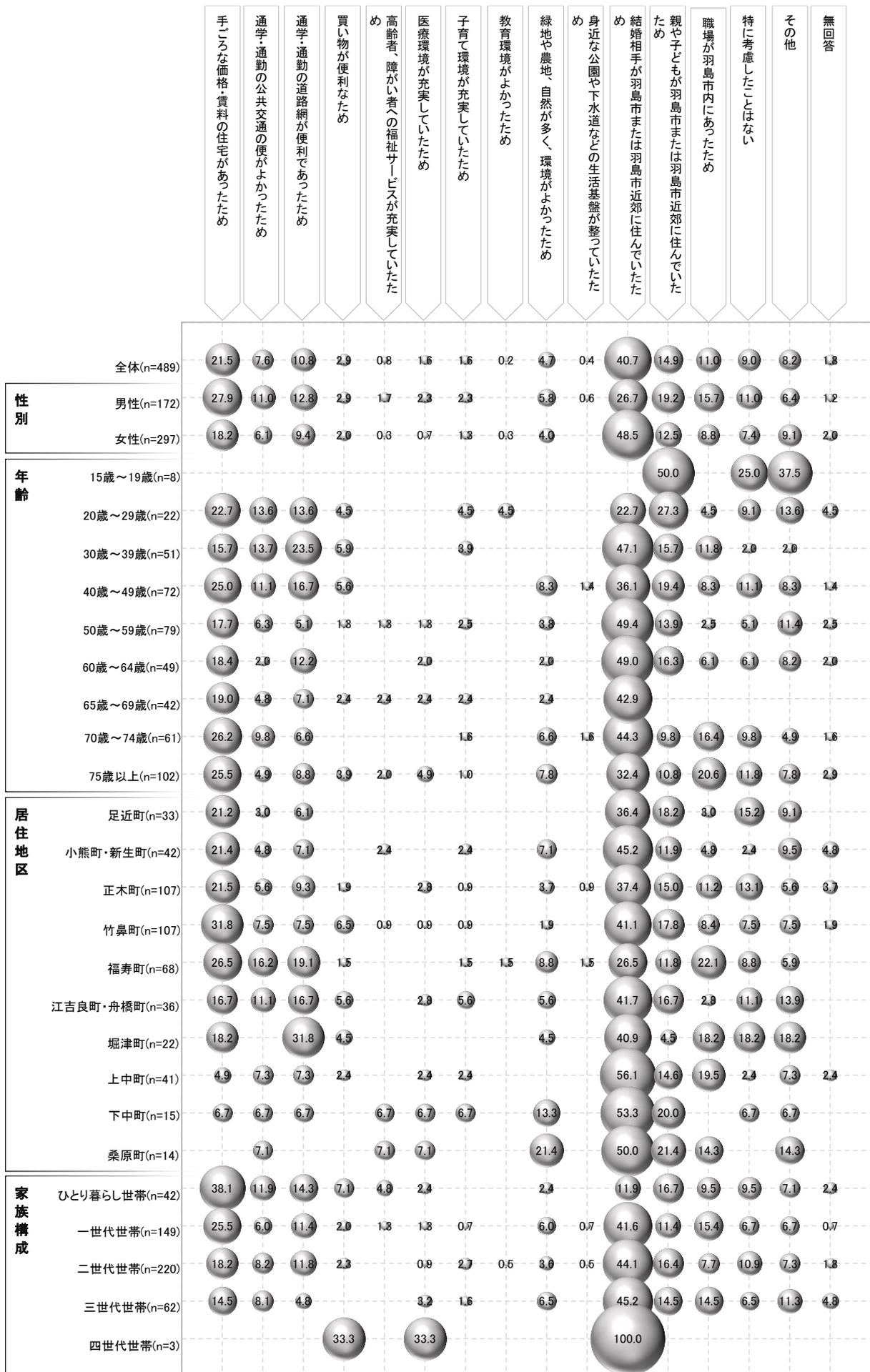
問3で「羽島市外から羽島市に移り住んだ」と回答された方におたずねします。
 あなたがお住まいとして羽島市を選ぶ際に考慮したことは何ですか。(3つまで選択)

住まいとして羽島市を選ぶ際に考慮したことについては、「結婚相手が羽島市または羽島市近郊に住んでいたため」が40.7%で最も高く、次いで「手ごろな価格・賃料の住宅があったため」(21.5%)、「親や子どもが羽島市または羽島市近郊に住んでいたため」(14.9%)、「職場が羽島市内にあったため」(11.0%)などの順となっています。

属性別にみると、性別では、「結婚相手が羽島市または羽島市近郊に住んでいたため」は、女性が男性よりも割合が高くなっています。年齢別では、「通学・通勤の道路網が便利であったため」は、30歳～39歳で23.5%と最も高くなっています。居住地区別では、「通学・通勤の道路網が便利であったため」は、堀津町で31.8%と最も高くなっています。家族構成別では、「手ごろな価格・賃料の住宅があったため」は、ひとり暮らし世帯で38.1%と最も高くなっています。

【住まいとして羽島市を選ぶ際に考慮したこと】



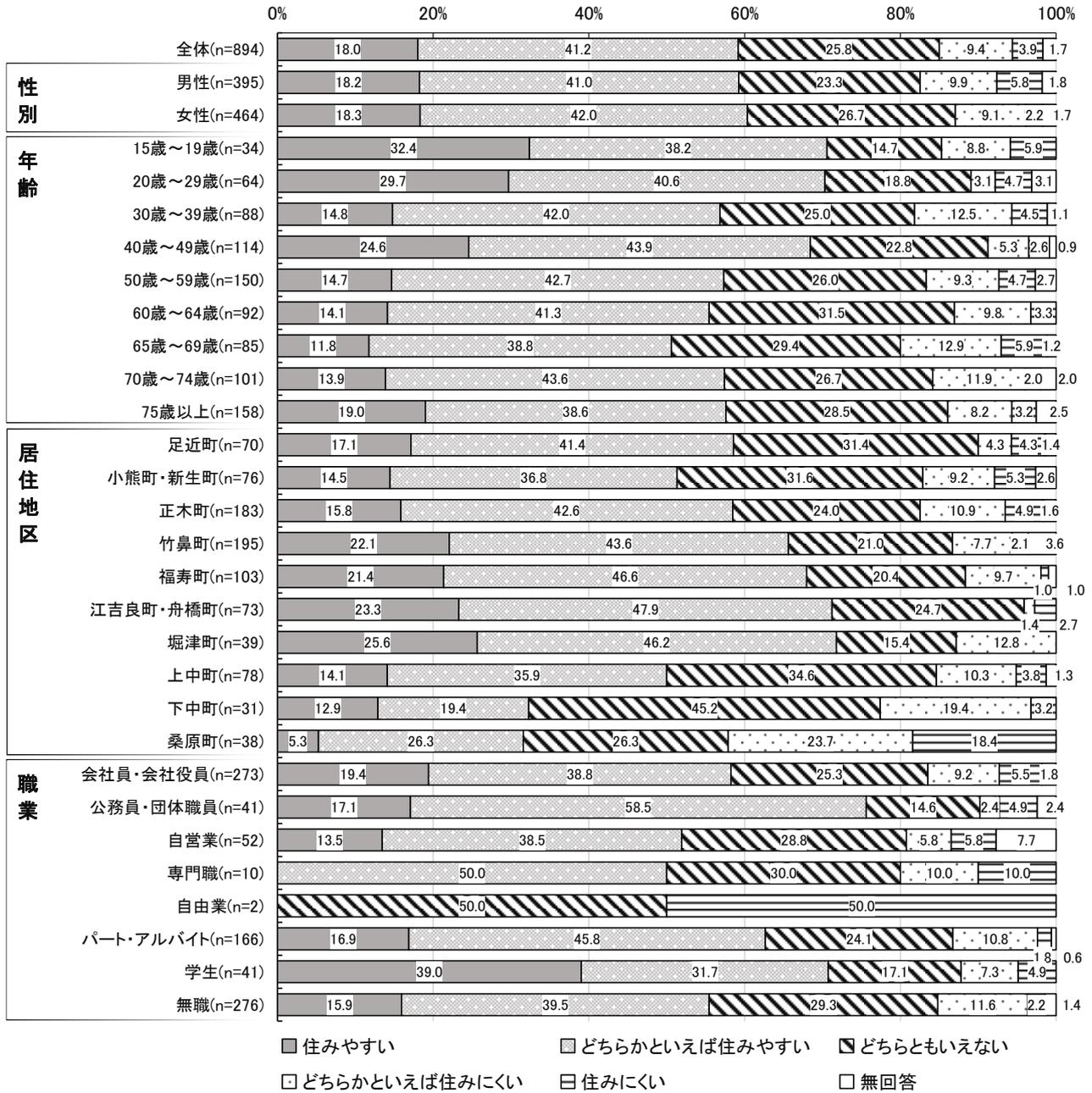


問4 普段の生活のなかで、羽島市は住みやすいまちであると感じますか。(1つ選択)

羽島市は住みやすいまちであると感じるかについては、「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすいと感じている人』が59.2%、「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」を合わせた『住みにくいと感じている人』が13.3%、「どちらともいえない」が25.8%となっています。

属性別にみると、性別ではあまり大きな差はみられませんでした。年齢別では、『住みやすいと感じている人』は、15歳～19歳、20歳～29歳が70%を超えており、65歳～69歳が50.6%で最も低くなっています。一方、『住みにくいと感じている人』は、65歳～69歳が18.8%で最も高くなっています。居住地区別では、『住みやすいと感じている人』は、堀津町が71.8%で最も高くなっており、一方、『住みにくいと感じている人』は、桑原町が42.1%で最も高くなっています。職業別では、『住みやすいと感じている人』は、公務員・団体職員が75.6%で最も高くなっています。

【羽島市は住みやすいまちであるか】



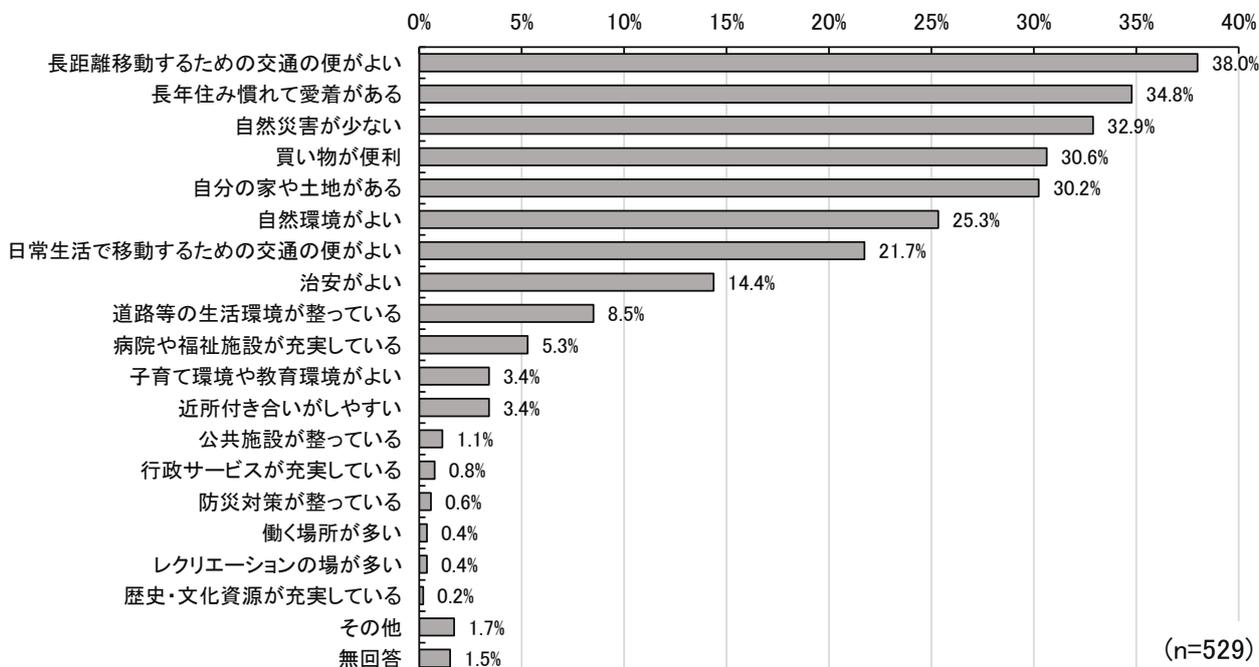
問4-1

問4で「住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答された方におたずねします。
羽島市が住みやすい理由は何ですか。(3つまで選択)

羽島市が住みやすい理由については、「長距離移動するための交通の便がよい」が38.0%で最も高く、次いで「長年住み慣れて愛着がある」(34.8%)、「自然災害が少ない」(32.9%)、「買い物が便利」(30.6%)などの順となっています。

属性別にみると、性別では、「長年住み慣れて愛着がある」は、男性が39.3%で女性よりも割合が高くなっています。年齢別では、「自然環境がよい」は、30歳~39歳が10.0%と最も低くなっています。居住地区別では、「長距離移動するための交通の便がよい」は、江吉良町・舟橋町が51.9%、「自然災害が少ない」は、足近町が43.9%でそれぞれ最も高くなっています。職業別では、「買い物が便利」は、自営業が55.6%で他の職業に比べて割合が高くなっています。

【羽島市が住みやすい理由】



	自然環境がよい	長距離移動するための交通の便がよい	日常生活で移動するための交通の便がよい	病院や福祉施設が充実している	子育て環境や教育環境がよい	買い物が便利	働く場所が多い	治安がよい	防災対策が整っている	歴史・文化資源が充実している	道路等の生活環境が整っている	公共施設が整っている	自然災害が少ない	近所付き合いがしやすい	レクリエーションの場が多い	行政サービスが充実している	長年住み慣れて愛着がある	自分の家や土地がある	その他	無回答
全体(n=529)	25.3	38.0	21.7	5.3	3.4	30.6	0.4	14.4	0.6	0.2	8.5	1.4	32.9	3.4	0.4	0.8	34.8	30.2	1.7	1.5
性別																				
男性(n=234)	26.9	39.7	19.2	3.9	2.1	28.6	0.4	13.7	1.8	0.4	6.0	0.4	30.3	3.9	0.4	0.9	39.3	32.1	1.8	1.8
女性(n=280)	23.9	37.1	24.3	6.4	4.3	32.1	0.4	15.0			10.0	1.8	34.3	3.2	0.4	0.4	31.1	28.6	2.1	1.8
年齢																				
15歳～19歳(n=24)	25.0	37.5	16.7			20.8		50.0			4.2		29.2				25.0	12.5		4.2
20歳～29歳(n=45)	22.2	33.3	35.6	4.4	2.2	37.8		13.3	2.2		11.1		26.7	2.2			31.1	24.4	8.9	2.2
30歳～39歳(n=50)	10.0	52.0	26.0		4.0	34.0		12.0			12.0	2.0	16.0	2.0			32.0	22.0	2.0	4.0
40歳～49歳(n=78)	21.8	44.9	21.8	3.9	11.5	32.1	1.8	16.7			11.5	5.1	21.8	1.8			20.5	20.5		1.8
50歳～59歳(n=86)	30.2	43.0	23.3	2.3	3.5	29.1	1.2	14.0	1.2	1.2	5.9		36.0	4.7	1.2		30.2	34.9		
60歳～64歳(n=51)	31.4	31.4	17.6	11.8		31.4		17.6			11.8	2.0	37.3	9.8			35.3	29.4		2.0
65歳～69歳(n=43)	20.9	39.5	27.9	7.0	4.7	30.2		11.6			9.3		34.9	2.3	2.3	2.3	32.6	37.2		
70歳～74歳(n=58)	31.0	37.9	17.2	5.2		31.0		10.3	1.7		10.3		50.0	1.7			50.0	36.2		1.7
75歳以上(n=91)	27.5	24.2	15.4	9.9	1.4	28.6		7.7			3.3		37.4	4.4		3.3	47.3	39.6	2.2	3.3
居住地区																				
足近町(n=41)	29.3	39.0	26.8	4.9		29.3		7.3	2.4		22.0		43.9	2.4			31.7	36.6		
小熊町・新生町(n=39)	30.8	28.2	7.7	5.1	5.1	15.4		7.7	2.6		10.3		25.6	5.1			51.3	30.8		2.6
正木町(n=107)	28.0	30.8	15.0	3.7	4.7	28.0		15.9			1.9		41.1	5.6	0.9	2.8	32.7	36.4	1.9	1.9
竹鼻町(n=128)	18.8	38.3	26.6	9.4	3.1	39.1		20.3			7.0	2.3	36.7	3.9			33.6	21.1	0.8	0.8
福寿町(n=70)	20.0	44.3	17.1	2.9	2.9	38.6	1.4	10.0			17.1	2.9	24.3	2.9			20.0	22.9		5.7
江吉良町・舟橋町(n=52)	15.4	51.9	36.5	1.9	1.9	32.7		13.5			3.9		28.8			1.9	34.6	34.6	1.9	5.9
堀津町(n=28)	39.3	46.4	28.6	3.6	10.7	14.3	3.6	14.3			10.7		28.6				32.1	35.7		3.6
上中町(n=39)	23.1	35.9	23.1	7.7	2.6	28.2		17.9			7.7	2.6	25.6	2.6	2.6		43.6	33.3		
下中町(n=10)	80.0	20.0	20.0			30.0			10.0	10.0			10.0	10.0			20.0	60.0		
桑原町(n=12)	50.0	33.3	8.3	8.3		16.7		16.7			8.3		16.7				83.3	16.7		8.3
職業																				
会社員・会社役員(n=159)	23.9	43.4	20.1	2.5	4.4	28.9		14.5			10.1	1.8	25.2	3.9			32.7	32.1	2.5	1.8
公務員・団体職員(n=31)	19.4	45.2	29.0		6.5	25.8	3.2	9.7			12.9		35.5		3.2		29.0	32.3		
自営業(n=27)	33.3	33.3	22.2	3.7		55.6					3.7		44.4	3.7			40.7	33.3		
専門職(n=5)		40.0	20.0			40.0							60.0				40.0	40.0		
自由業(n=0)																				
パート・アルバイト(n=104)	25.0	29.8	33.7	5.9	3.9	28.8		20.2	1.0		6.7	1.9	29.8	4.9		1.0	31.7	24.0	2.9	1.0
学生(n=29)	24.1	48.3	17.2			17.2		41.4	3.4		10.3		34.5	3.4			31.0	13.8		3.4
無職(n=153)	28.8	31.4	14.4	9.8	2.6	30.7		9.2	0.7	0.7	7.9	1.8	39.9	3.3	0.7	2.0	40.5	36.6		2.6

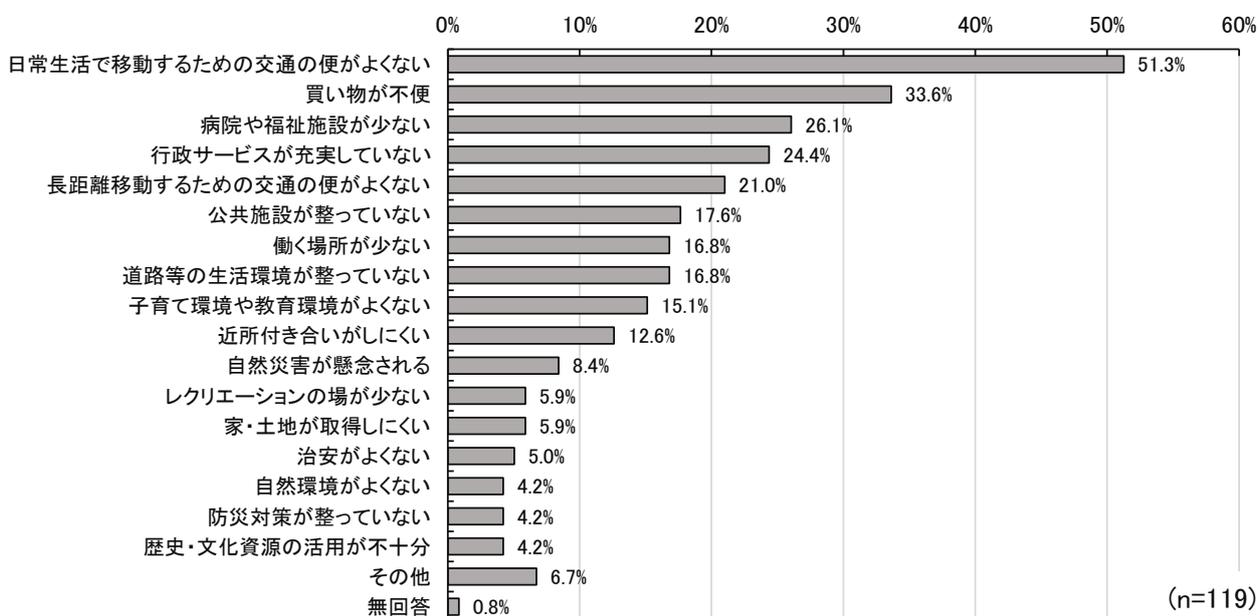
問4-2

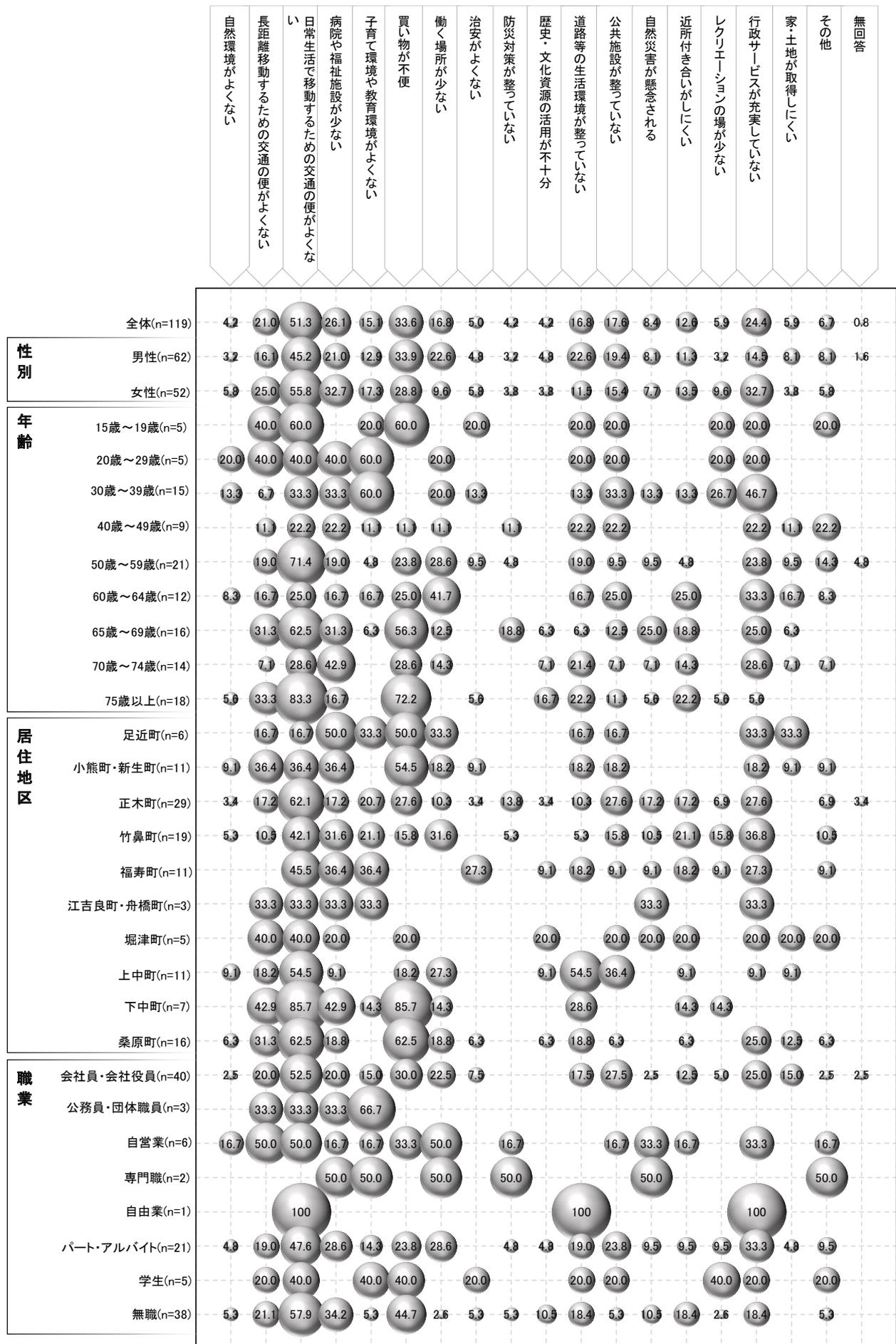
問4で「どちらかといえば住みにくい」または「住みにくい」と回答された方におたずねします。
羽島市が住みにくい理由は何ですか。(3つまで選択)

羽島市が住みにくい理由については、「日常生活で移動するための交通の便がよくない」が51.3%で最も高く、次いで「買い物が不便」(33.6%)、「病院や福祉施設が少ない」(26.1%)、「行政サービスが充実していない」(24.4%)、「長距離移動するための交通の便がよくない」(21.0%)などの順となっています。

属性別にみると、性別では、「行政サービスが充実していない」は、女性が32.7%で男性よりも割合が高くなっています。年齢別では、「日常生活で移動するための交通の便がよくない」は、75歳以上が83.3%で最も高く、他の年代に比べて割合が高くなっています。居住地区別では、「道路等の生活環境が整っていない」は、上中町が54.5%で他の地区に比べて割合が高くなっています。職業別では、「買い物が不便」は、無職が44.7%で他の職業に比べて割合が高くなっています。

【羽島市が住みにくい理由】



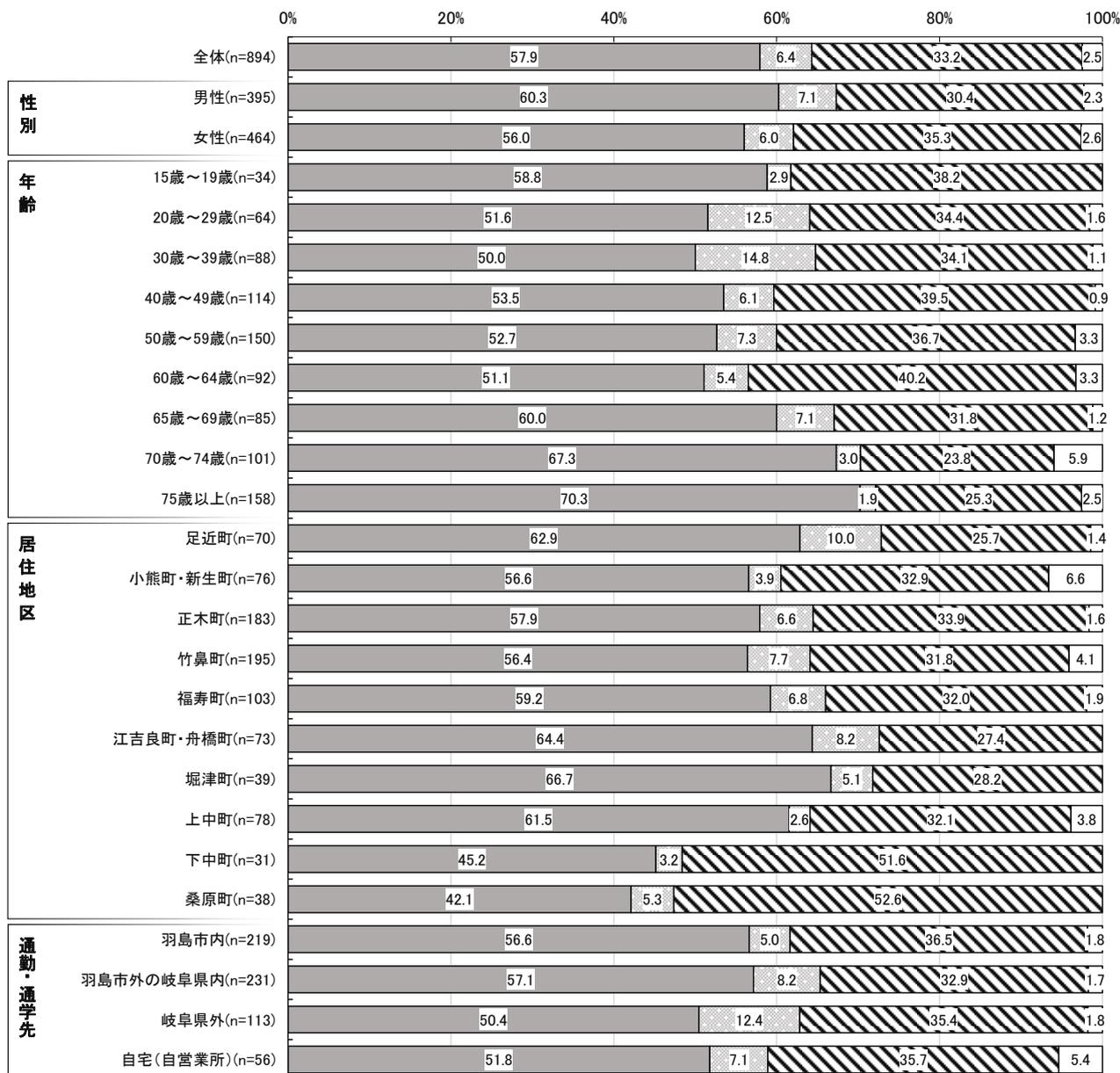


問5 今後も羽島市に住み続けたいと思いますか。(1つ選択)

定住意向については、「住み続けたい」が57.9%である一方、「引っ越したい」が6.4%となっています。

属性別にみると、性別では、「住み続けたい」は、男性が女性より4.3ポイント高くなっています。年齢別では、「引っ越したい」は、30歳～39歳が14.8%で最も高くなっています。居住地区別では、「住み続けたい」は、堀津町が66.7%で最も高くなっています。通勤・通学先別では、「住み続けたい」は、羽島市外の岐阜県内が57.1%で最も高くなっています。

【定住意向】



■ 住み続けたい □ 引っ越したい ▨ どちらともいえない □ 無回答

問5-1

問5で「引っ越したい」と回答された方におたずねします。

引っ越したい理由(事情)は何ですか。下欄に理由を記入してください。

引っ越したい理由(事情)に関する多くの意見があった内容を以下にまとめています。

- ・ 高齢になった時の移動手段に不安がある
- ・ 水害や災害の危険性を感じる
- ・ 市民病院の救急対応に少し不安がある
- ・ 子どもが遊べる場所が少ない
- ・ 福祉施策が足りていないと感じる
- ・ ごみの分別が分かりづらい

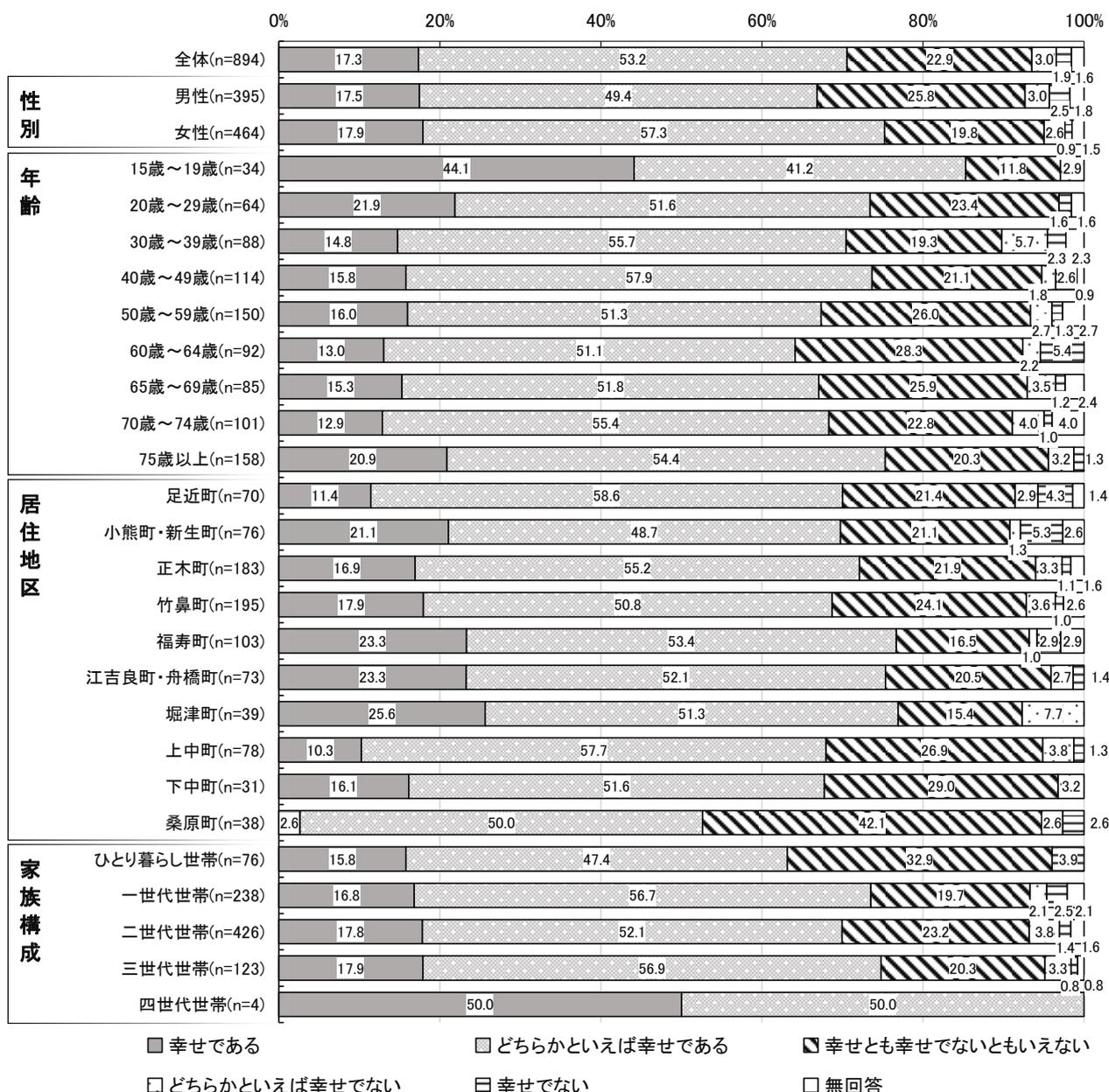
問6

羽島市では、将来都市像である「心安らく 幸せ実感都市 はしま」の実現に向けた取り組みを進めています。あなたは、現在幸せであると感じますか。(1つ選択)

現在幸せであると感じるかについては、「幸せである」と「どちらかといえば幸せである」を合わせた『幸せと感じている人』が70.5%で、「幸せでない」と「どちらかといえば幸せでない」を合わせた『幸せでないと感じている人』が4.9%、「幸せとも幸せでないともいえない」が22.9%となっています。

属性別にみると、性別では、『幸せと感じている人』は、女性が男性よりも8.3ポイント高くなっています。年齢別では、『幸せと感じている人』は、60～64歳で他の年代に比べて割合が低くなっています。居住地区別では、『幸せと感じている人』は、桑原町が52.6%で他の地区に比べて割合が低くなっています。

【現在の幸福度】

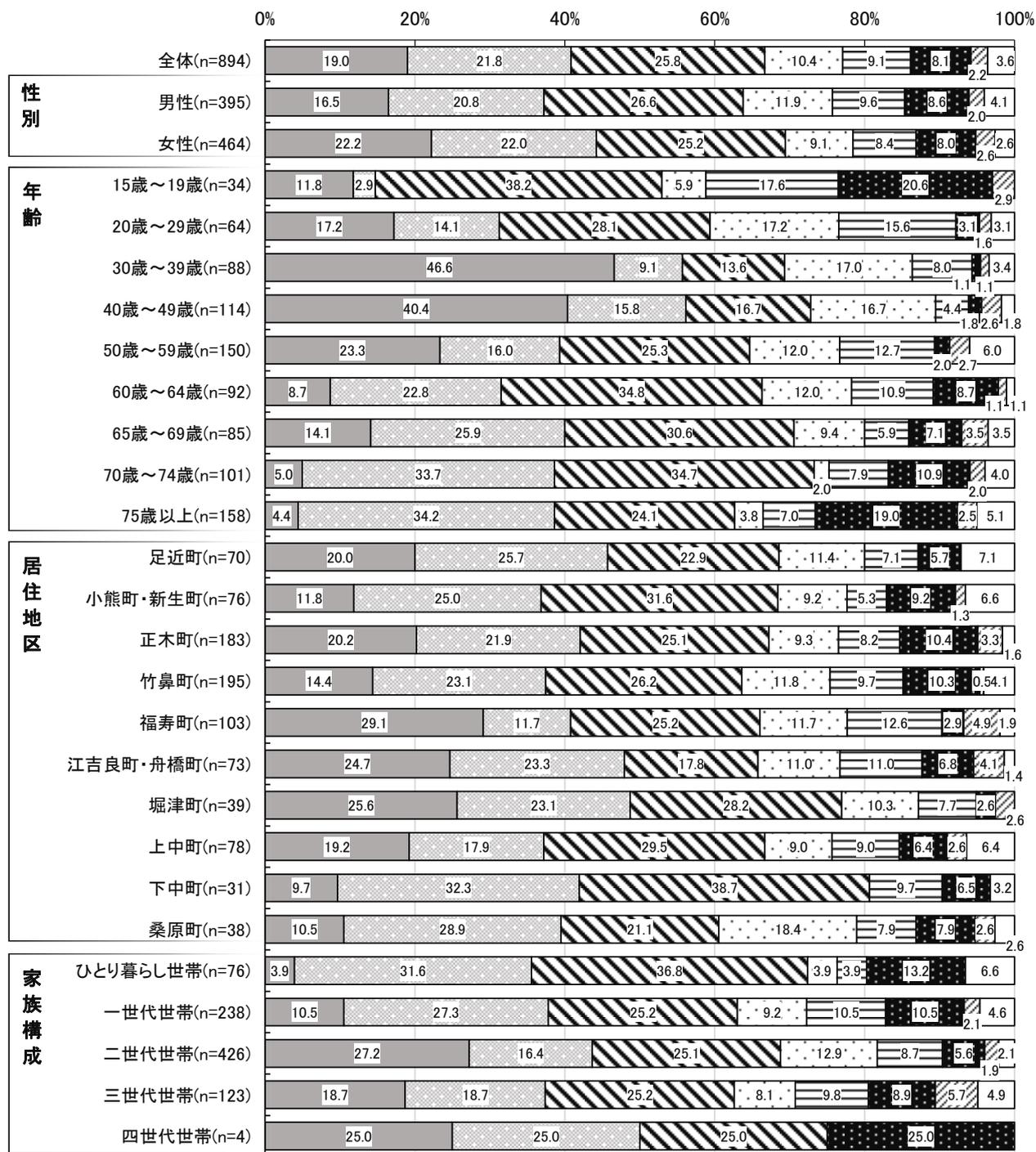


問7 あなたは、どのようなことに特に幸せを感じますか。(1つ選択)

どのようなことに幸せを感じるかについては、「安全・安心な生活を送る」が25.8%で最も高く、次いで「生涯にわたっていきいきと健康に過ごすことができる」(21.8%)、「子どもの健やかな成長」(19.0%)、「経済的に豊かな生活を送る」(10.4%)、「便利で快適な生活を送る」(9.1%)、「家族や地域とのつながりがある」(8.1%)の順となっています。

属性別にみると、性別では、「子どもの健やかな成長」は、女性が男性よりも割合が高くなっています。年齢別では、「子どもの健やかな成長」は、30歳～39歳と40歳～49歳で他の年齢に比べて割合が高くなっています。居住地区別では、「安全・安心な生活を送る」は、下中町が38.7%と最も高くなっています。家族構成別では、「子どもの健やかな成長」は、ひとり暮らし世帯が3.9%と他の家族構成に比べて割合が低くなっています。

【幸せを感じること】



- 子どもの健やかな成長【子育て・教育】
- 生涯にわたっていきいきと健康に過ごすことができる【福祉・健康・医療・生涯学習・生涯スポーツ】
- 安全・安心な生活を送る【市民生活】
- 経済的に豊かな生活を送る【産業】
- 便利で快適な生活を送る【都市基盤】
- 家族や地域とのつながりがある【市民協働】
- その他
- 無回答

(3) まちづくりに対する評価や期待

問8

これまで進めてきた各種取り組みについて、現在の評価「満足度」と、今後への期待「重要度」のそれぞれについて、あなたの今のお気持ちに最も近い番号を1つ選んで○印をつけてください。

■点数化による分析

羽島市で取り組みを進めている31項目について、「現在の評価(満足度)」と「今後への期待(重要度)」をうかがいました。

ここでは、「満足度」「重要度」という割合(プラスの要素)に焦点を当てるだけでなく、「不満である」「重要でない」というマイナスの要素を加味し、各施策に対して相対的に評価しようとする分析方法を試みました。①ポイントの付け方、②平均ポイントの算出方法は以下のとおりです。

①ポイントの付け方

満足度	重要度	ポイント
満足	高い	5
やや満足	やや高い	4
ふつう	ふつう	3
やや不満	やや低い	2
不満	低い	1

②平均ポイントの算出方法

1人1項目あたりのポイント分析は、5～1の範囲となります。このポイント全体の平均を算出し、それぞれの評価の指標とします。算出された平均ポイントは、5に近いほど満足(または重要)であることを表しています。

現在の評価(満足度)と今後への期待(重要度)を以下の通り点数化し、「A:満足度が低く、重要度が高いもの」「B:満足度が高く、重要度が高いもの」「C:満足度が低く、重要度が低いもの」「D:満足度が高く、重要度が低いもの」の4つの領域に分類しました。

満足度のポイント

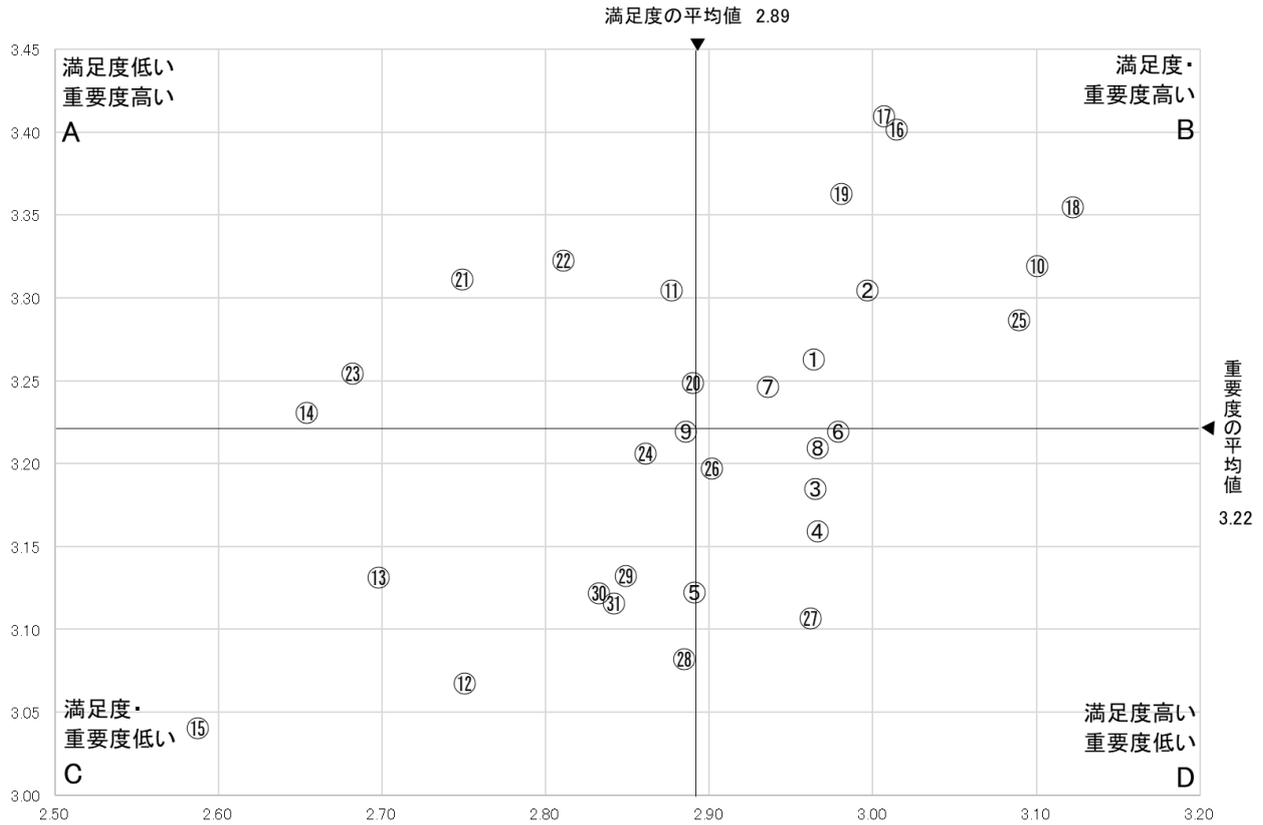
$$= \{ \text{「満足」の回答者} \times (5 \text{点}) + \text{「やや満足」の回答者} \times (4 \text{点}) + \text{「ふつう」の回答者} \times (3 \text{点}) + \text{「やや不満」の回答者} \times (2 \text{点}) + \text{「不満」の回答者} \times (1 \text{点}) \} \div \text{総回答者数}$$

重要度のポイント

$$= \{ \text{「高い」の回答者} \times (5 \text{点}) + \text{「やや高い」の回答者} \times (4 \text{点}) + \text{「ふつう」の回答者} \times (3 \text{点}) + \text{「やや低い」の回答者} \times (2 \text{点}) + \text{「低い」の回答者} \times (1 \text{点}) \} \div \text{総回答者数}$$

【満足度・重要度の分布図(全体)】

満足度と重要度のそれぞれの項目の平均ポイントの関係を分布図にしたものが下図になります。ここで重視すべきは、満足度も重要度も高い項目ではなく、満足度は低く重要度が高い項目、つまり市民の多くがその内容について現状では不満であるが、重要だと思っている項目です。この分布図においては、満足度が低くかつ重要度が高い領域(優先度が高い領域:図の左上 A)にある項目が今後重点的に取り組むべき施策分野であることを示しています。今回の調査結果では、「地域医療」「企業誘致」「環境保全」「ごみ・し尿処理」「道路」「公共交通」が該当しています。



	項目	満足度	重要度	評価	項目	満足度	重要度	評価	
①	子育て	2.96	3.26	B	①⑦	治水	3.01	3.41	B
②	学校教育	3.00	3.30	B	①⑧	消防	3.12	3.35	B
③	地域教育	2.96	3.18	D	①⑨	交通安全・防犯	2.98	3.36	B
④	生涯学習	2.97	3.16	D	①⑩	環境保全	2.88	3.25	A
⑤	生涯スポーツ	2.89	3.12	D	①⑪	ごみ・し尿処理	2.75	3.31	A
⑥	地域福祉	2.98	3.22	B	①⑫	道路	2.81	3.32	A
⑦	高齢者福祉	2.93	3.24	B	①⑬	公共交通	2.68	3.25	A
⑧	障がい者福祉	2.97	3.21	D	①⑭	公園・広場	2.86	3.21	C
⑨	社会保障	2.88	3.22	C	①⑮	上水道	3.09	3.29	B
⑩	健康づくり	3.10	3.32	B	①⑯	下水道	2.90	3.20	D
⑪	地域医療	2.88	3.30	A	①⑰	市民協働	2.96	3.11	D
⑫	農業	2.75	3.07	C	①⑱	男女共同参画	2.88	3.08	C
⑬	商工業	2.69	3.13	C	①⑲	開かれた行政	2.85	3.13	C
⑭	企業誘致	2.65	3.23	A	①⑳	行財政運営	2.83	3.12	C
⑮	観光・交流	2.58	3.04	C	①㉑	多様な連携推進	2.84	3.12	C
⑯	防災	3.02	3.40	B					

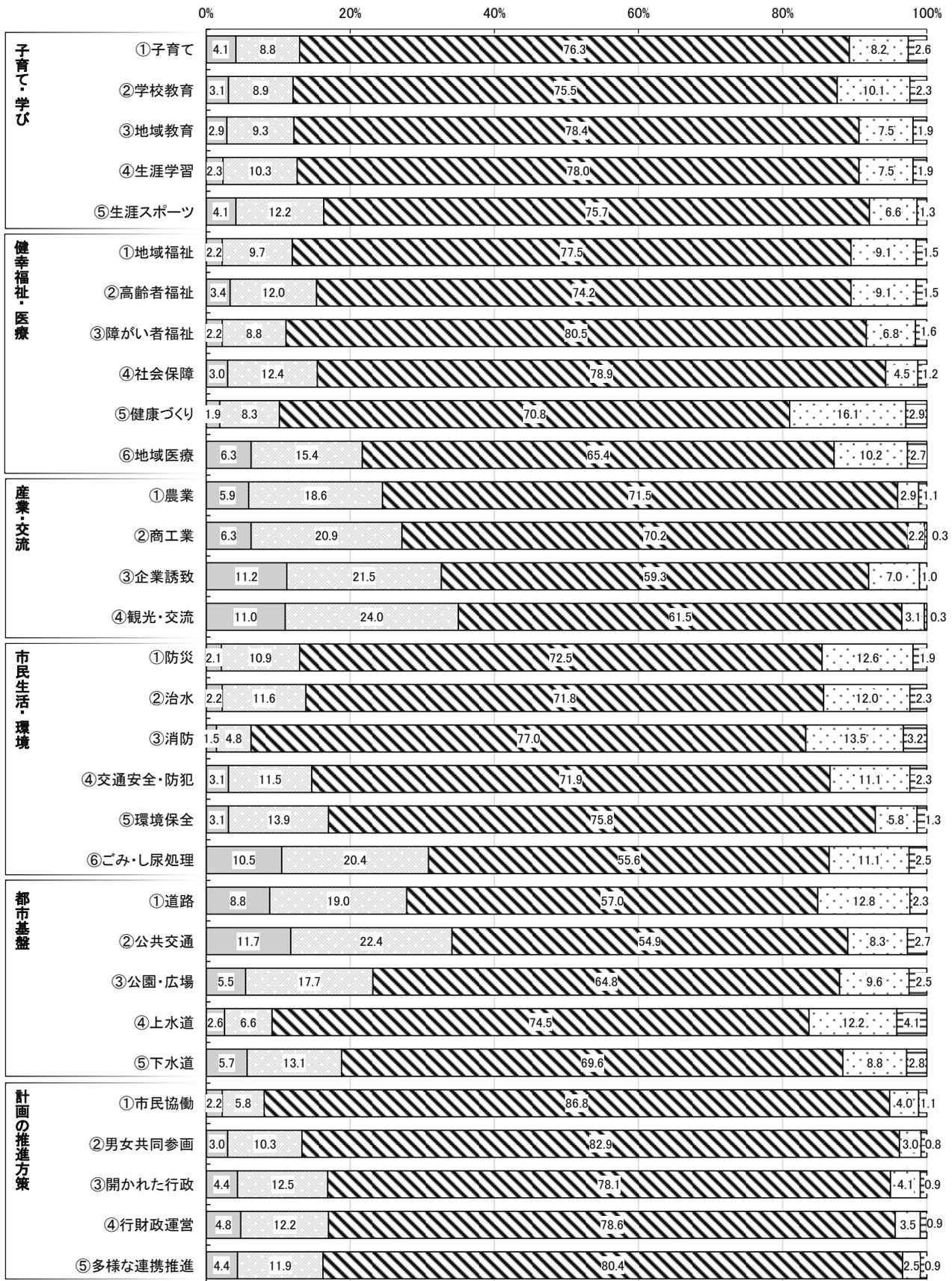
【満足度】

「満足」と「やや満足」を合わせた『羽島市のまちづくりの取り組みに満足』は、「健康づくり」が19.0%と最も高く、次いで「消防」(16.7%)、「上水道」(16.3%)、「道路」(15.1%)、「防災」(14.5%)などの順となっています。

また、「やや不満」と「不満」を合わせた『羽島市のまちづくりの取り組みに不満』は、「観光・交流」が35.0%と最も高く、次いで「公共交通」(34.1%)、「企業誘致」(32.7%)、「ごみ・し尿処理」(30.9%)、「道路」(27.8%)などの順となっています。

【満足度】

(n=894)



□不満 □やや不満 □ふつう □やや満足 □満足

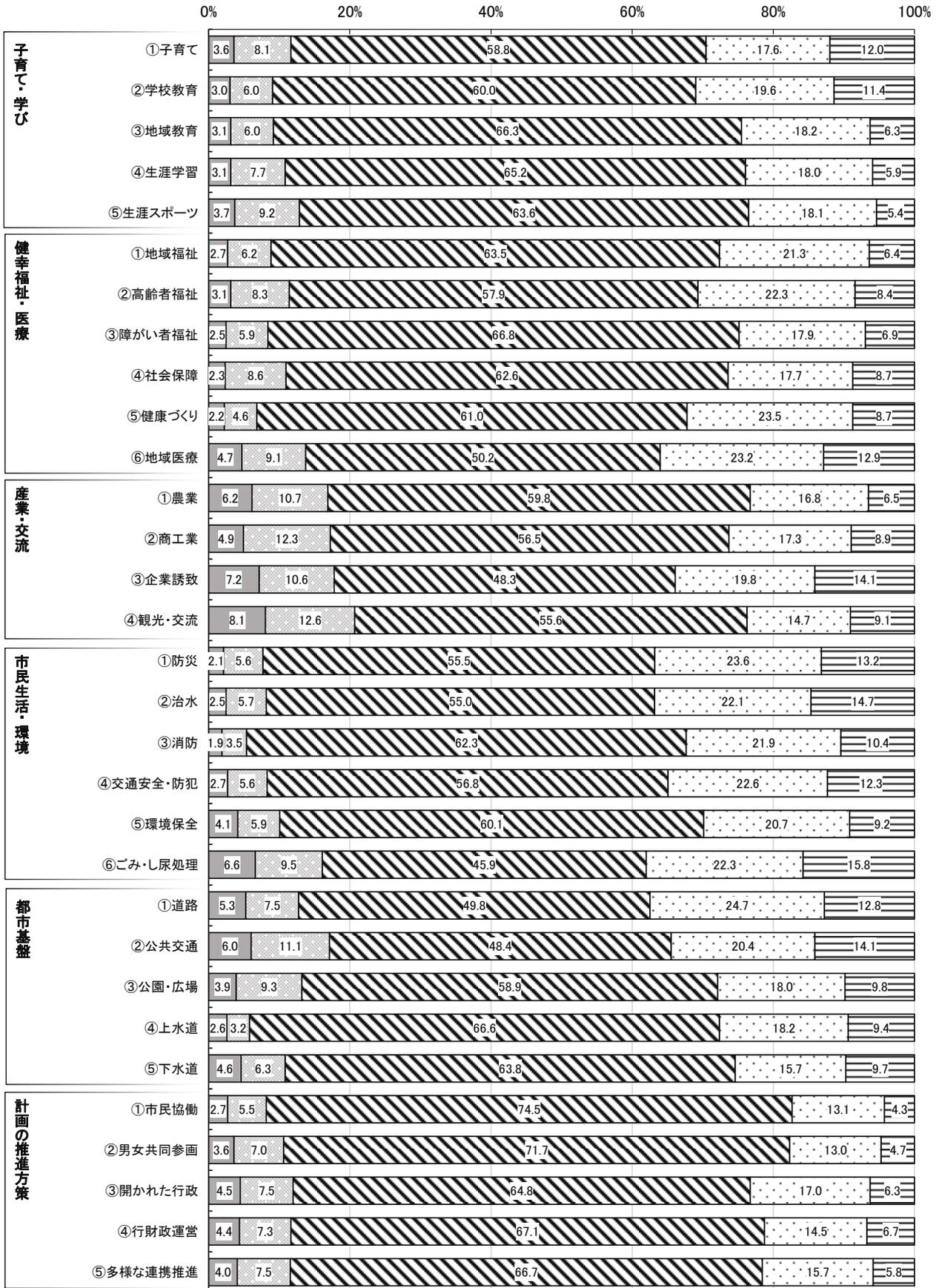
【重要度】

「高い」と「やや高い」を合わせた『羽島市のまちづくりの取り組みに期待』は、「ごみ・し尿処理」が38.1%と最も高く、次いで「道路」(37.5%)、「防災」「治水」(それぞれ36.8%)、「地域医療」(36.1%)などの順となっています。

また、「やや低い」と「低い」を合わせた『羽島市のまちづくりの取り組みに期待しない』は、「観光・交流」が20.7%と最も高く、次いで「企業誘致」(17.8%)、「商工業」(17.2%)、「公共交通」(17.1%)、「農業」(16.9%)などの順となっています。

【重要度】

(n=894)

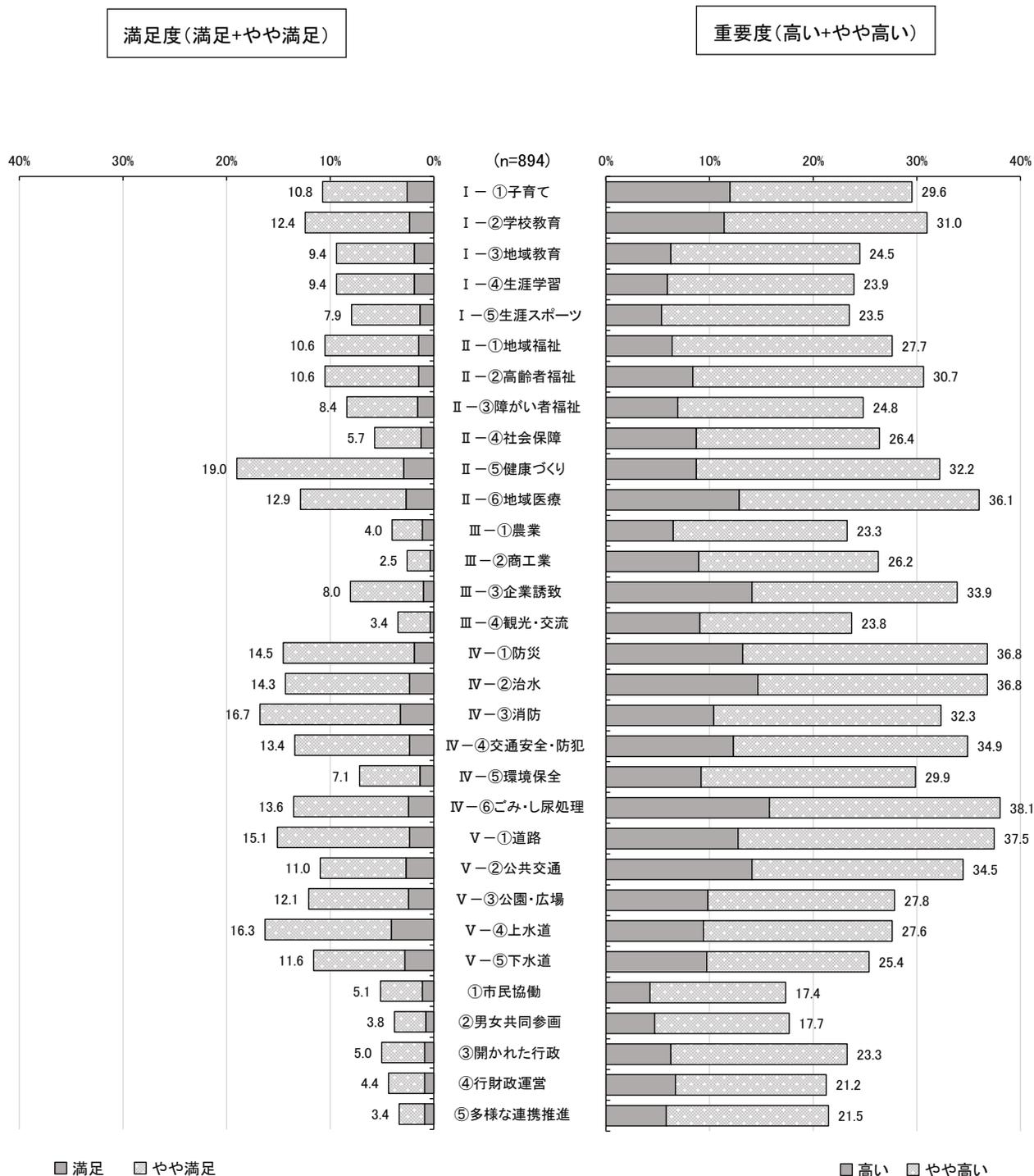


□低い □やや低い □ふつう □やや高い □高い

以下は、地域別の満足度（満足+やや満足）と重要度（高い+やや高い）を左右のグラフで比較しています。

次頁からは、地区ごとに全体との比較を見ていきます。

全体



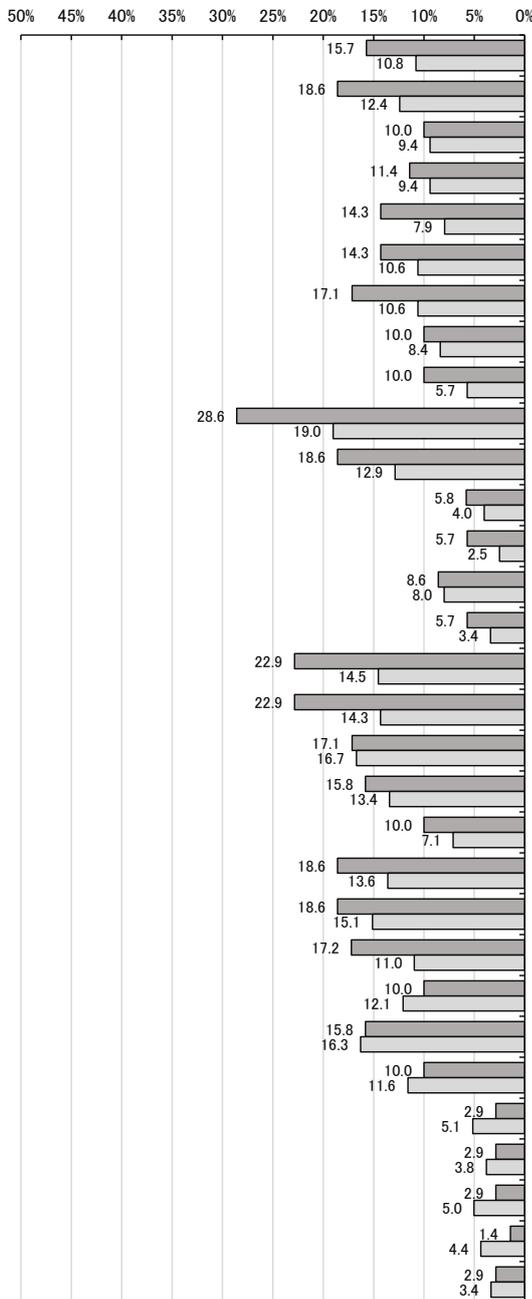
足近町

【満足度】「健康づくり」が28.6%で最も高く、次いで「防災」「治水」（それぞれ22.9%）、「学校教育」「地域医療」「ごみ・し尿処理」「道路」（それぞれ18.6%）などの順となっています。全体と比べると、「健康づくり」が全体よりも9.6ポイント高くなっています。

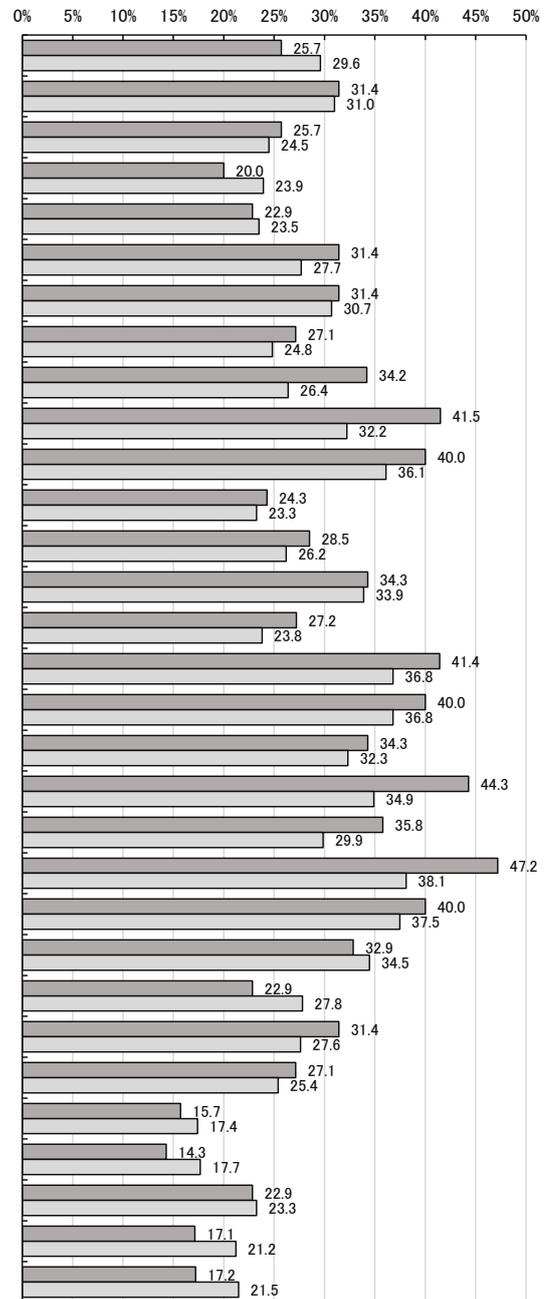
【重要度】「ごみ・し尿処理」が47.2%で最も高く、次いで「交通安全・防犯」（44.3%）、「健康づくり」（41.5%）などの順となっています。全体と比べると、「交通安全・防犯」が全体よりも9.4ポイント高くなっています。

満足度(満足+やや満足)

重要度(高い+やや高い)



□足近町(n=70) □全体(n=894)

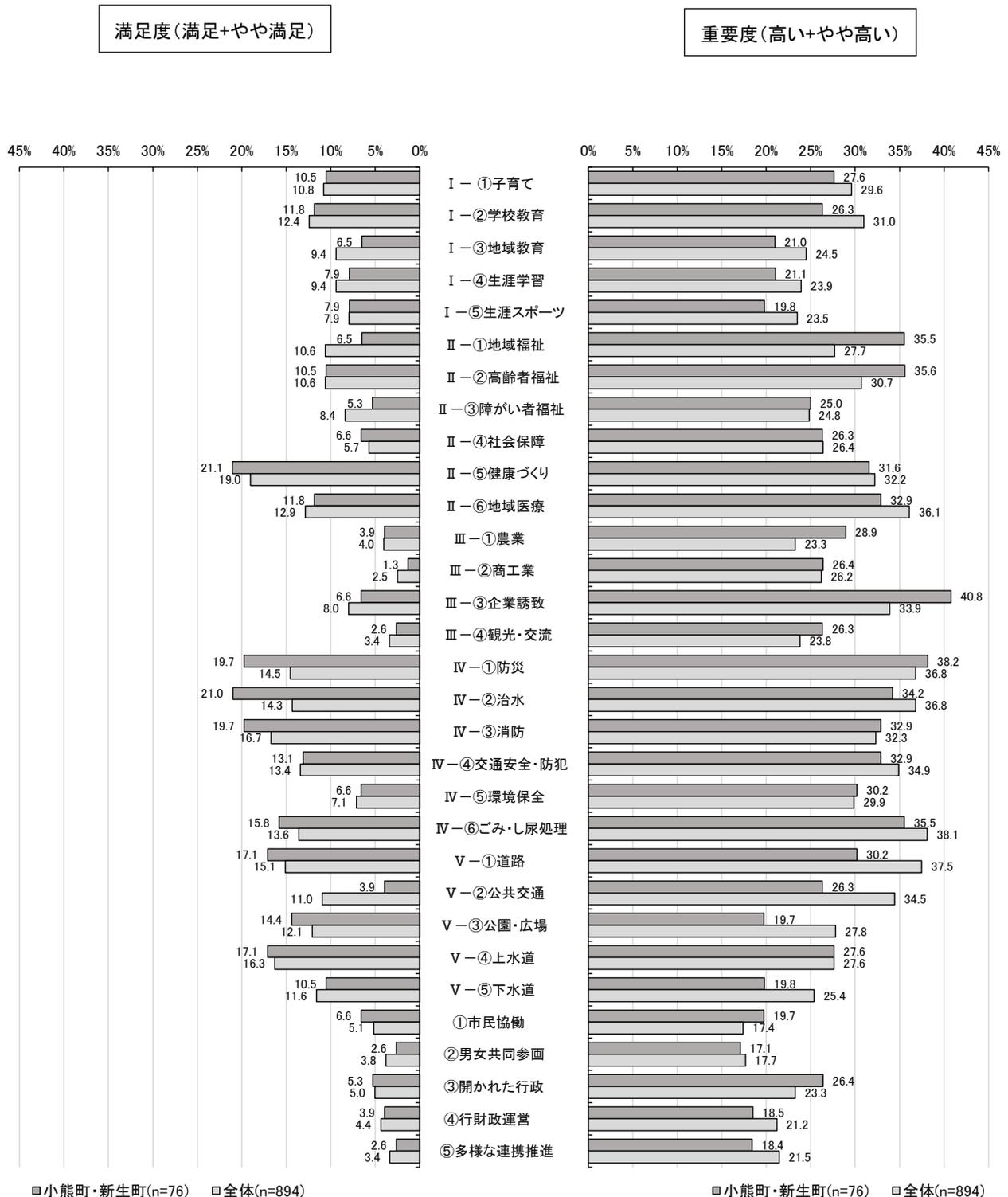


□足近町(n=70) □全体(n=894)

小熊町・新生町

【満足度】「健康づくり」が21.1%で最も高く、次いで「治水」（21.0%）、「防災」「消防」（それぞれ19.7%）、「道路」「上水道」（それぞれ17.1%）などの順となっています。全体と比べると「治水」が全体よりも6.7ポイント高くなっています。

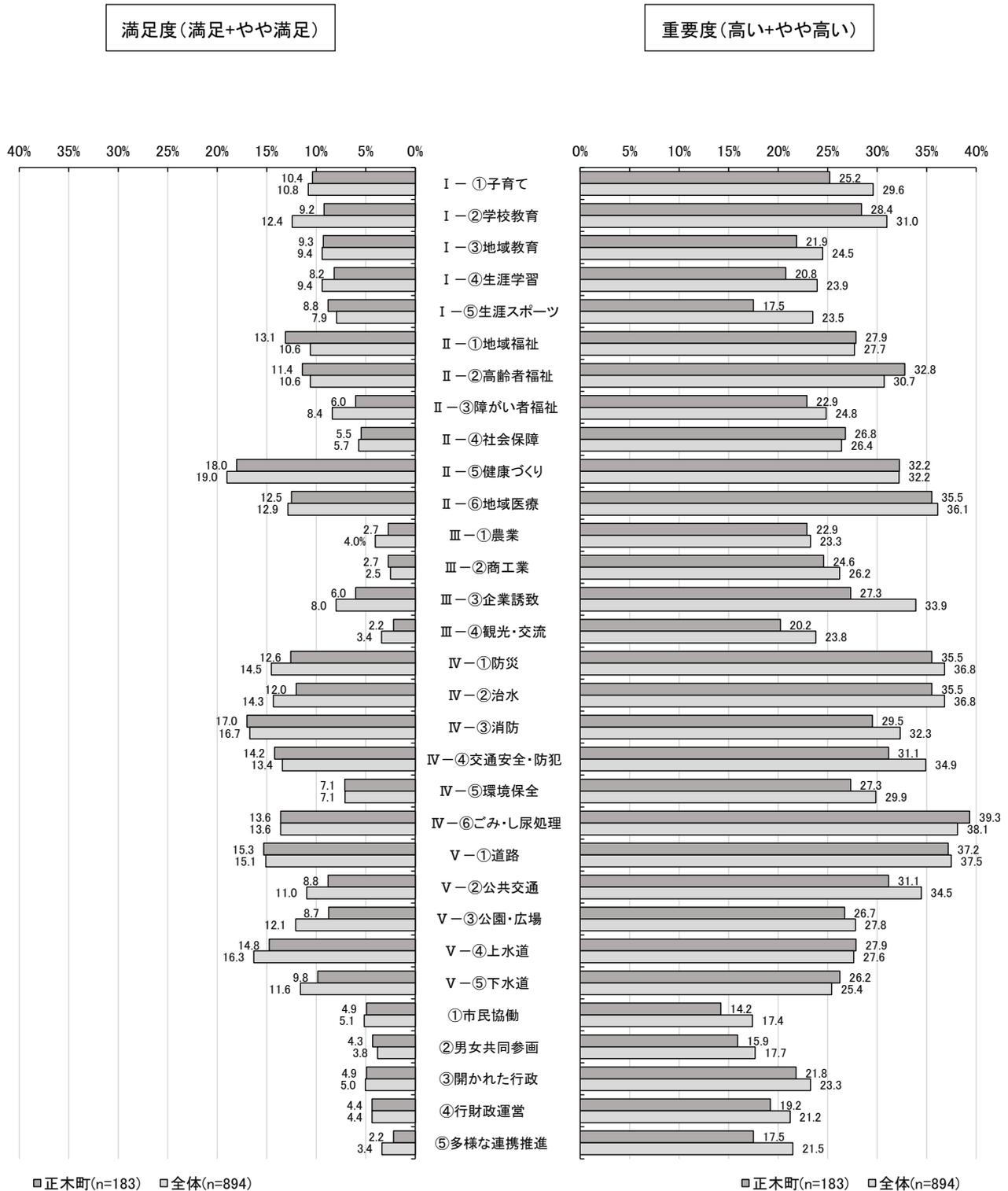
【重要度】「企業誘致」が40.8%で最も高く、次いで「防災」（38.2%）、「高齢者福祉」（35.6%）、「地域福祉」「ごみ・し尿処理」（それぞれ35.5%）などの順となっています。全体と比べると「公共交通」が全体よりも8.2ポイント低くなっています。



正木町

【満足度】「健康づくり」が18.0%で最も高く、次いで「消防」(17.0%)、「道路」(15.3%)、「上水道」(14.8%)などの順となっており、全体と比べると「公園・広場」が全体よりも3.4ポイント低くなっています。

【重要度】「ごみ・し尿処理」が39.3%で最も高く、次いで「道路」(37.2%)、「地域医療」「防災」「治水」(それぞれ35.5%)などの順となっています。全体と比べると「企業誘致」が全体よりも6.6ポイント低くなっています。



竹鼻町

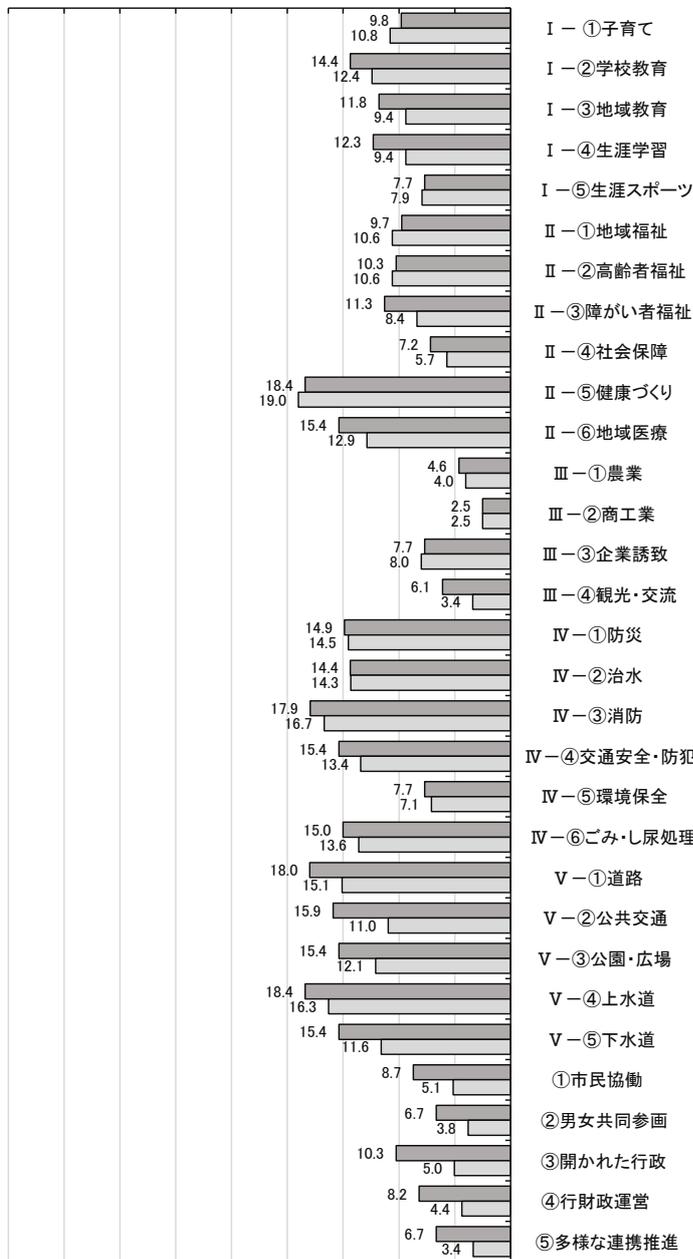
【満足度】「健康づくり」「上水道」が18.4%で最も高く、次いで「道路」(18.0%)、「消防」(17.9%)、「公共交通」(15.9%)などの順となっています。全体と比べると、「開かれた行政」が全体よりも5.3ポイント高くなっています。

【重要度】「道路」が41.1%で最も高く、次いで「公共交通」(39.5%)、「ごみ・し尿処理」(38.4%)、「防災」(37.5%)などの順となっています。全体と比べると、「公共交通」が全体よりも5.0ポイント高くなっています。

満足度(満足+やや満足)

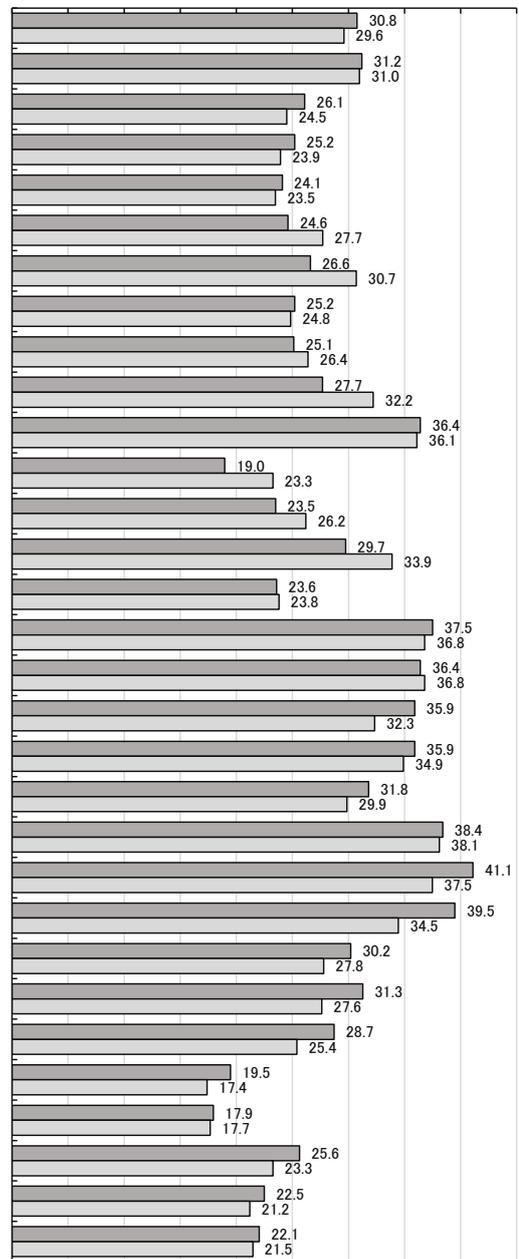
重要度(高い+やや高い)

45% 40% 35% 30% 25% 20% 15% 10% 5% 0%



□竹鼻町(n=195) □全体(n=894)

0% 5% 10% 15% 20% 25% 30% 35% 40% 45%

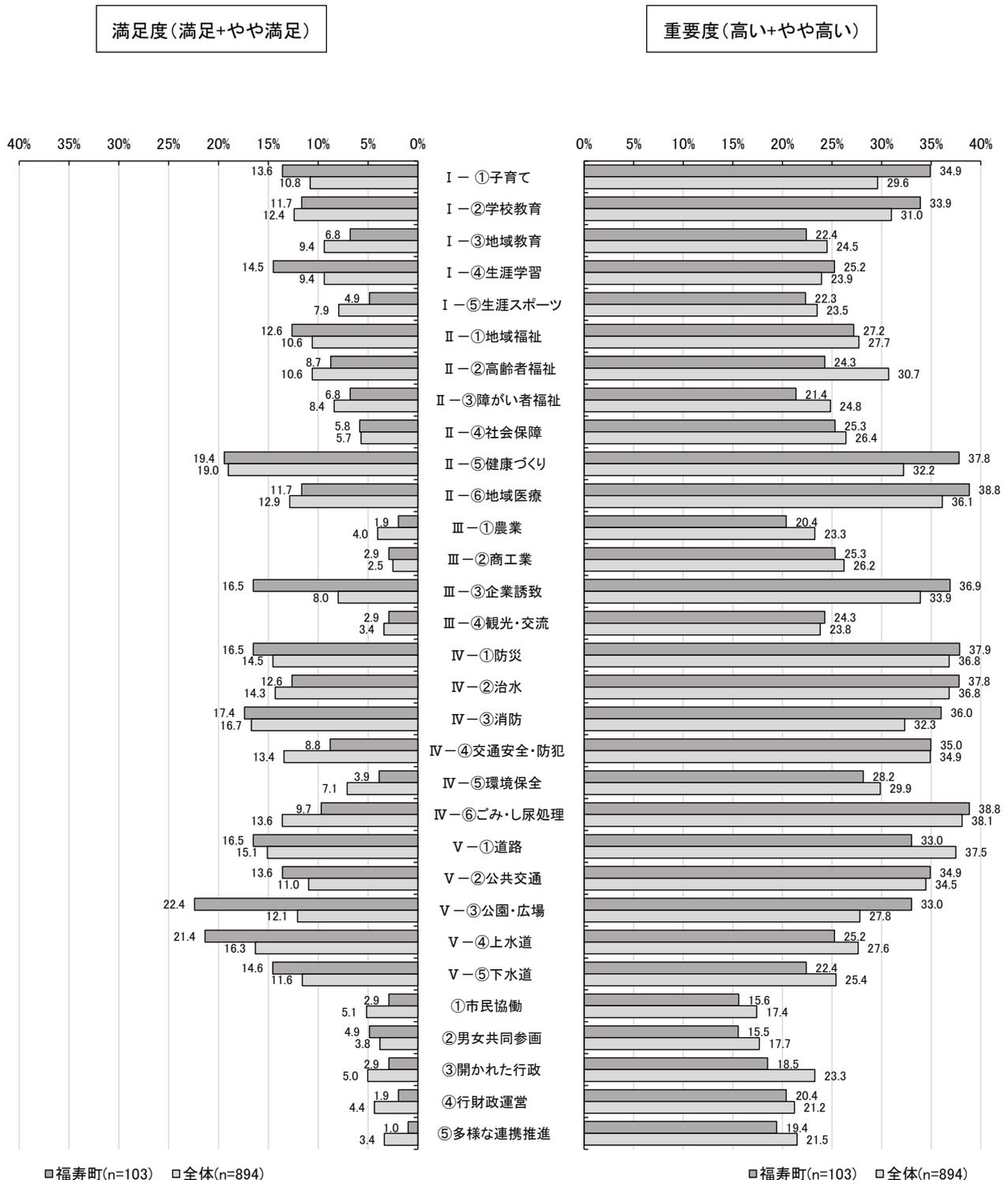


□竹鼻町(n=195) □全体(n=894)

福寿町

【満足度】「公園・広場」が22.4%で最も高く、次いで「上水道」(21.4%)、「健康づくり」(19.4%)、「消防」(17.4%)などの順となっています。全体と比べると、「公園・広場」が全体よりも10.3ポイント高くなっています。

【重要度】「地域医療」「ごみ・し尿処理」がそれぞれ38.8%で最も高く、次いで「防災」(37.9%)、「健康づくり」「治水」(それぞれ37.8%)、「企業誘致」(36.9%)などの順となっています。全体と比べると、「高齢者福祉」が全体よりも6.4ポイント低くなっています。



江吉良町・舟橋町

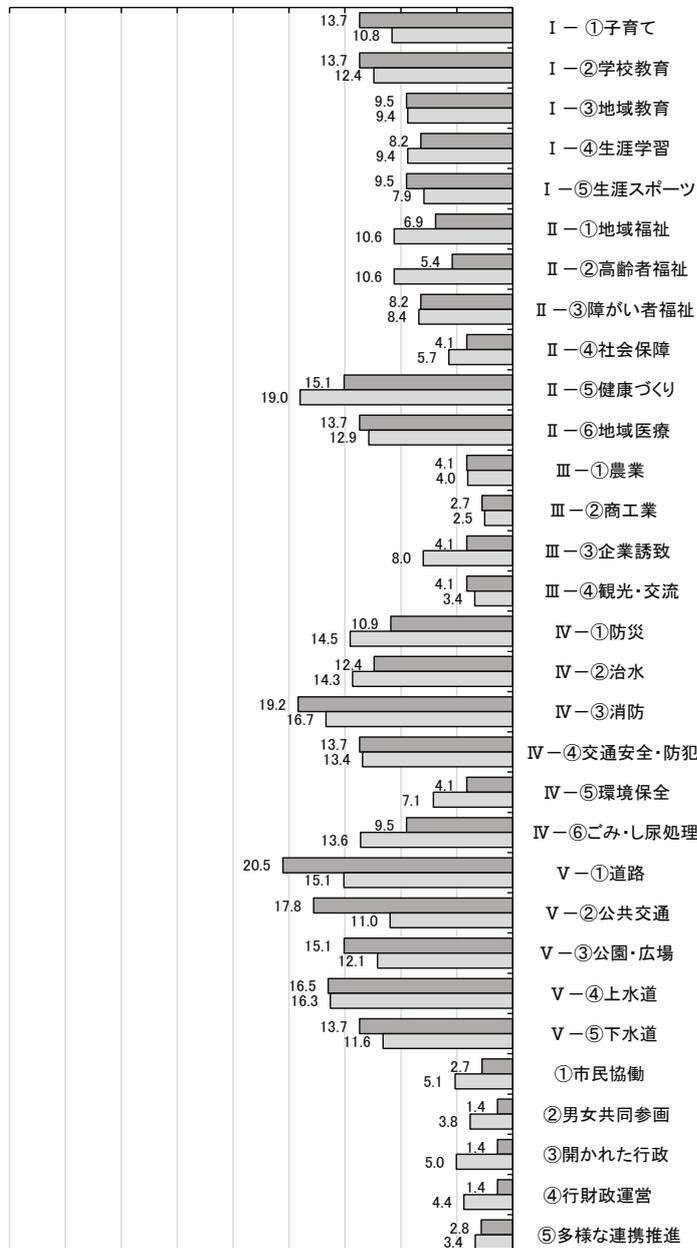
【満足度】「道路」が20.5%で最も高く、次いで「消防」(19.2%)、「公共交通」(17.8%)、「上水道」(16.5%)などの順となっています。全体と比べると、「公共交通」が全体よりも6.8ポイント高くなっています。

【重要度】「公共交通」が43.8%で最も高く、次いで「治水」(42.5%)、「交通安全・防犯」(41.1%)、「学校教育」「地域医療」「企業誘致」(それぞれ39.7%)などの順となっています。全体と比べると、「地域教育」が全体よりも11.1ポイント高くなっています。

満足度(満足+やや満足)

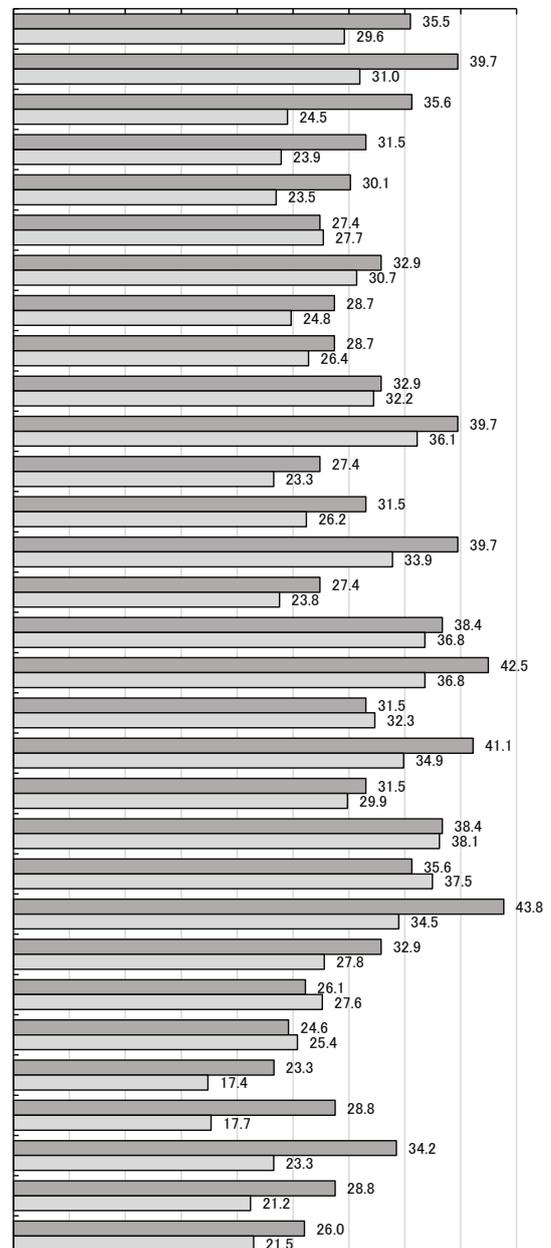
重要度(高い+やや高い)

45% 40% 35% 30% 25% 20% 15% 10% 5% 0%



□江吉良町・舟橋町(n=73) □全体(n=894)

0% 5% 10% 15% 20% 25% 30% 35% 40% 45%

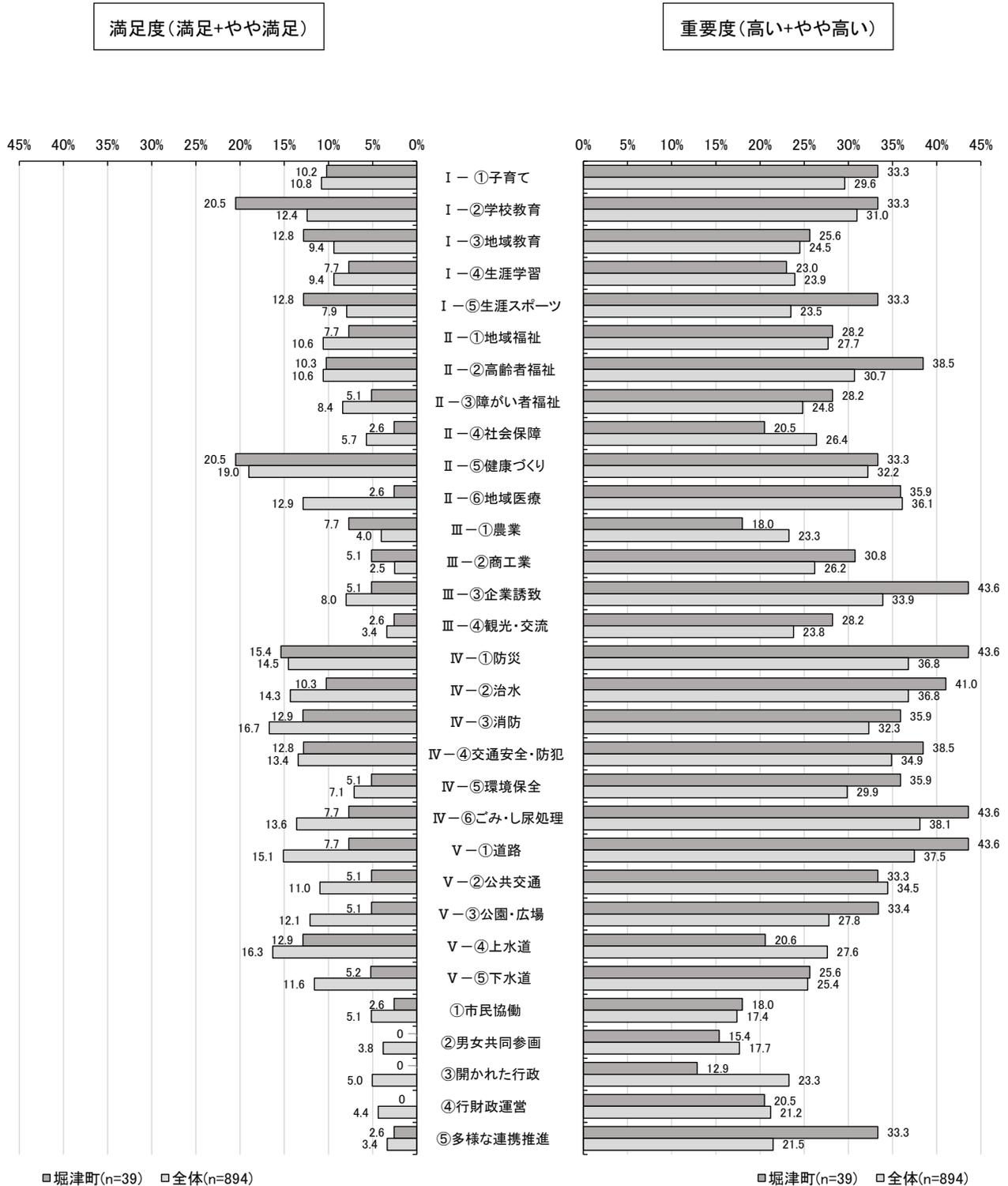


□江吉良町・舟橋町(n=73) □全体(n=894)

堀津町

【満足度】「学校教育」「健康づくり」がそれぞれ20.5%で最も高く、次いで「防災」(15.4%)、「消防」「上水道」(それぞれ12.9%)、「地域教育」「生涯スポーツ」「交通安全・防犯」(それぞれ12.8%)などの順となっています。全体と比べると、「学校教育」が全体よりも8.1ポイント高くなっています。

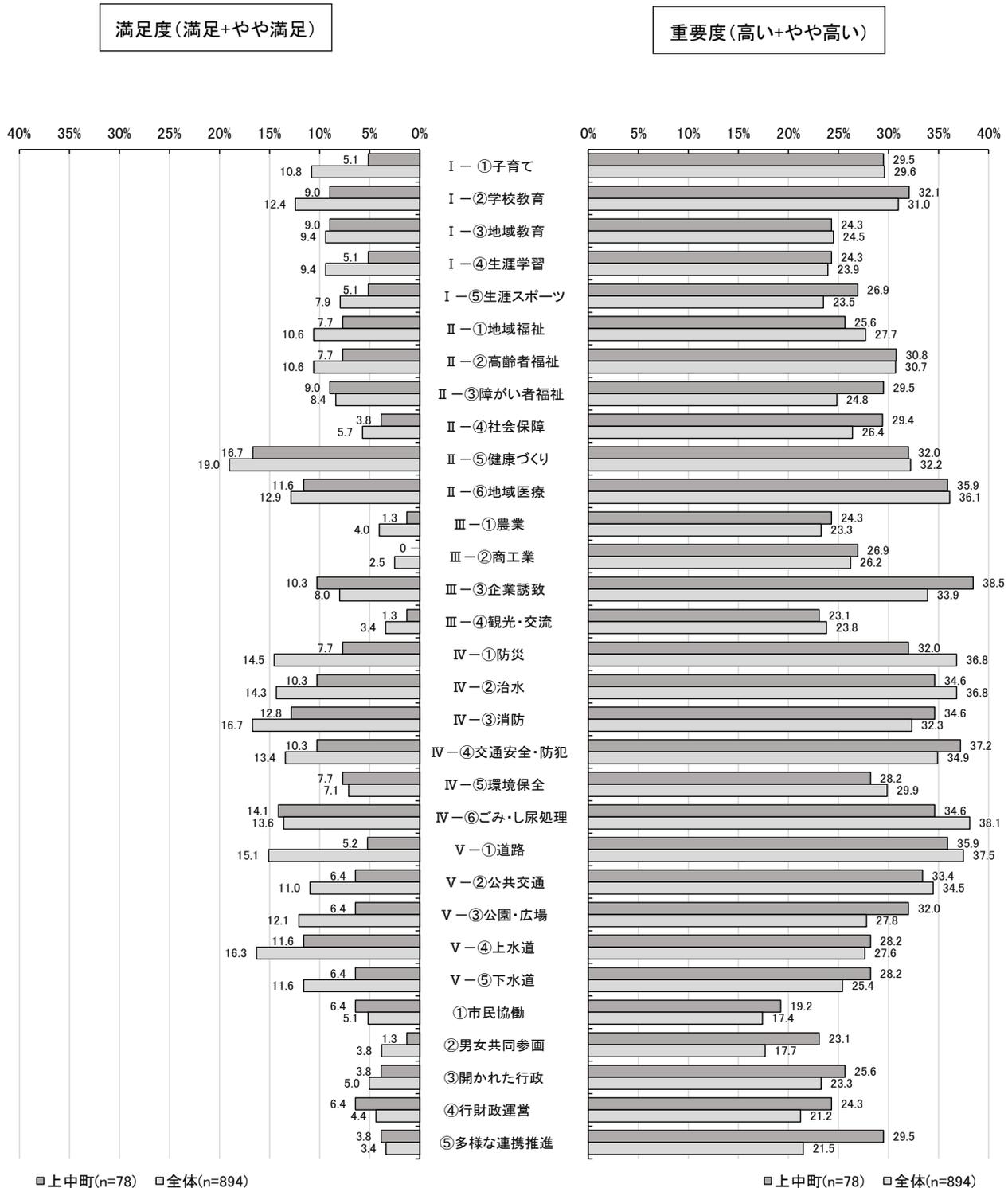
【重要度】「企業誘致」「防災」「ごみ・し尿処理」「道路」がそれぞれ43.6%で最も高く、次いで「治水」(41.0%)などの順となっています。全体と比べると、「多様な連携推進」が全体よりも11.8ポイント高くなっています。



上中町

【満足度】「健康づくり」が16.7%で最も高く、次いで「ごみ・し尿処理」(14.1%)、「消防」(12.8%)、「地域医療」「上水道」(それぞれ11.6%)などの順となっています。全体と比べると、「道路」が全体よりも9.9ポイント低くなっています。

【重要度】「企業誘致」が38.5%、次いで「交通安全・防犯」(37.2%)、「地域医療」「道路」(それぞれ35.9%)、「治水」「消防」「ごみ・し尿処理」(それぞれ34.6%)、「公共交通」(33.4%)などの順となっています。全体と比べると、「多様な連携推進」が全体よりも8.0ポイント高くなっています。



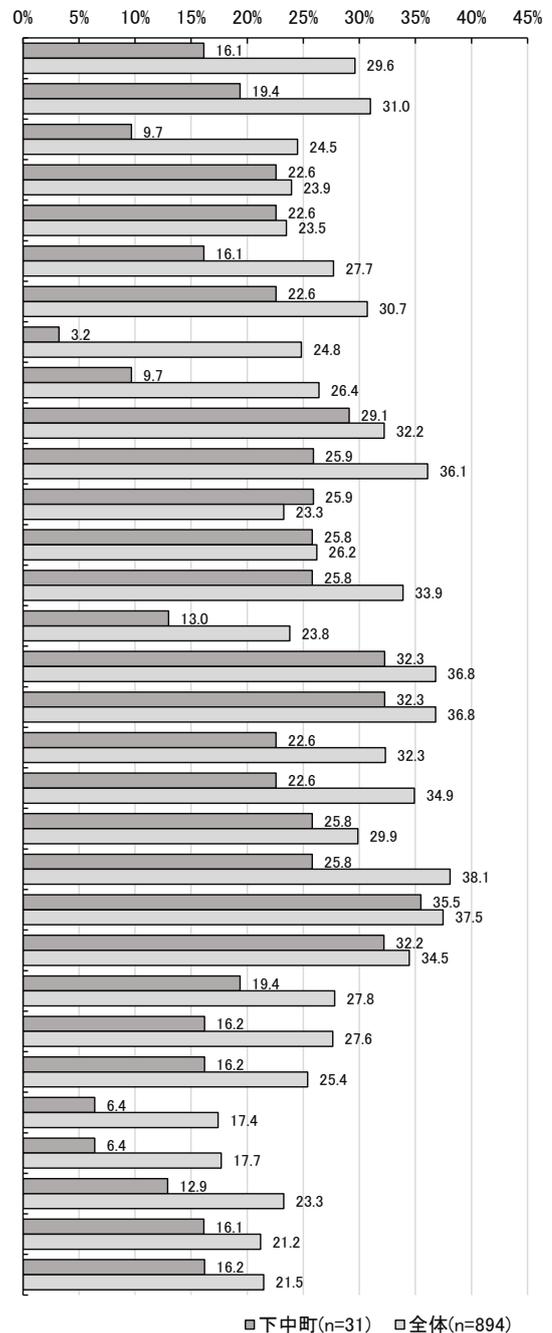
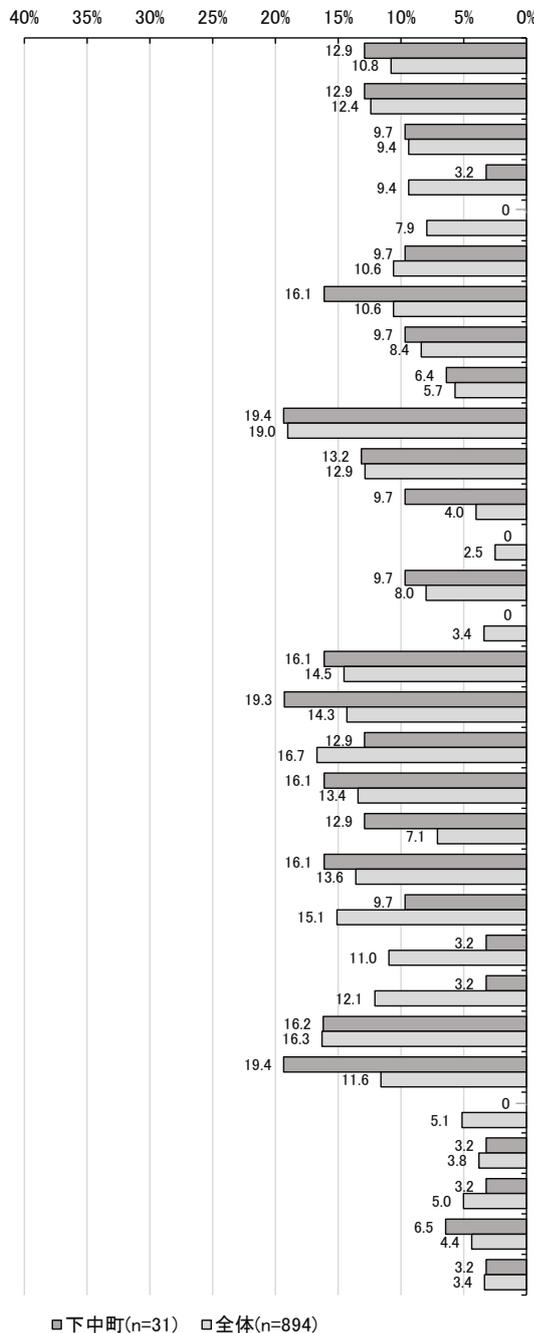
下中町

【満足度】「健康づくり」「下水道」がそれぞれ19.4%で最も高く、次いで「治水」（19.3%）、「上水道」（16.2%）、「高齢者福祉」「防災」「交通安全・防犯」「ごみ・し尿処理」（それぞれ16.1%）などの順となっています。全体と比べると、「下水道」が全体よりも7.8ポイント高くなっています。

【重要度】「道路」が35.5%で最も高く、次いで「防災」「治水」（それぞれ32.3%）、「公共交通」（32.2%）、「健康づくり」（29.1%）などの順となっています。全体と比べると、「障がい者福祉」が全体よりも21.6ポイント低くなっています。

満足度(満足+やや満足)

重要度(高い+やや高い)



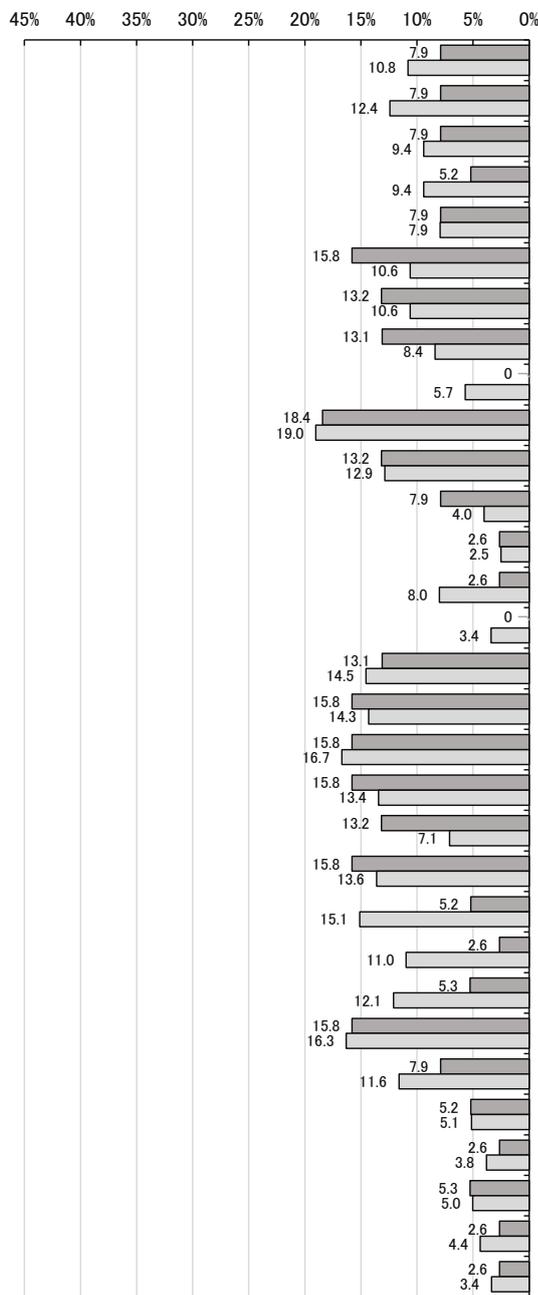
桑原町

【満足度】「健康づくり」が18.4%で最も高く、次いで「地域福祉」「治水」「消防」「交通安全・防犯」「ごみ・し尿処理」「上水道」(それぞれ15.8%)、「高齢者福祉」「地域医療」「環境保全」(それぞれ13.2%)などの順となっています。全体と比べると、「道路」が全体よりも9.9ポイント低くなっています。

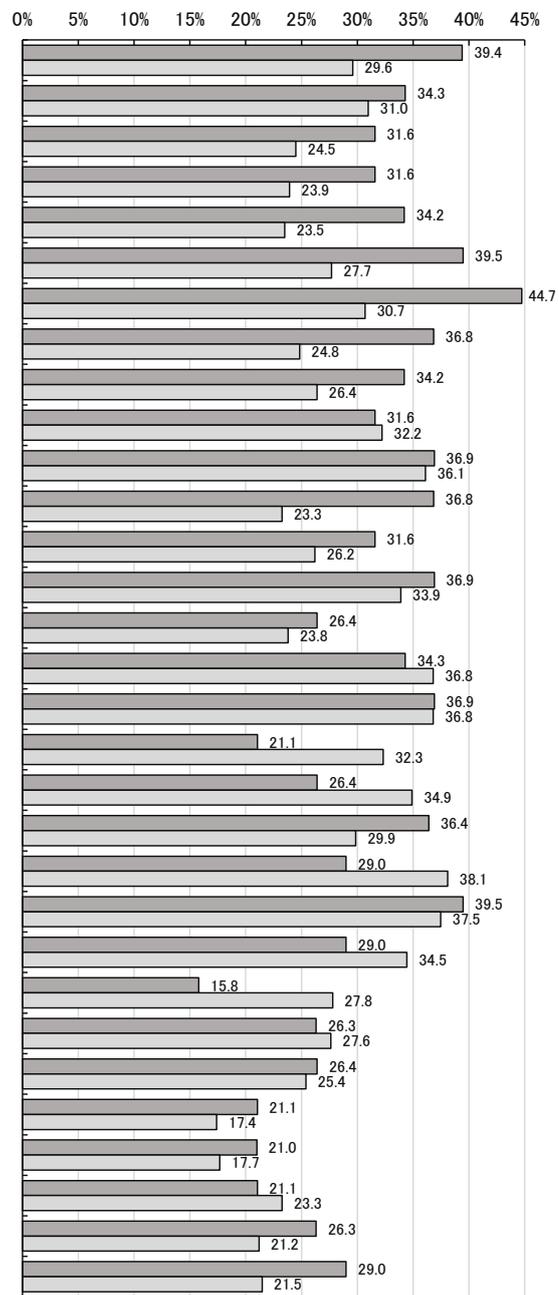
【重要度】「高齢者福祉」が44.7%で最も高く、「地域福祉」「道路」(それぞれ39.5%)、「子育て」(39.4%)、「地域医療」「企業誘致」「治水」(それぞれ36.9%)、「障がい者福祉」「農業」(それぞれ36.8%)などの順となっています。全体と比べると、「高齢者福祉」が全体よりも14.0ポイント高くなっています。

満足度(満足+やや満足)

重要度(高い+やや高い)



□桑原町(n=38) □全体(n=894)



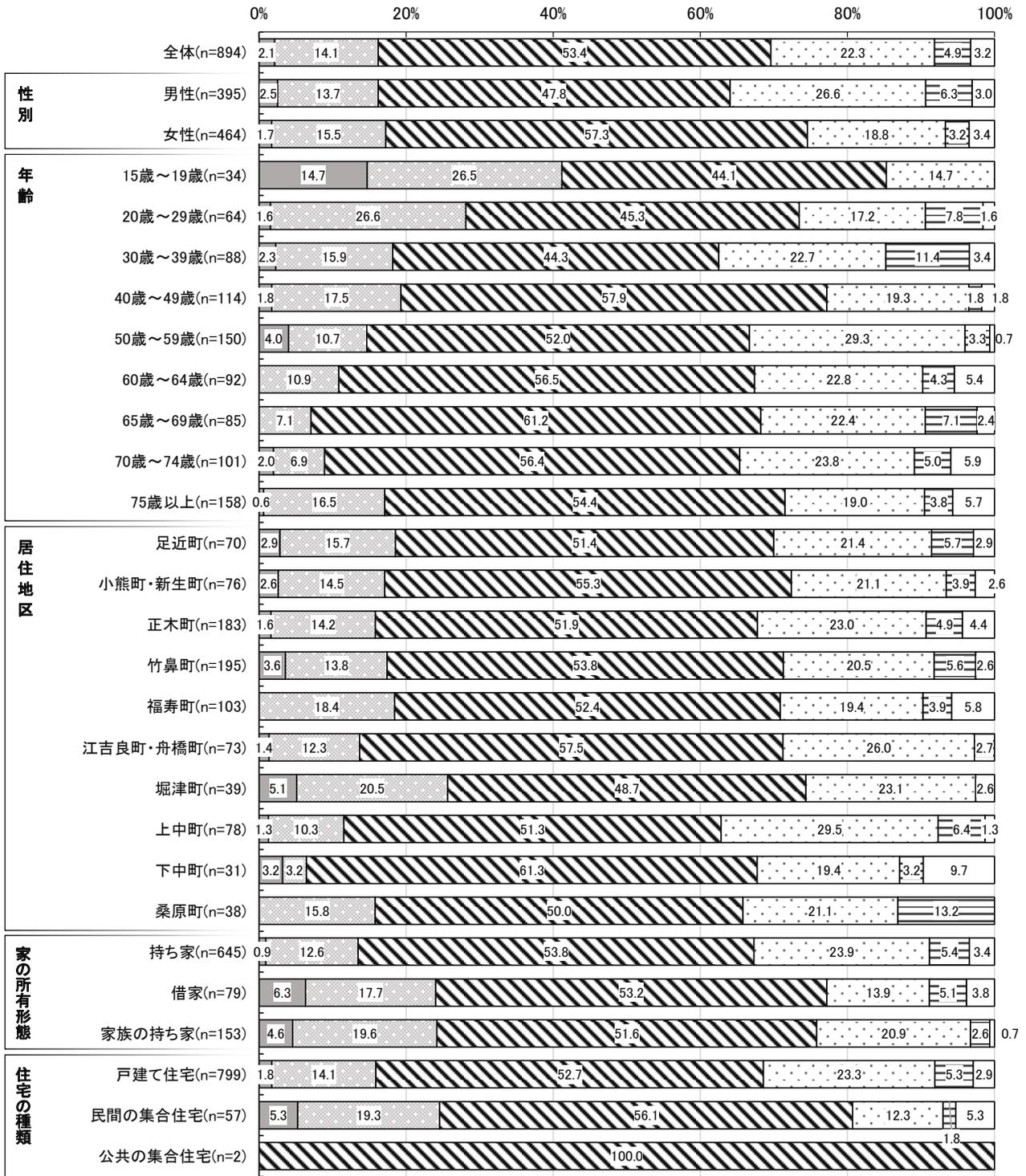
□桑原町(n=38) □全体(n=894)

問9 羽島市のまちづくりの取り組みについて、総合的にどのように感じますか。(1つ選択)

羽島市のまちづくりの取り組みについてどう感じるかについては、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた『満足と感じている人』が16.2%、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた『不満と感じている人』が27.2%、「ふつう」が53.4%となっています。

属性別にみると、性別では、『不満と感じている人』は、男性が32.9%で女性よりも割合が高くなっています。年齢別では、高齢の年代よりも若い年代において『満足と感じている人』の割合が高い傾向が伺えます。居住地区別では、『満足と感じている人』は堀津町が25.6%で他の地区に比べて割合が高くなっています。

【羽島市のまちづくりの取り組みについてどう感じるか】



■ 満足 □ どちらかといえば満足 ▨ ふつう □ どちらかといえば不満 □ 不満 □ 無回答

(4) 羽島市の今後目指すべき施策について

問10

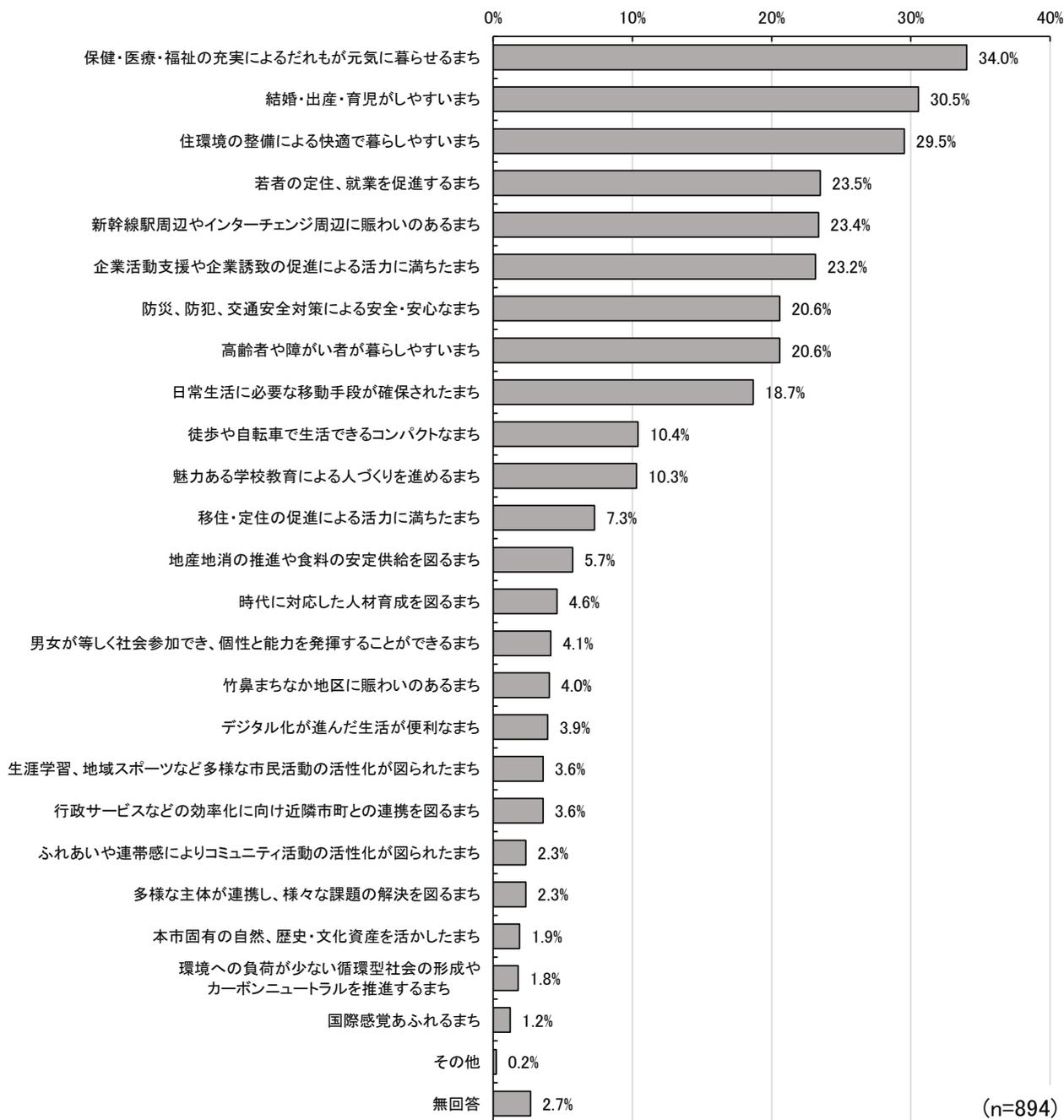
羽島市が今後目指すべきまちづくりの方向性は何だと思えますか。(重要度が高いと思うものから順に3つまで選択)

羽島市が今後目指すべきまちづくりの方向性について、「重要度が高いと思うもの」を順に3つまで選んだ合計では、「保健・医療・福祉の充実によるだれもが元気に暮らせるまち」が34.0%で最も高く、次いで「結婚・出産・育児がしやすいまち」(30.5%)、「住環境の整備による快適で暮らしやすいまち」(29.5%)などの順となっています。

属性別にみると、性別では、男性・女性ともに、「保健・医療・福祉の充実によるだれもが元気に暮らせるまち」の割合が最も高く、男性の2番目は「住環境の整備による快適で暮らしやすいまち」、女性の2番目は「結婚・出産・育児がしやすいまち」となっています。年齢別では、15歳～19歳から40歳～49歳までの年代においては、「結婚・出産・育児がしやすいまち」の割合が最も高い一方で、50歳以上の年代においては、「保健・医療・福祉の充実によるだれもが元気に暮らせるまち」の割合が最も高くなっています。居住地区別では、「住環境の整備による快適で暮らしやすいまち」は、下中町が51.6%と他の地区よりも高くなっているほか、「新幹線駅周辺やインターチェンジ周辺に賑わいのあるまち」は、堀津町が41.0%と他の地区よりも高くなっています。

また、「重要度が高いと思うもの」の1番目に選ばれたものは、「住環境の整備による快適で暮らしやすいまち」が15.1%で最も高く、次いで「結婚・出産・育児がしやすいまち」(13.6%)、「保健・医療・福祉の充実によるだれもが元気に暮らせるまち」(11.9%)などの順になっています。2番目に選ばれたものは、「保健・医療・福祉の充実によるだれもが元気に暮らせるまち」が11.7%で最も高く、次いで「結婚・出産・育児がしやすいまち」(9.8%)、「若者の定住、就業を促進するまち」(9.4%)などの順になっています。3番目に選ばれたものは、「新幹線駅周辺やインターチェンジ周辺に賑わいのあるまち」が8.6%で最も高く、次いで「保健・医療・福祉の充実によるだれもが元気に暮らせるまち」(8.2%)、「日常生活に必要な移動手段が確保されたまち」(8.1%)などの順になっています。

【目指すべきまちづくりの方向性】



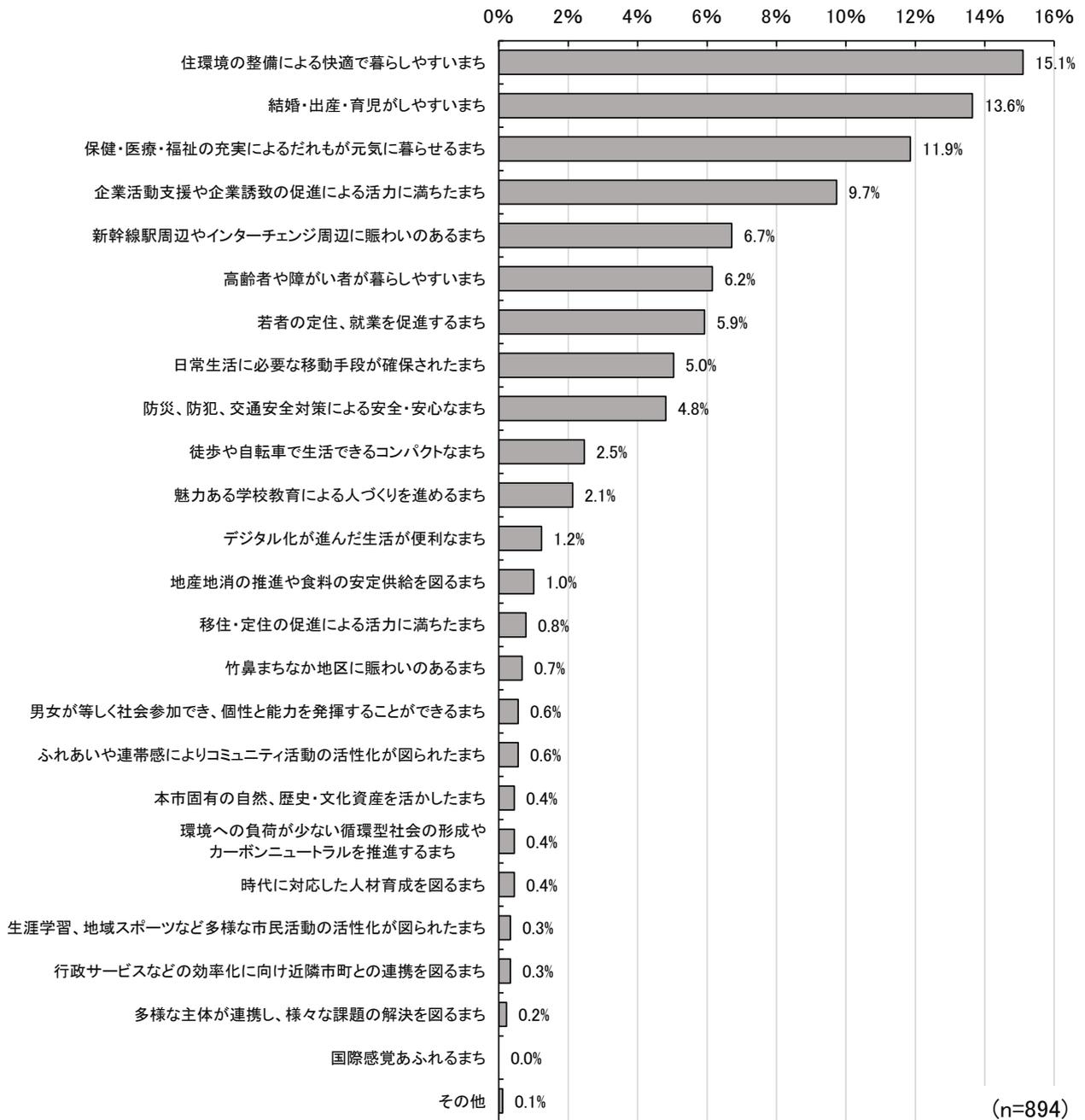
【性別、年齢別、居住地区別にみた目指すべきまちづくりの方向性】

		問10 今後目指すべきまちづくりの方向性														
		調査数	住環境の整備による快適で暮らしやすいまち	結婚・出産・育児がしやすいまち	魅力ある学校教育による人づくりを進めるまち	防災、防犯、交通安全対策による安全・安心なまち	企業活動支援や企業誘致の促進による活力に満ちたまち	徒歩や自転車での生活できるコンパクトなまち	デジタル化が進んだ生活が便利で暮らしやすいまち	若者の定住、就業を促進するまち	高齢者や障がいのある人が暮らしやすいまち	保健・医療・福祉の充実によるだれもが元気に暮らせるまち	本市固有の自然、歴史・文化資産を活かしたまち	地産地消の推進や食料の安定供給を図るまち	環境への負荷が少ない循環型社会の形成やカーボンニュートラルを推進するまち	生涯学習、地域スポーツなど多様な市民活動の活性化を図られたまち
	調査数	894	29.5	30.5	10.3	20.6	23.2	10.4	3.9	23.5	20.6	34.0	1.9	5.7	1.8	3.6
性別	男性	395	32.9	31.1	7.1	19.2	29.4	9.9	5.3	25.8	19.2	33.7	2.3	5.6	1.8	3.5
	女性	464	26.9	31.9	13.4	22.6	19.0	10.1	2.6	21.8	20.9	33.4	1.5	5.6	1.9	3.7
年齢	15歳～19歳	34	29.4	44.1	23.5	14.7	5.9	8.8	14.7	14.7	8.8	17.6	0.0	2.9	8.8	5.9
	20歳～29歳	64	32.8	50.0	12.5	14.1	17.2	9.4	7.8	31.3	14.1	17.2	3.1	6.3	1.6	6.3
	30歳～39歳	88	37.5	62.5	22.7	27.3	15.9	6.8	6.8	17.0	9.1	35.2	2.3	8.0	0.0	3.4
	40歳～49歳	114	27.2	37.7	21.1	21.9	15.8	9.6	5.3	27.2	14.9	34.2	1.8	4.4	3.5	3.5
	50歳～59歳	150	34.7	26.7	5.3	20.0	25.3	12.0	4.7	25.3	22.7	36.0	0.7	4.7	2.7	4.0
	60歳～64歳	92	26.1	17.4	7.6	29.3	25.0	7.6	2.2	22.8	27.2	37.0	2.2	6.5	2.2	3.3
	65歳～69歳	85	32.9	28.2	7.1	21.2	29.2	8.2	3.5	25.9	21.2	41.2	1.2	3.5	0.0	5.9
	70歳～74歳	101	24.8	20.8	3.0	21.8	34.7	10.9	0.0	16.8	21.8	34.7	4.0	7.9	1.0	0.0
75歳以上	158	24.1	15.2	5.1	13.9	25.9	13.9	0.6	25.9	29.1	34.8	1.9	5.7	0.6	3.2	
居住地区	足近町	70	34.3	31.4	7.1	21.4	20.0	5.7	5.7	28.6	20.0	41.4	1.4	5.7	5.7	7.1
	小熊町・新生町	76	30.3	21.1	11.8	14.5	30.3	9.2	6.6	25.0	21.1	39.5	1.3	5.3	1.3	5.3
	正木町	183	31.1	33.9	8.7	23.0	19.7	13.7	4.9	19.7	29.0	31.1	1.6	6.6	0.5	4.4
	竹鼻町	195	27.2	29.2	10.8	24.1	22.1	9.2	2.1	21.0	16.9	33.8	3.6	5.1	2.6	3.1
	福寿町	103	24.3	37.9	14.6	18.4	23.3	7.8	4.9	20.4	18.4	29.1	0.0	7.8	1.9	3.9
	江吉良町・舟橋町	73	26.0	38.4	11.0	20.5	17.8	12.3	4.1	38.4	23.3	37.0	2.7	5.5	1.4	2.7
	堀津町	39	38.5	28.2	5.1	28.2	25.6	10.3	2.6	15.4	15.4	28.2	2.6	0.0	0.0	2.6
	上中町	78	23.1	29.5	14.1	17.9	34.6	7.7	2.6	24.4	15.4	37.2	1.3	2.6	1.3	1.3
	下中町	31	51.6	22.6	0.0	22.6	16.1	25.8	3.2	16.1	12.9	32.3	0.0	6.5	3.2	0.0
桑原町	38	31.6	15.8	10.5	7.9	26.3	5.3	0.0	36.8	26.3	31.6	2.6	10.5	0.0	2.6	

		問10 今後目指すべきまちづくりの方向性												
		調査数	時代に対応した人材育成を図るまち	男女が等しく社会参加でき、個性と能力を發揮することができるまち	国際感覚あふれるまち	ふれあいや連帯感によりコミュニティ活動の活性化が図られたまち	多様な主体が連携し、様々な課題の解決を図るまち	行政サービスなどの効率化に向け近隣市町との連携を図るまち	日常生活に必要な移動手段が確保されたまち	新幹線駅周辺やインターチェンジ周辺に賑わいのあるまち	竹鼻まちなか地区に賑わいのあるまち	移住・定住の促進による活力に満ちたまち	その他	無回答
	調査数	894	4.6	4.1	1.2	2.3	2.3	3.6	18.7	23.4	4.0	7.3	0.2	2.7
性別	男性	395	4.1	3.8	1.5	2.0	2.0	3.3	13.4	25.3	3.3	8.9	0.5	1.3
	女性	464	4.7	4.5	0.9	1.7	2.8	4.1	22.4	22.4	4.5	6.3	0.0	3.7
年齢	15歳～19歳	34	8.8	14.7	0.0	2.9	2.9	0.0	17.6	35.3	8.8	0.0	0.0	0.0
	20歳～29歳	64	7.8	10.9	3.1	3.1	3.1	1.6	10.9	23.4	1.6	4.7	0.0	0.0
	30歳～39歳	88	3.4	2.3	1.1	2.3	1.1	4.5	10.2	21.6	4.5	10.2	1.1	0.0
	40歳～49歳	114	3.5	2.6	2.6	2.6	2.6	4.4	14.0	24.6	7.9	3.5	0.0	0.9
	50歳～59歳	150	3.3	4.7	1.3	0.7	4.0	1.3	23.3	22.0	2.7	9.3	0.0	2.0
	60歳～64歳	92	5.4	0.0	1.1	3.3	2.2	3.3	21.7	27.2	1.1	13.0	0.0	0.0
	65歳～69歳	85	5.9	0.0	1.2	2.4	2.4	3.5	10.6	21.2	4.7	9.4	1.2	1.2
	70歳～74歳	101	5.0	6.9	0.0	3.0	2.0	5.9	25.7	24.8	5.9	5.9	0.0	3.0
75歳以上	158	3.8	3.2	0.6	2.5	1.3	5.1	24.7	19.6	2.5	5.7	0.0	9.5	
居住地区	足近町	70	1.4	2.9	0.0	2.9	4.3	1.4	22.9	14.3	2.9	12.9	0.0	1.4
	小熊町・新生町	76	2.6	3.9	1.3	1.3	2.6	2.6	19.7	19.7	0.0	9.2	1.3	2.6
	正木町	183	3.3	5.5	3.3	3.3	2.2	3.8	25.1	16.4	2.7	6.0	0.0	1.6
	竹鼻町	195	7.2	3.6	1.0	1.5	6.2	6.2	11.3	24.6	10.8	6.7	0.0	1.5
	福寿町	103	4.9	1.9	1.0	1.9	1.9	3.9	10.7	31.1	4.9	6.8	1.0	4.9
	江吉良町・舟橋町	73	5.5	5.5	0.0	1.4	0.0	4.1	11.0	23.3	4.1	5.5	0.0	0.0
	堀津町	39	7.7	7.7	0.0	2.6	2.6	5.1	12.8	41.0	0.0	7.7	0.0	2.6
	上中町	78	3.8	5.1	0.0	3.8	0.0	1.3	26.9	30.8	0.0	5.1	0.0	6.4
	下中町	31	6.5	3.2	0.0	6.5	3.2	0.0	22.6	29.0	0.0	6.5	0.0	3.2
桑原町	38	2.6	2.6	2.6	0.0	0.0	0.0	36.8	15.8	0.0	10.5	0.0	5.3	

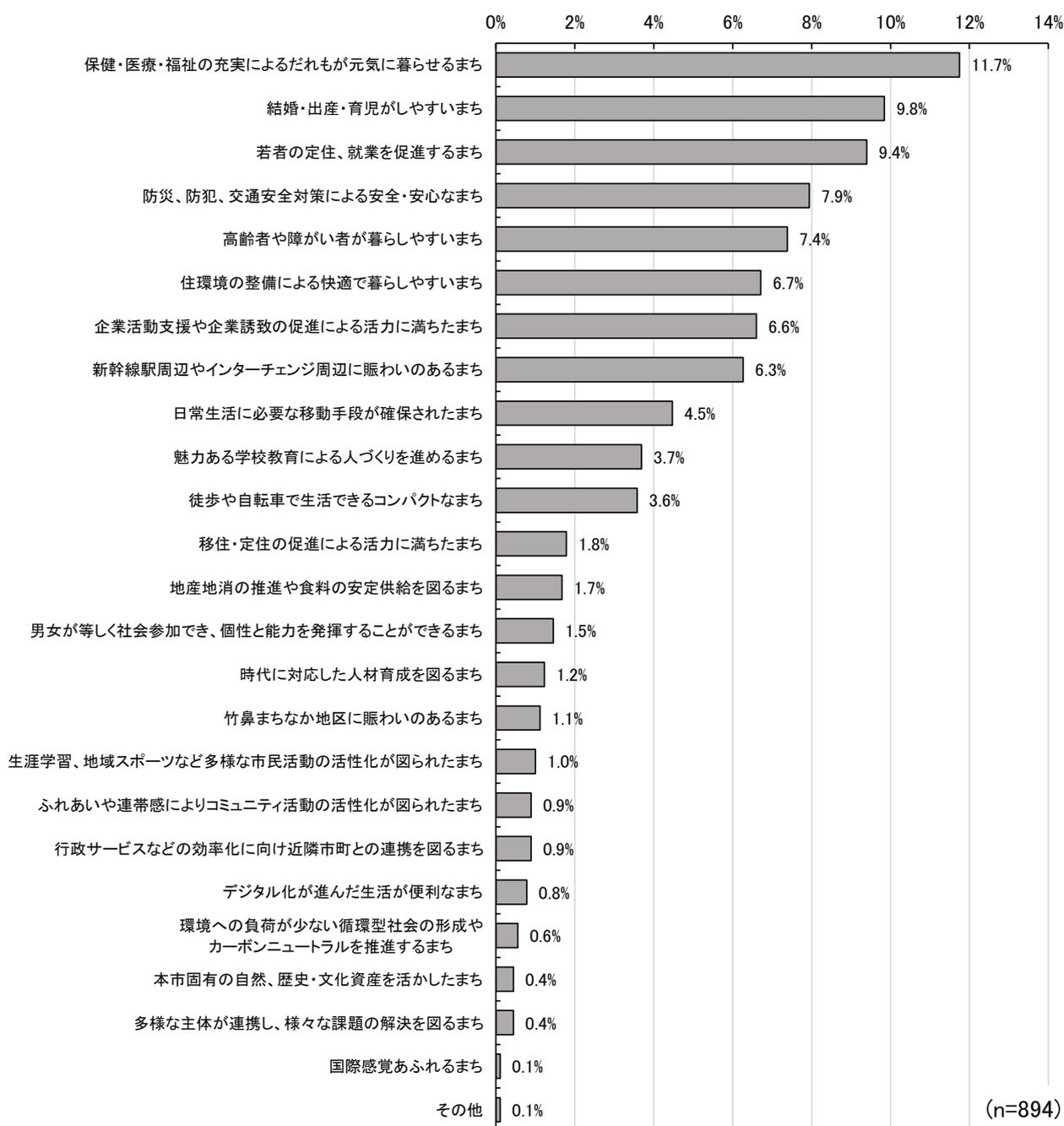
※網掛けは属性中一位のもの。

【目指すべきまちづくりの方向性について：1位】



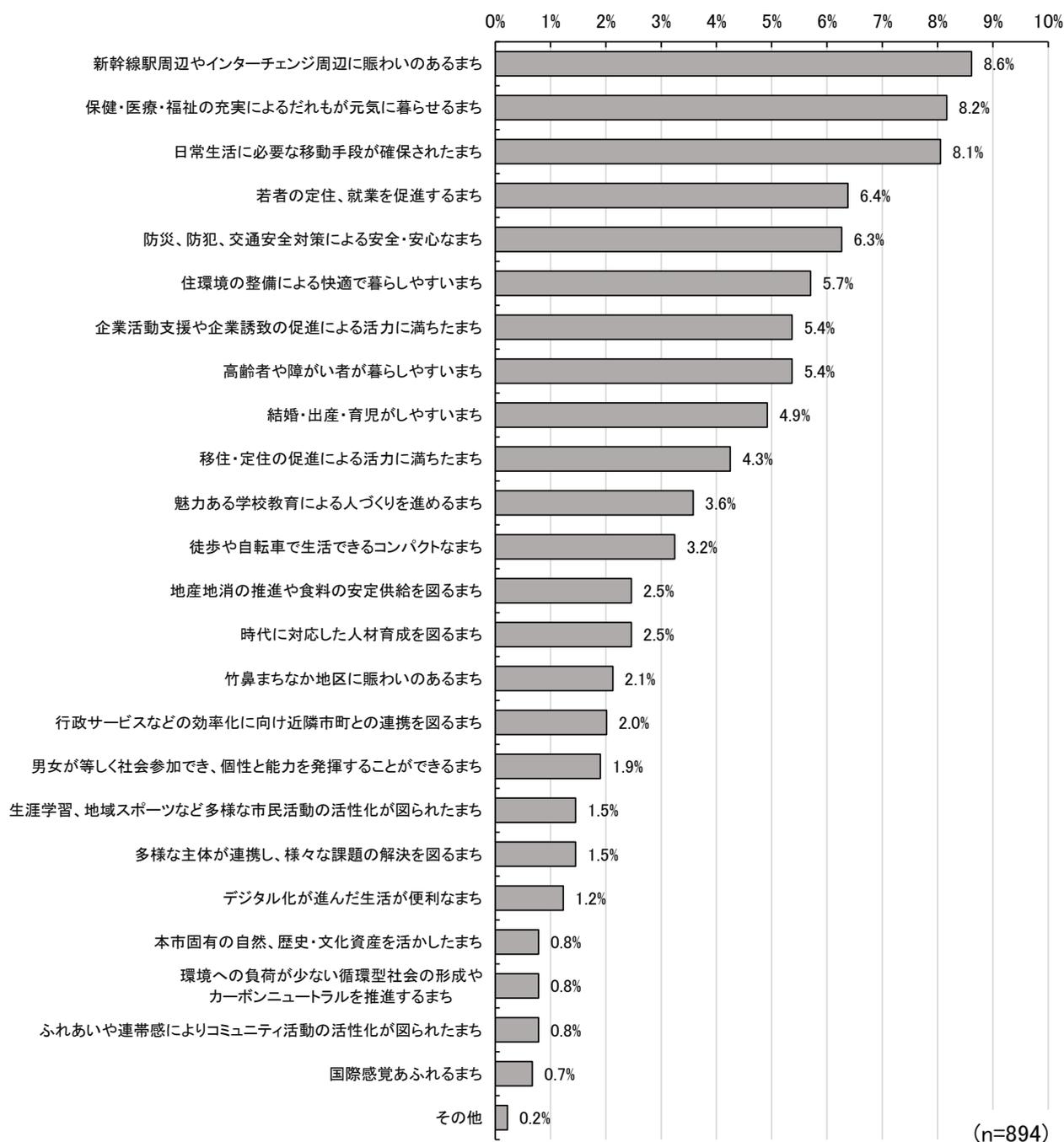
※順位付けされていない回答は除く。

【目指すべきまちづくりの方向性について:2位】



※順位付けされていない回答は除く。

【目指すべきまちづくりの方向性について:3位】



※順位付けされていない回答は除く。

問11

問10で重要度が高いと回答されたまちづくりの方向性を実現していくためには、どのような取り組みを行えばよいと思いますか。お考えを自由に記入してください。(いくつでも結構です。)

重要度が高いと回答されたまちづくりの方向性を実現していくための取り組みに関する多くの意見があった内容を以下にまとめています。

- ・ 子育て支援のさらなる充実
- ・ 高齢者が安心して暮らせるまちづくり
- ・ 福祉施設の一層の充実
- ・ 安定した地域医療の確保
- ・ 幹線道路の整備
- ・ 企業誘致のさらなる推進

(5) 土地利用について

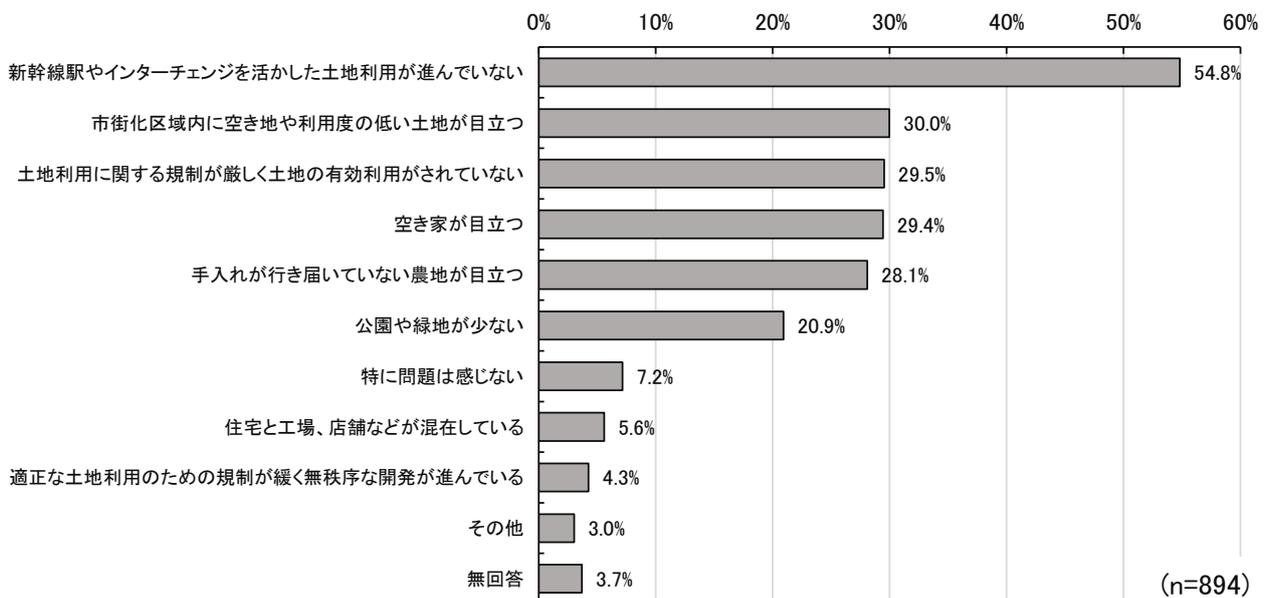
問12

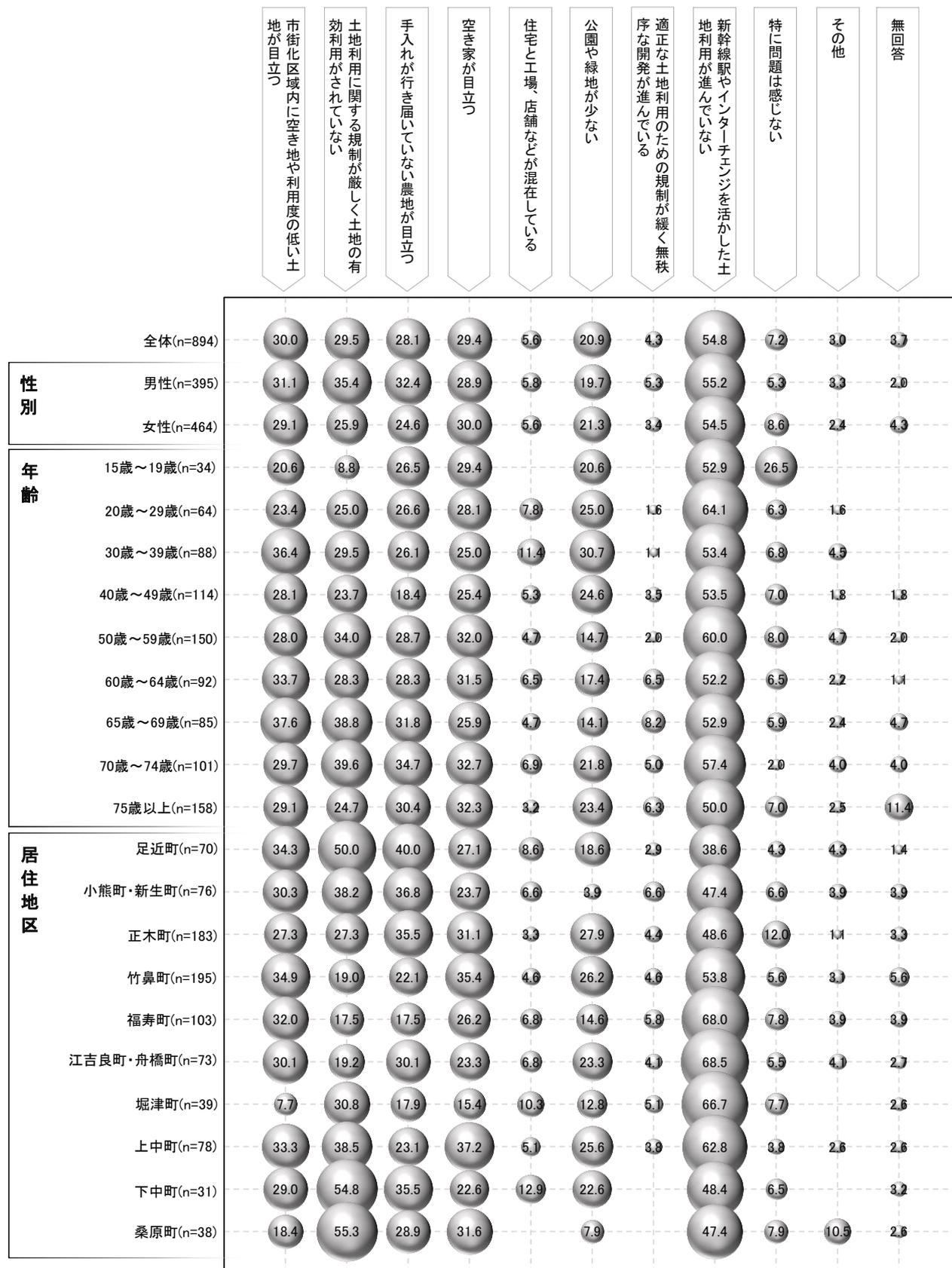
現在の羽島市の土地利用について、どのような点が問題であると思いますか。(3つまで選択)

現在の羽島市の土地利用の問題点については、「新幹線駅やインターチェンジを活かした土地利用が進んでいない」が54.8%で最も高く、次いで「市街化区域内に空き地や利用度の低い土地が目立つ」(30.0%)、「土地利用に関する規制が厳しく土地の有効利用がされていない」(29.5%)、「空き家が目立つ」(29.4%)などの順となっています。

属性別にみると、性別では「土地利用に関する規制が厳しく土地の有効利用がされていない」「手入れが行き届いていない農地が目立つ」は、男性が女性よりも割合が高くなっています。年齢別では、「新幹線駅やインターチェンジを活かした土地利用が進んでいない」は20～29歳が64.1%、「市街化区域内に空き地や利用度の低い土地が目立つ」は65歳～69歳が37.6%、「土地利用に関する規制が厳しく土地の有効利用がされていない」は70歳～74歳が39.6%で、それぞれ最も高くなっています。居住地区別では、「土地利用に関する規制が厳しく土地の有効利用がされていない」は、足近町、下中町、桑原町で50%を超えています。

【羽島市の土地利用の問題点】





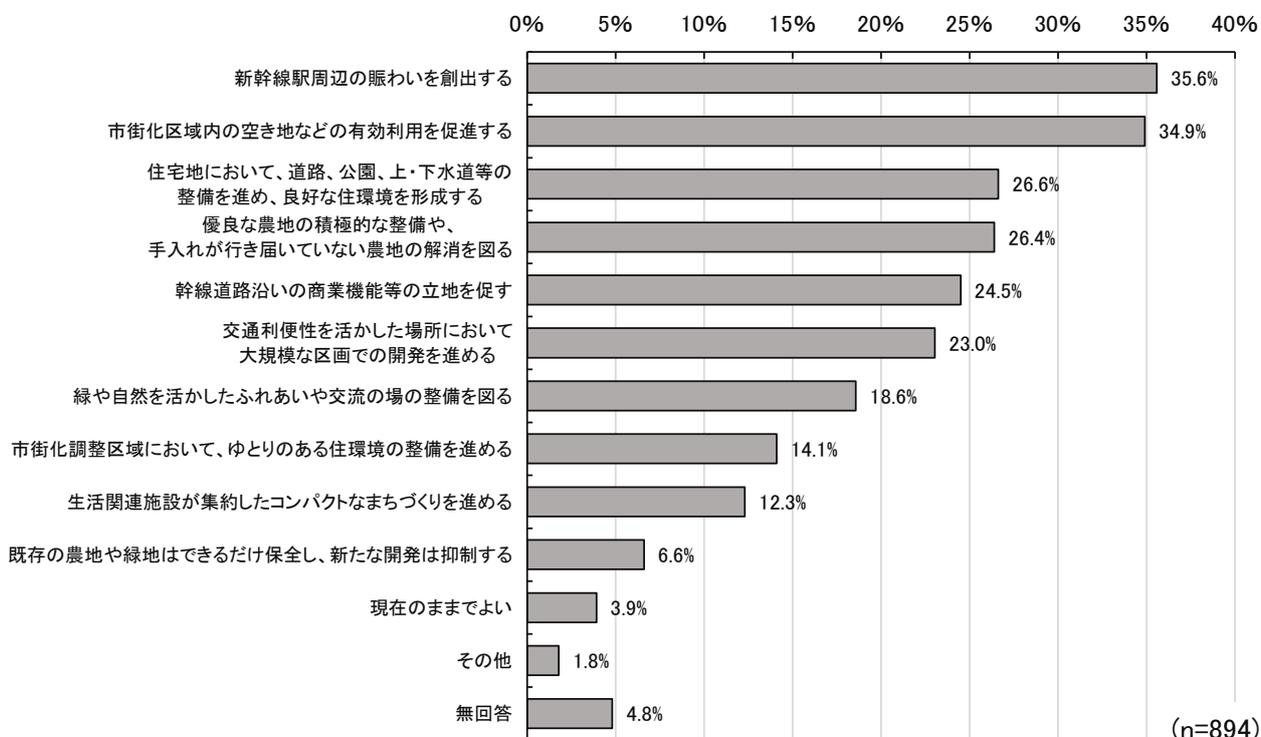
問13

今後の羽島市の土地利用について、どのような土地利用を進めるべきだと思いますか。
(3つまで選択)

今後の羽島市の土地利用については、「新幹線駅周辺の賑わいを創出する」が35.6%で最も高く、次いで「市街化区域内の空き地などの有効利用を促進する」(34.9%)、「住宅地において、道路、公園、上・下水道等の整備を進め、良好な住環境を形成する」(26.6%)、「優良な農地の積極的な整備や、手入れが行き届いていない農地の解消を図る」(26.4%)などの順となっています。

属性別にみると、性別では、「新幹線駅周辺の賑わいを創出する」は、男性が38.7%で女性よりも5.7ポイント高くなっています。年齢別では、「住宅地において、道路、公園、上・下水道等の整備を進め、良好な住環境を形成する」は、30歳～39歳が39.8%で他の年齢に比べて割合が高くなっています。居住地区別では、「新幹線駅周辺の賑わいを創出する」は、福寿町、堀津町で50%を超えています。

【今後どのような土地利用を進めるべきか】



無回答

その他

現在のままでよい

緑や自然を活かしたふれあいや交流の場の整備を図る

市街化調整区域において、ゆとりのある住環境の整備を進める

幹線道路沿いの商業機能等の立地を促す

新幹線駅周辺の賑わいを創出する

交通利便性を活かした場所において大規模な区画での開発を進める

生活関連施設が集約したコンパクトなまちづくりを進める

住宅地において、道路、公園、上・下水道等の整備を進め、良好な住環境を形成する

既存の農地や緑地はできるだけ保全し、新たな開発は抑制する

優良な農地の積極的な整備や、手入れが行き届いていない農地の解消を図る

市街化区域内の空き地などの有効利用を促進する

	34.9	26.4	6.6	26.6	12.3	23.0	35.6	24.5	14.1	18.6	3.9	1.8	4.8	
全体(n=894)	34.9	26.4	6.6	26.6	12.3	23.0	35.6	24.5	14.1	18.6	3.9	1.8	4.8	
性別														
男性(n=395)	34.4	29.4	5.3	26.1	12.7	25.3	38.7	30.1	16.7	14.9	3.5	2.9	3.5	
女性(n=464)	35.8	24.4	7.8	27.2	11.6	21.3	33.0	20.3	11.9	22.0	3.7	1.1	5.4	
年齢														
15歳～19歳(n=34)	26.5	14.7	2.9	17.6	11.8	29.4	44.1	26.5		20.6	14.7			
20歳～29歳(n=64)	34.4	20.3	3.1	25.0	12.5	34.4	48.4	21.9	6.3	21.9	7.8			
30歳～39歳(n=88)	37.5	30.7	6.8	39.8	10.2	26.1	39.8	34.1	6.8	18.2	4.5	1.1		
40歳～49歳(n=114)	36.8	21.9	3.5	31.6	9.6	18.4	40.4	28.1	13.2	23.7	3.5	3.5	1.8	
50歳～59歳(n=150)	40.0	26.7	6.7	26.0	10.0	25.3	38.0	24.0	11.3	20.0	2.7	4.0	4.0	
60歳～64歳(n=92)	34.8	28.3	8.7	20.7	16.3	19.6	31.5	22.8	15.2	19.6	4.3	1.1	3.3	
65歳～69歳(n=85)	41.2	35.3	8.2	27.1	5.9	21.2	36.5	21.2	23.5	12.9	1.2	1.2	4.7	
70歳～74歳(n=101)	30.7	25.7	5.9	31.7	18.8	20.8	28.7	21.8	25.7	16.8		1.0	4.0	
75歳以上(n=158)	29.1	26.6	8.9	19.6	15.2	21.5	26.6	20.9	15.2	15.8	5.1	1.3	14.6	
居住地														
足近町(n=70)	40.0	24.3	4.3	30.0	8.6	21.4	35.7	25.7	21.4	12.9	2.9	7.1	2.9	
小熊町・新生町(n=76)	36.8	26.3	3.9	18.4	7.9	26.3	23.7	22.4	21.1	15.8	2.6	1.3	6.6	
正木町(n=183)	36.1	25.7	9.3	32.8	12.0	22.4	30.1	23.5	13.1	21.3	6.6	0.6	2.7	
竹鼻町(n=195)	36.9	25.6	5.6	26.7	14.4	21.0	36.4	23.1	8.7	21.0	1.5	1.0	6.7	
福寿町(n=103)	31.1	19.4	4.9	28.2	13.6	18.4	53.4	38.8	3.9	23.3	1.9	2.9	4.9	
江吉良町・舟橋町(n=73)	41.1	34.2	8.2	21.9	17.8	23.3	41.1	19.2	11.0	11.0	5.5	1.4	2.7	
堀津町(n=39)	23.1	23.1	5.1	35.9	7.7	25.6	56.4	15.4	17.9	12.8	5.1		2.6	
上中町(n=78)	32.1	29.5	7.7	26.9	11.5	26.9	34.6	24.4	17.9	17.9	3.8	2.6	5.1	
下中町(n=31)	25.8	35.5	6.5	12.9	19.4	32.3	19.4	19.4	29.0	29.0	6.5		6.5	
桑原町(n=38)	28.9	36.8	7.9	18.4	7.9	26.3	15.8	26.3	28.9	13.2	7.9	2.6	5.3	

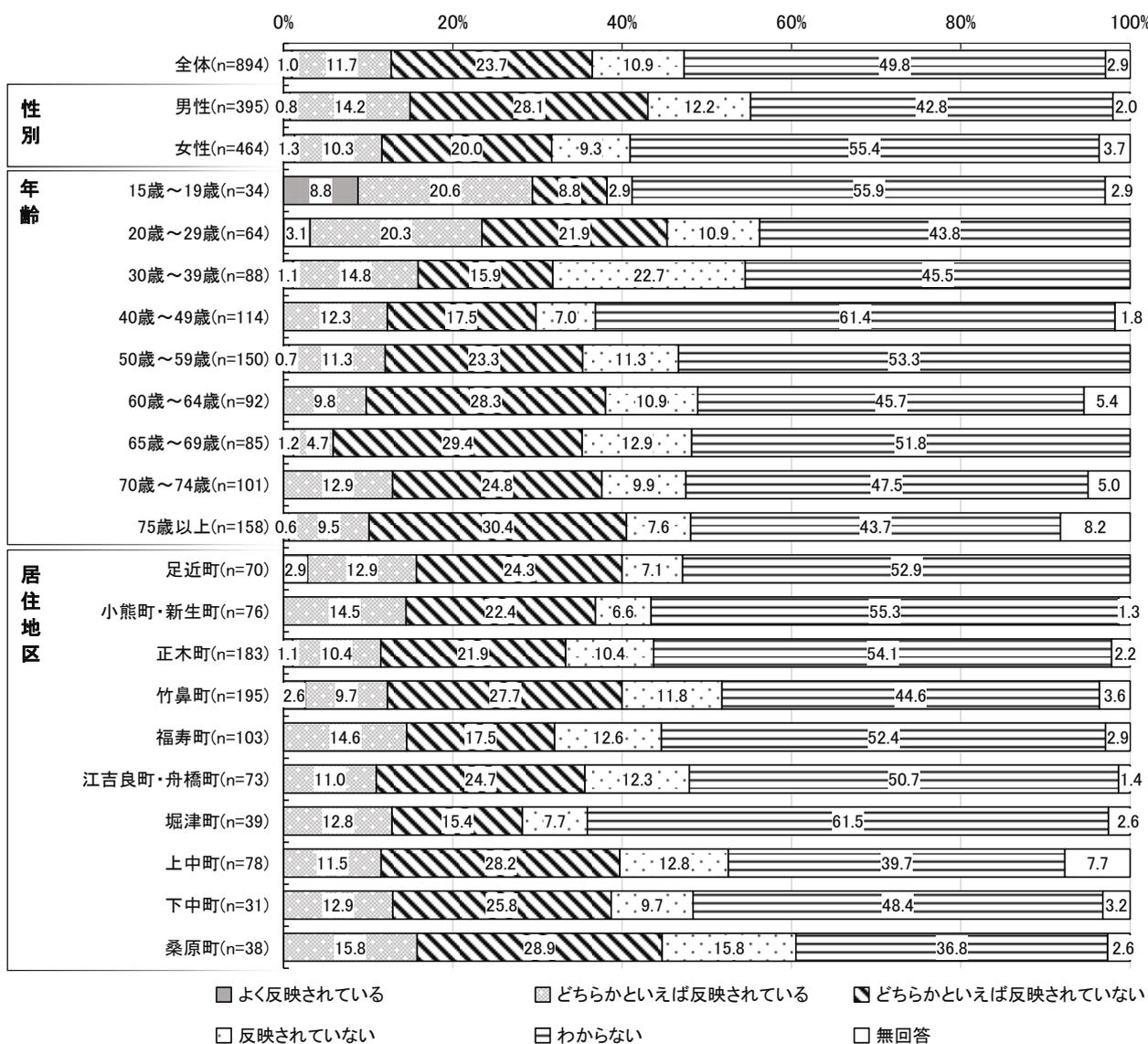
(6) まちづくりの実践に向けて

問14 市政やまちづくりに市民の意見や要望が反映されていると思いますか。(1つ選択)

市政やまちづくりに市民の意見や要望が反映されているかについては、「よく反映されている」と「どちらかといえば反映されている」を合わせた『反映されていると感じている人』が12.7%、「反映されていない」と「どちらかといえば反映されていない」を合わせた『反映されていないと感じている人』が34.6%、「わからない」が49.8%となっています。

属性別にみると、性別では、『反映されていないと感じている人』は、男性が40.3%で女性よりも割合が高くなっています。年齢別では、『反映されていると感じている人』は、65歳～69歳が5.9%で他の年齢に比べて割合が低くなっています。居住地区別では、『反映されていると感じている人』は、足近町と桑原町がそれぞれ15.8%で他の地区に比べてやや割合が高くなっています。

【市民の意見や要望が市政やまちづくりに反映されているか】



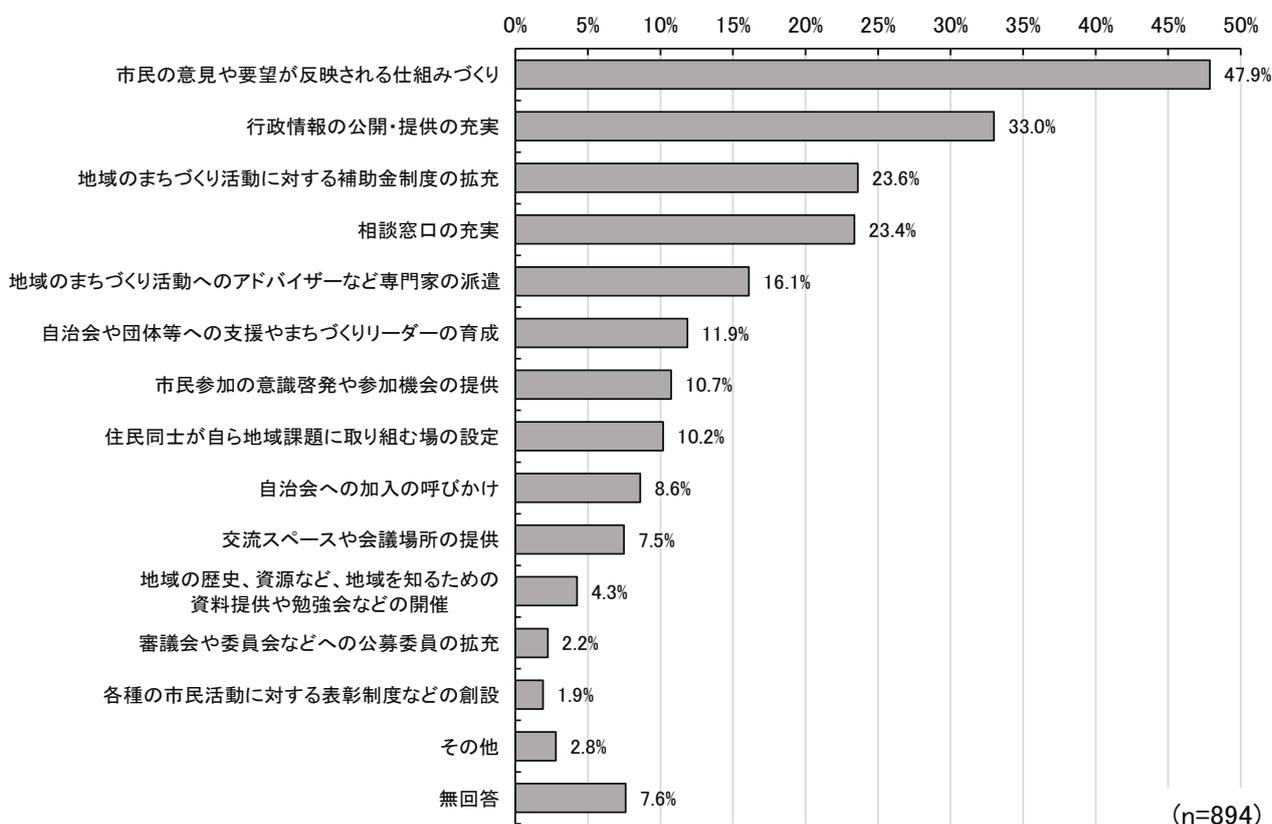
問15

市民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、今後行政においてどのような取り組みが必要だと思いますか。(3つまで選択)

今後行政においてどのような取り組みが必要だと思うかについては、「市民の意見や要望が反映される仕組みづくり」が47.9%で最も高く、次いで「行政情報の公開・提供の充実」(33.0%)、「地域のまちづくり活動に対する補助金制度の拡充」(23.6%)、「相談窓口の充実」(23.4%)などの順となっています。

属性別にみると、性別では、「行政情報の公開・提供の充実」は、男性が36.5%で女性よりも割合が高くなっています。年齢別では、「市民の意見や要望が反映される仕組みづくり」は、30歳～39歳が56.8%、「相談窓口の充実」は、65歳～69歳が31.8%でそれぞれ最も高くなっています。居住地区別では、「市民の意見や要望が反映される仕組みづくり」は、足近町が60.0%、「行政情報の公開・提供の充実」は、下中町が45.2%でそれぞれ最も高くなっています。

【市民と行政の協働によるまちづくりを推進するために必要な取り組み】



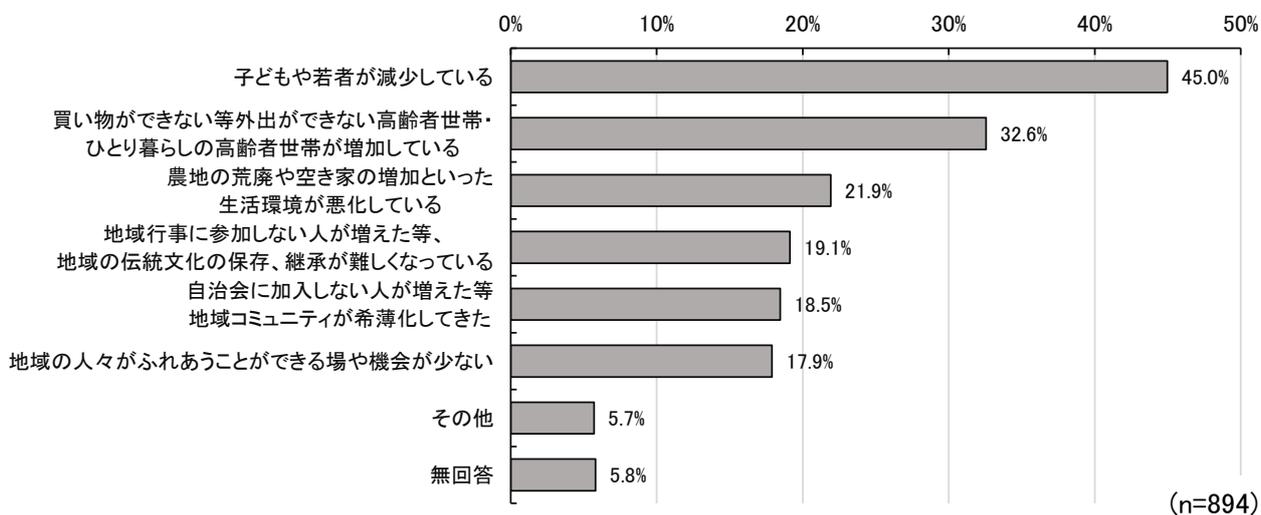
		行政情報の公開・提供の充実	自治会への加入の呼びかけ	自治会や団体等への支援やまちづくりリーダーの育成	交流スペースや会議場の提供	相談窓口の充実	地域のまちづくり活動へのアドバイザーなど専門家の派遣	金制度の拡充	地域のまちづくり活動に対する補助	市民参加の意識啓発や参加機会の提供	審議会や委員会などへの公募委員の拡充	市民の意見や要望が反映される仕組みづくり	各種の市民活動に対する表彰制度などの創設	地域の歴史、資源など、地域を知るための資料提供や勉強会などの開催	住民同士が自ら地域課題に取り組む場の設定	その他	無回答																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
性別	全体(n=894)	33.0	8.6	11.9	7.5	23.4	16.1	23.6	10.7	2.2	47.9	1.9	4.3	10.2	2.8	7.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	男性(n=395)	36.5	9.1	13.7	6.3	23.0	15.4	27.6	12.4	3.9	48.4	2.3	3.9	11.4	3.0	5.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	女性(n=464)	29.3	8.0	10.6	7.8	23.7	16.6	20.7	9.5	1.1	47.4	1.7	4.7	9.1	2.6	8.8	年齢	15歳～19歳(n=34)	29.4	5.9	5.9	11.8	17.6	14.7	41.2	5.9		52.9	5.9	2.9	8.8		2.9	20歳～29歳(n=64)	32.8	9.4	4.7	15.6	18.8	15.6	17.2	18.8	4.7	53.1	4.7	3.1	9.4	1.6	3.1	30歳～39歳(n=88)	36.4	3.4	6.8	9.1	28.4	22.7	27.3	6.8		56.8	2.3	4.5	10.2	6.8		40歳～49歳(n=114)	28.9	7.0	8.8	4.4	24.6	16.7	28.1	6.1	3.5	47.4	1.8	3.5	7.9	0.9	3.5	50歳～59歳(n=150)	37.3	5.3	9.3	4.0	24.0	15.3	28.0	12.7	2.7	50.0	2.7	4.0	9.3	3.3	4.0	60歳～64歳(n=92)	29.3	6.5	13.0	6.5	20.7	18.5	22.8	7.6	5.4	50.0	1.1	2.2	9.8	4.3	6.5	65歳～69歳(n=85)	36.5	9.4	9.4	8.2	31.8	22.4	23.5	5.9	2.4	45.9	1.2	7.1	3.5	5.9	5.9	70歳～74歳(n=101)	36.6	15.8	15.8	9.9	21.8	13.9	14.9	14.9	1.0	43.6		8.9	11.9		10.9	75歳以上(n=158)	28.5	12.7	21.5	6.3	20.3	10.1	19.0	14.6	0.6	41.8	1.8	2.5	16.5	1.9	19.6	居住地区	足近町(n=70)	38.6	7.1	12.9	5.7	24.3	17.1	28.6	12.9	1.4	60.0		4.3	14.3	4.3	1.4	小熊町・新生町(n=76)	39.5	5.3	18.4	7.9	19.7	17.1	27.6	10.5	3.9	48.7	1.8	3.9	10.5	1.8	5.3	正木町(n=183)	32.8	8.7	11.5	7.1	29.5	14.8	23.0	8.7	1.1	51.4	3.3	4.4	9.3	4.4	5.5	竹鼻町(n=195)	31.3	11.3	11.3	8.2	22.1	14.4	20.5	12.3	3.6	41.0	2.1	6.2	9.7	2.6	7.2	福寿町(n=103)	31.1	9.7	10.7	11.7	13.6	14.6	19.4	9.7	2.9	50.5	1.9	3.9	7.8	3.9	8.7	江吉良町・舟橋町(n=73)	31.5	4.1	9.6	8.2	19.2	20.5	26.0	13.7	1.4	49.3	4.1	5.5	8.2	1.4	11.0	堀津町(n=39)	38.5	5.1	12.8	7.7	28.2	20.5	23.1	2.6		51.3		2.6	12.8	2.6	5.1	上中町(n=78)	29.5	7.7	10.3	2.6	23.1	14.1	28.2	9.0	2.6	43.6	1.8	3.9	7.7	1.8	16.7	下中町(n=31)	45.2	16.1	19.4	3.2	22.6	19.4	25.8	16.1	3.2	32.3			19.4		6.5	桑原町(n=38)	26.3	7.9	7.9	10.5	36.8	18.4	26.3	15.8		52.6			10.5	2.6
年齢	15歳～19歳(n=34)	29.4	5.9	5.9	11.8	17.6	14.7	41.2	5.9		52.9	5.9	2.9	8.8		2.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	20歳～29歳(n=64)	32.8	9.4	4.7	15.6	18.8	15.6	17.2	18.8	4.7	53.1	4.7	3.1	9.4	1.6	3.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	30歳～39歳(n=88)	36.4	3.4	6.8	9.1	28.4	22.7	27.3	6.8		56.8	2.3	4.5	10.2	6.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	40歳～49歳(n=114)	28.9	7.0	8.8	4.4	24.6	16.7	28.1	6.1	3.5	47.4	1.8	3.5	7.9	0.9	3.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	50歳～59歳(n=150)	37.3	5.3	9.3	4.0	24.0	15.3	28.0	12.7	2.7	50.0	2.7	4.0	9.3	3.3	4.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	60歳～64歳(n=92)	29.3	6.5	13.0	6.5	20.7	18.5	22.8	7.6	5.4	50.0	1.1	2.2	9.8	4.3	6.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	65歳～69歳(n=85)	36.5	9.4	9.4	8.2	31.8	22.4	23.5	5.9	2.4	45.9	1.2	7.1	3.5	5.9	5.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	70歳～74歳(n=101)	36.6	15.8	15.8	9.9	21.8	13.9	14.9	14.9	1.0	43.6		8.9	11.9		10.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	75歳以上(n=158)	28.5	12.7	21.5	6.3	20.3	10.1	19.0	14.6	0.6	41.8	1.8	2.5	16.5	1.9	19.6	居住地区	足近町(n=70)	38.6	7.1	12.9	5.7	24.3	17.1	28.6	12.9	1.4	60.0		4.3	14.3	4.3	1.4	小熊町・新生町(n=76)	39.5	5.3	18.4	7.9	19.7	17.1	27.6	10.5	3.9	48.7	1.8	3.9	10.5	1.8	5.3	正木町(n=183)	32.8	8.7	11.5	7.1	29.5	14.8	23.0	8.7	1.1	51.4	3.3	4.4	9.3	4.4	5.5	竹鼻町(n=195)	31.3	11.3	11.3	8.2	22.1	14.4	20.5	12.3	3.6	41.0	2.1	6.2	9.7	2.6	7.2	福寿町(n=103)	31.1	9.7	10.7	11.7	13.6	14.6	19.4	9.7	2.9	50.5	1.9	3.9	7.8	3.9	8.7	江吉良町・舟橋町(n=73)	31.5	4.1	9.6	8.2	19.2	20.5	26.0	13.7	1.4	49.3	4.1	5.5	8.2	1.4	11.0	堀津町(n=39)	38.5	5.1	12.8	7.7	28.2	20.5	23.1	2.6		51.3		2.6	12.8	2.6	5.1	上中町(n=78)	29.5	7.7	10.3	2.6	23.1	14.1	28.2	9.0	2.6	43.6	1.8	3.9	7.7	1.8	16.7	下中町(n=31)	45.2	16.1	19.4	3.2	22.6	19.4	25.8	16.1	3.2	32.3			19.4		6.5		桑原町(n=38)	26.3	7.9	7.9	10.5	36.8	18.4	26.3	15.8		52.6			10.5	2.6	5.3																																																																																																																																															
居住地区	足近町(n=70)	38.6	7.1	12.9	5.7	24.3	17.1	28.6	12.9	1.4	60.0		4.3	14.3	4.3	1.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	小熊町・新生町(n=76)	39.5	5.3	18.4	7.9	19.7	17.1	27.6	10.5	3.9	48.7	1.8	3.9	10.5	1.8	5.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	正木町(n=183)	32.8	8.7	11.5	7.1	29.5	14.8	23.0	8.7	1.1	51.4	3.3	4.4	9.3	4.4	5.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	竹鼻町(n=195)	31.3	11.3	11.3	8.2	22.1	14.4	20.5	12.3	3.6	41.0	2.1	6.2	9.7	2.6	7.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	福寿町(n=103)	31.1	9.7	10.7	11.7	13.6	14.6	19.4	9.7	2.9	50.5	1.9	3.9	7.8	3.9	8.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	江吉良町・舟橋町(n=73)	31.5	4.1	9.6	8.2	19.2	20.5	26.0	13.7	1.4	49.3	4.1	5.5	8.2	1.4	11.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	堀津町(n=39)	38.5	5.1	12.8	7.7	28.2	20.5	23.1	2.6		51.3		2.6	12.8	2.6	5.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	上中町(n=78)	29.5	7.7	10.3	2.6	23.1	14.1	28.2	9.0	2.6	43.6	1.8	3.9	7.7	1.8	16.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	下中町(n=31)	45.2	16.1	19.4	3.2	22.6	19.4	25.8	16.1	3.2	32.3			19.4		6.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	桑原町(n=38)	26.3	7.9	7.9	10.5	36.8	18.4	26.3	15.8		52.6			10.5	2.6	5.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

問16 あなたがお住まいの地域において現在抱える課題は何だと思いますか。(2つまで選択)

お住まいの地域において現在抱える課題については、「子どもや若者が減少している」が45.0%で最も高く、次いで「買い物ができない等外出ができない高齢者世帯・ひとり暮らしの高齢者世帯が増加している」(32.6%)、「農地の荒廃や空き家の増加といった生活環境が悪化している」(21.9%)、「地域行事に参加しない人が増えた等、地域の伝統文化の保存、継承が難しくなっている」(19.1%)などの順となっています。

属性別にみると、性別では、「子どもや若者が減少している」は、男性が49.9%で女性よりも割合が高くなっています。年齢別では、「子どもや若者が減少している」は60歳～64歳が51.1%、「買い物ができない等外出ができない高齢者世帯・ひとり暮らしの高齢者世帯が増加している」は70歳～74歳が39.6%でそれぞれ最も高くなっています。居住地区別では、「子どもや若者が減少している」は、下中町が80.6%で最も高くなっています。

【お住まいの地域において抱える課題】



買い物ができない等外出ができない高齢者世帯・ひとり暮らしの高齢者世帯が増加している

地域行事に参加しない人が増えた等、地域の伝統文化の保存、継承が難しくなっている

農地の荒廃や空き家の増加といった生活環境が悪化している

子どもや若者が減少している

自治会に加入しない人が増えた等地域コミュニティが希薄化してきた

地域の人々がふれあうことができる場や機会が少ない

その他

無回答

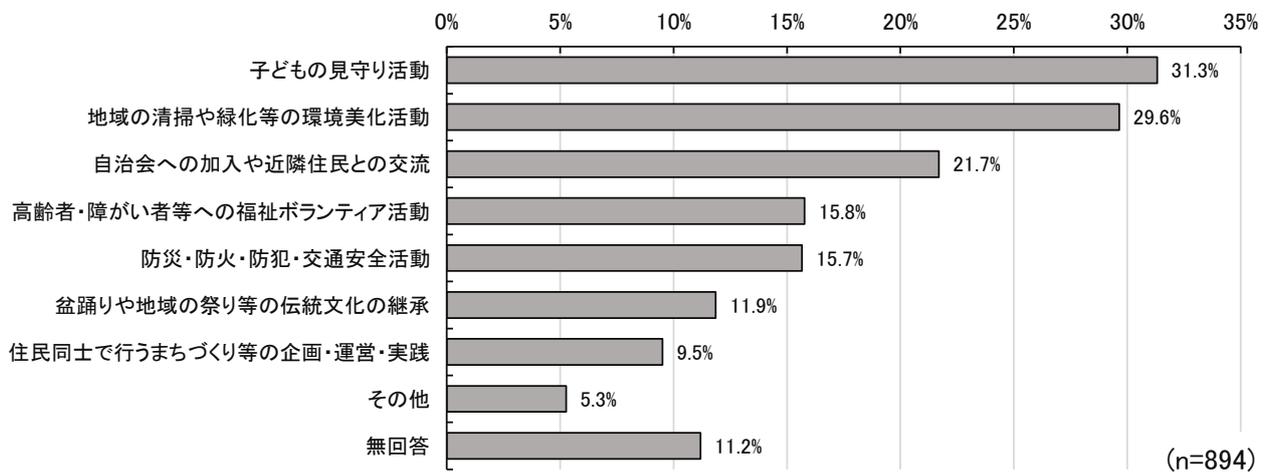
	32.6	19.1	21.9	45.0	18.5	17.9	5.7	5.8
性別								
全体(n=894)	32.6	19.1	21.9	45.0	18.5	17.9	5.7	5.8
男性(n=395)	33.2	21.0	24.3	49.9	18.0	17.0	5.1	4.1
女性(n=464)	32.5	17.7	20.5	41.4	18.3	18.3	6.3	6.7
年齢								
15歳～19歳(n=34)	26.5	35.3	14.7	44.1	11.8	23.5	2.9	
20歳～29歳(n=64)	31.3	14.1	21.9	48.4	9.4	15.6	3.1	7.8
30歳～39歳(n=88)	18.2	26.1	23.9	46.6	15.9	22.7	12.5	1.1
40歳～49歳(n=114)	28.9	15.8	16.7	39.5	15.8	15.8	9.6	7.9
50歳～59歳(n=150)	35.3	16.0	25.3	48.0	20.7	11.3	6.0	4.7
60歳～64歳(n=92)	31.5	15.2	21.7	51.1	17.4	13.0	6.5	6.5
65歳～69歳(n=85)	34.1	21.2	24.7	47.1	21.2	18.8	4.7	1.2
70歳～74歳(n=101)	39.6	23.8	22.8	43.6	19.8	20.8	4.0	4.0
75歳以上(n=158)	38.0	17.7	21.5	40.5	22.8	24.1	1.9	11.4
居住地区								
足近町(n=70)	34.3	24.3	35.7	50.0	11.4	17.1	5.7	1.4
小熊町・新生町(n=76)	34.2	17.1	15.8	53.9	21.1	18.4	5.3	7.9
正木町(n=183)	37.7	20.2	24.6	41.5	18.0	18.6	6.6	3.3
竹鼻町(n=195)	30.3	22.1	20.0	41.5	20.5	14.4	4.1	9.2
福寿町(n=103)	19.4	23.3	18.4	25.2	20.4	28.2	11.7	7.8
江吉良町・舟橋町(n=73)	24.7	15.1	28.8	35.6	23.3	17.8	6.8	5.5
堀津町(n=39)	38.5	2.6	5.1	56.4	17.9	15.4	5.1	7.7
上中町(n=78)	34.6	16.7	20.5	50.0	16.7	19.2	3.8	6.4
下中町(n=31)	35.5	9.7	22.6	80.6	12.9	12.9		
桑原町(n=38)	55.3	15.8	26.3	73.7	10.5	7.9	2.6	

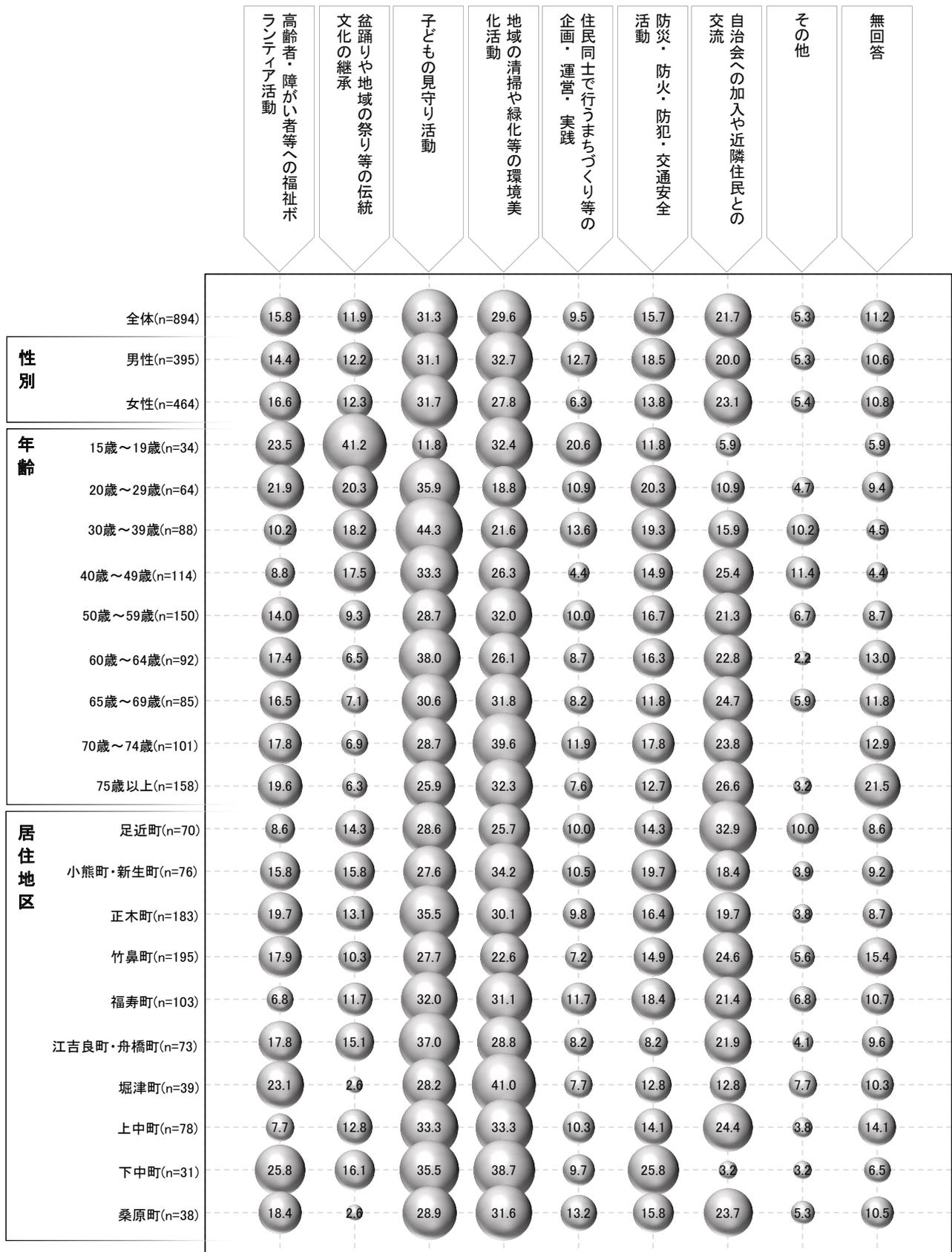
問17 課題解決に向けて、あなたが取り組むことができるものは何ですか。(2つまで選択)

課題解決に向けてあなたが取り組むことができるものについては、「子どもの見守り活動」が31.3%で最も高く、次いで「地域の清掃や緑化等の環境美化活動」(29.6%)、「自治会への加入や近隣住民との交流」(21.7%)、「高齢者・障がい者等への福祉ボランティア活動」(15.8%)などの順となっています。

属性別にみると、性別では、「住民同士で行うまちづくり等の企画・運営・実践」は、男性が12.7%で女性よりも6.4ポイント高くなっています。年齢別では、「子どもの見守り活動」は30歳～39歳が44.3%、「地域の清掃や緑化等の環境美化活動」は70歳～74歳が39.6%でそれぞれ最も高くなっています。居住地区別では、「子どもの見守り活動」は江吉良町・舟橋町が37.0%、「自治会への加入や近隣住民との交流」は足近町が32.9%でそれぞれ最も高くなっています。

【課題解決に向けてあなたが取り組むことができるもの】





問18

今後、少子高齢化の進展や人口減少等社会構造の変化により、財政状況が一層厳しさを増すことから、今までのような行政サービスを維持することが難しくなると考えられます。あなたは、市民の負担と行政サービスのあり方についてどう思いますか。(1つ選択)

市民の負担と行政サービスのあり方については、「負担は現在のままで、市民のまちづくりへの参画を進めることで、現在の水準のサービスを受けたい」が26.1%で最も高く、次いで、「負担を減らし、最低限のサービスが受けられればよい」(22.0%)、「負担がある程度増えても、現在の水準のサービスを受けたい」(20.0%)、「負担は現在のままで、ある程度サービスが低下しても仕方がない」(18.1%)、「負担がかなり増えても、多様なサービスを受けたい」(4.5%)の順となっています。

属性別にみると、性別では、「負担は現在のままで、市民のまちづくりへの参画を進めることで、現在の水準のサービスを受けたい」は、女性が男性よりも9.8ポイント高くなっています。年齢別では、「負担は現在のままで、ある程度サービスが低下しても仕方がない」は、65歳～69歳と70歳～74歳がそれぞれ25%弱、「負担を減らし、最低限のサービスが受けられればよい」は、60歳～64歳が28.3%でいずれも他の年代よりも高くなっています。居住地区別では、「負担がある程度増えても、現在の水準のサービスを受けたい」は、小熊町・新生町、桑原町で30%を超えており、「負担は現在のままで、市民のまちづくりへの参画を進めることで、現在の水準のサービスを受けたい」は、足近町、正木町、下中町で30%を超えています。

【市民の負担と行政サービスの在り方】



- 負担がかなり増えても、多様なサービスを受けたい
- 負担がある程度増えても、現在の水準のサービスを受けたい
- 負担は現在のままで、ある程度サービスが低下しても仕方がない
- 負担を減らし、最低限のサービスが受けられればよい
- 負担は現在のままで、市民のまちづくりへの参画を進めることで、現在の水準のサービスを受けたい
- その他
- 無回答

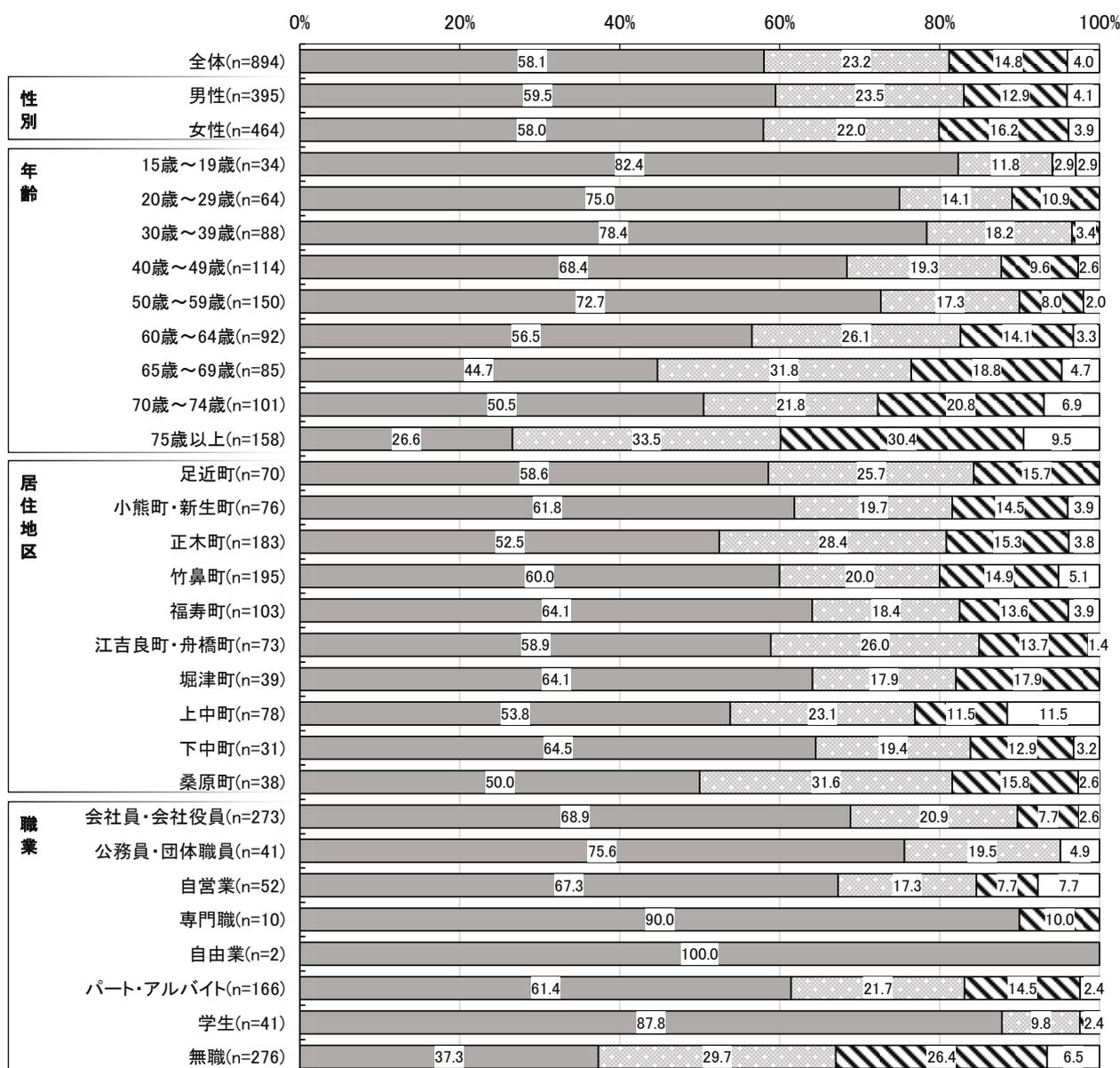
(7) SDGsの推進について

問19 あなたは、「持続可能な開発目標 (SDGs)」という言葉を知っていますか。(1つ選択)

SDGsの認知度については、「知っている」が58.1%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」(23.2%)、「知らない」(14.8%)の順となっています。

属性別にみると、性別と居住地区別ではあまり大きな差はみられませんでした。年齢別では、年齢が高くなるにつれ、「知っている」の割合が低くなっています。職業別では、「知っている」が無職で37.3%と他の職業に比べて割合が低くなっています。

【SDGsの認知度】



知っている
 聞いたことはあるが、内容は知らない
 知らない
 無回答

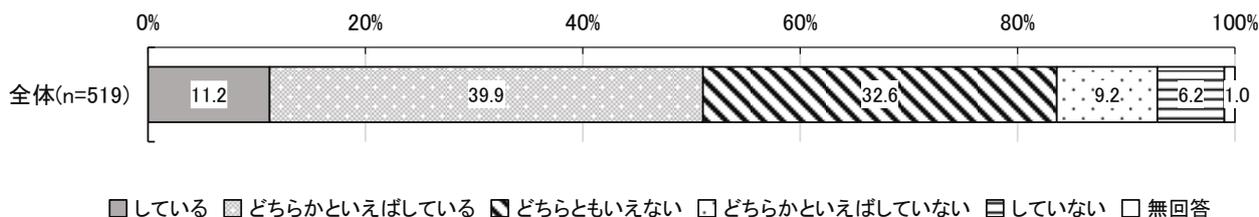
問19-1

問19で「知っている」と回答された方におたずねします。

あなたは、普段の生活のなかで SDGsを意識して行動していますか。(1つ選択)

普段の生活のなかで SDGsを意識して行動しているかについては、「している」と「どちらかといえばしている」を合わせた『SDGsを意識している人』が51.1%で、「していない」と「どちらかといえばしていない」を合わせた『SDGsを意識していない人』が15.4%、「どちらともいえない」が32.6%となっています。

【普段の生活のなかで SDGsを意識して行動しているか】

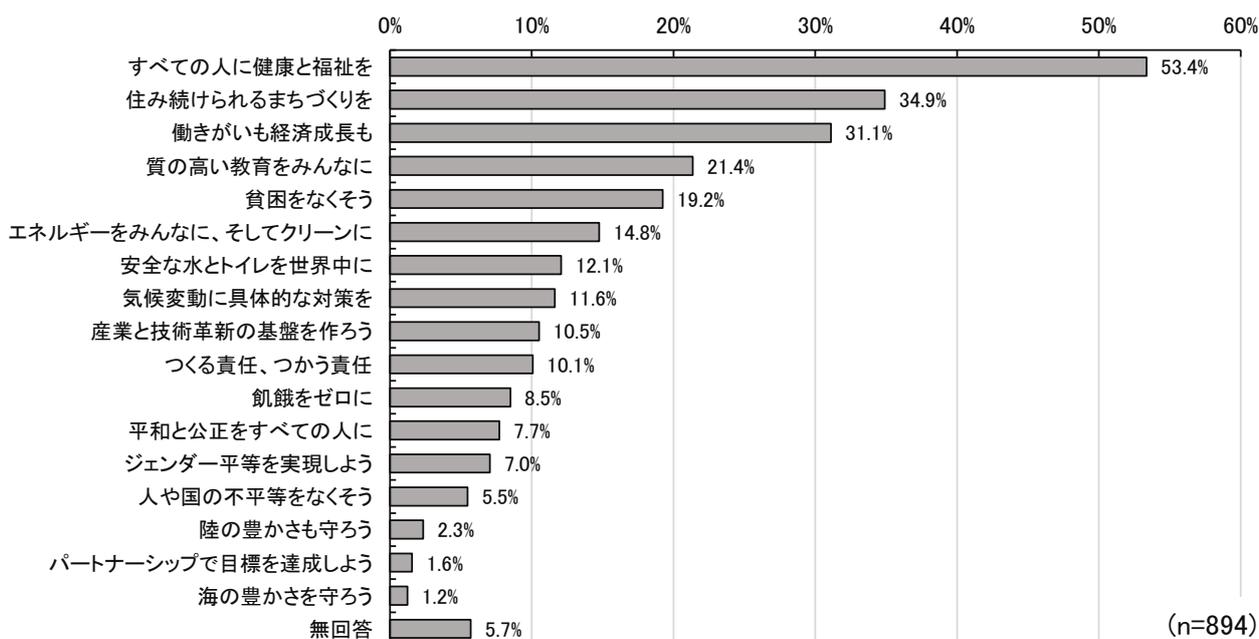


問20

以下のSDGsの17の目標や内容をお読みにになり、今後、羽島市において市民の皆様とともに重点的に取り組むべきと考える目標は何番だと思えますか。(3つまで選択)

今後、重点的に取り組むべき目標については、「すべての人に健康と福祉を」が53.4%で最も高く、次いで「住み続けられるまちづくりを」(34.9%)、「働きがいも経済成長も」(31.1%)、「質の高い教育をみんなに」(21.4%)などの順となっています。

【重点的に取り組むべきと考える SDGs の目標】



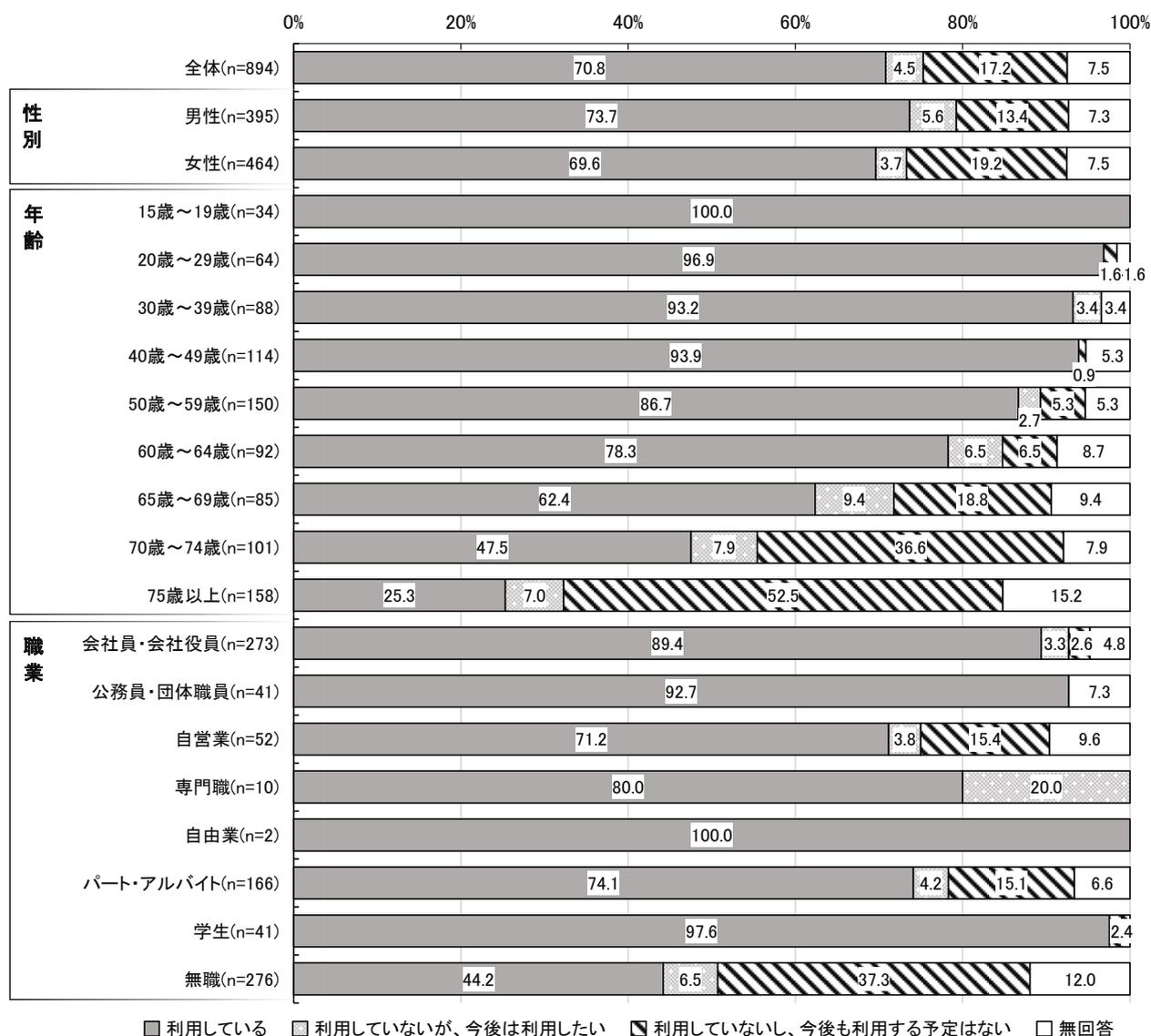
(8) デジタル化の推進について

問21 あなたのインターネットの利用状況をお答えください。(1つ選択)

インターネットの利用状況については、「利用している」が70.8%、「利用していないが、今後は利用したい」が4.5%、「利用していないし、今後も利用する予定はない」が17.2%となっています。

属性別にみると、性別では、「利用していないし、今後も利用する予定はない」は、女性が男性よりも5.8ポイント高くなっています。年齢別では、年齢が高くなるにつれ、「利用している」の割合が低くなっています。職業別では、「利用していないし、今後も利用する予定はない」は、無職が37.3%で最も高くなっています。

【インターネットの利用状況】



問21-1

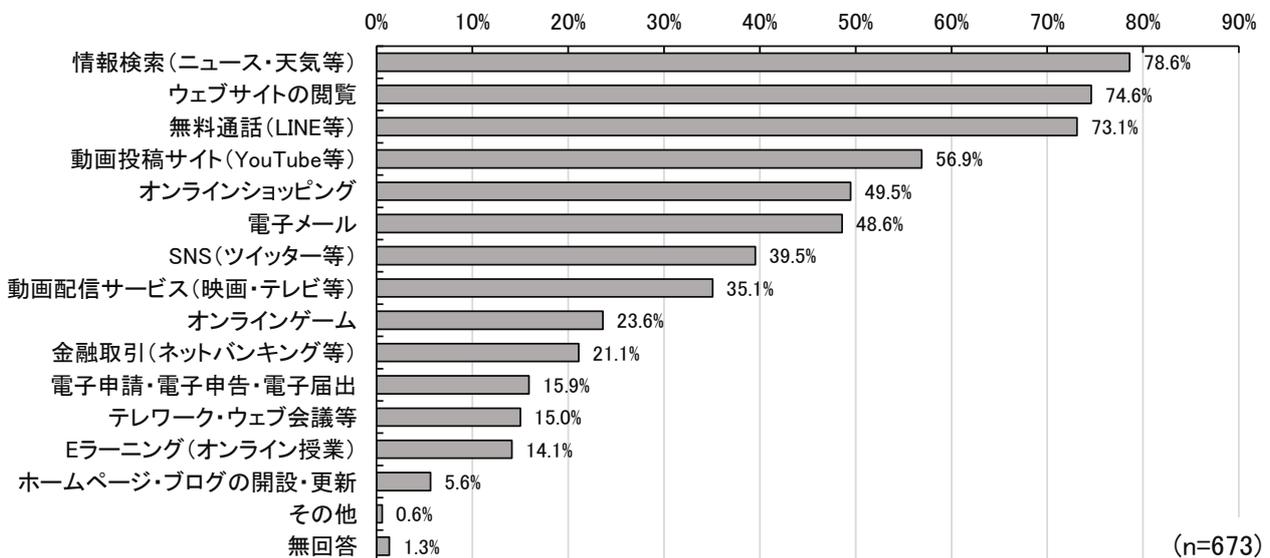
問21で「利用している」または「利用していないが、今後は利用したい」と回答された方におたずねします。

普段どのような目的でインターネットを利用しているか(または利用したいか)お答えください。(あてはまるものすべて選択)

インターネットの利用目的については、「情報検索(ニュース・天気等)」が78.6%で最も高く、次いで「ウェブサイトの閲覧」(74.6%)、「無料通話(LINE等)」(73.1%)、「動画投稿サイト(YouTube等)」(56.9%)などの順となっています。

属性別にみると、性別では、「無料通話(LINE等)」は、女性が86.5%で男性よりも割合が高くなっています。年齢別では、「SNS(ツイッター等)」は、年齢が高くなるにつれて割合が低くなっています。居住地区別では、「オンラインショッピング」は、桑原町が20.7%で他の地区に比べて低くなっています。

【インターネットの利用目的】



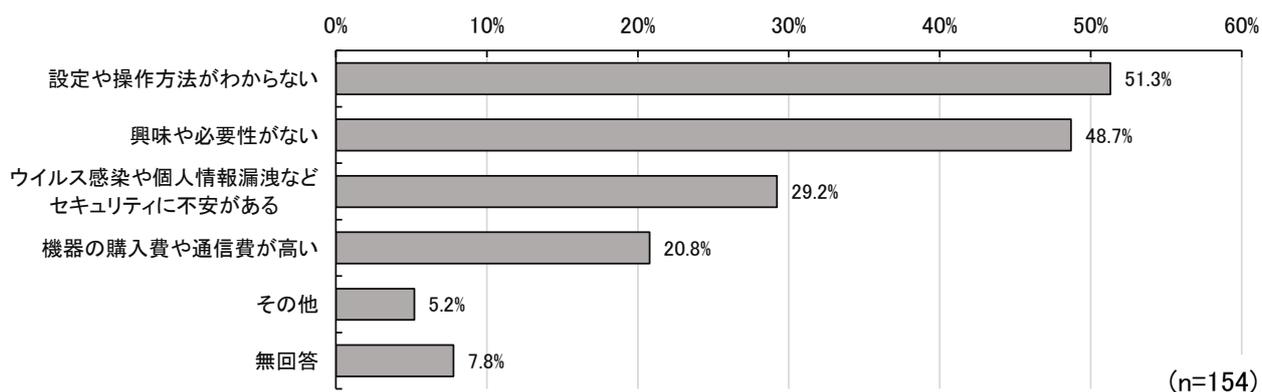
		ウェブサイトの閲覧	情報検索(ニュース・天気等)	SNS(ツイッター等)	動画投稿サイト(YouTube等)	動画配信サービス映画・テレビ等	ホームページ・ブログの開設・更新	無料通話(LINE等)	電子メール	オンラインゲーム	オンラインショッピング	金融取引ネットバンキング等	電子申請・電子申告・電子届出	テレワーク・ウェブ会議等	Eラーニング(オンライン授業)	その他	無回答
性別	全体(n=673)	74.6	78.6	39.5	56.9	35.1	5.6	73.1	48.6	23.6	49.5	21.1	15.9	15.0	14.1	0.6	1.8
	男性(n=313)	74.4	75.1	32.6	59.7	32.3	3.8	59.4	48.9	24.9	45.4	21.1	17.9	17.9	12.8	1.0	1.8
	女性(n=340)	75.9	81.8	46.5	55.6	37.9	7.4	86.5	48.5	23.2	53.2	22.1	14.1	12.4	15.6	0.3	0.9
年齢	15歳～19歳(n=34)	79.4	61.8	76.5	85.3	61.8	8.8	94.1	38.2	61.8	64.7	11.8	5.9	2.9	29.4	2.9	
	20歳～29歳(n=62)	80.6	72.6	74.2	83.9	61.3	6.5	82.3	48.4	48.4	69.4	21.0	21.0	24.2	22.6		
	30歳～39歳(n=85)	91.8	84.7	68.2	80.0	51.8	14.1	77.6	52.9	31.8	70.6	38.8	29.4	21.2	17.6		1.2
	40歳～49歳(n=107)	87.9	75.7	49.5	67.3	35.5	3.7	75.7	56.1	31.8	63.6	25.2	17.8	21.5	26.2		0.9
	50歳～59歳(n=134)	80.6	79.9	30.6	44.8	32.8	3.7	72.4	56.7	17.2	46.3	26.9	16.4	15.7	9.7		0.7
	60歳～64歳(n=78)	61.5	82.1	17.9	50.0	24.4	2.6	75.6	43.6	9.0	43.6	17.9	7.7	11.5	9.0	1.8	
	65歳～69歳(n=61)	49.2	73.8	13.1	41.0	24.6	4.9	45.9	31.1	6.6	27.9	8.2	6.6	6.6	8.2		4.9
	70歳～74歳(n=56)	64.3	85.7	19.6	33.9	16.1	3.6	73.2	44.6	8.9	26.8	12.5	19.6	10.7	1.8	3.6	1.8
	75歳以上(n=51)	52.9	84.3	15.7	31.4	15.7	5.9	62.7	45.1	11.8	17.6	5.9	9.8	5.9	3.9		3.9
居住地	足近町(n=54)	79.6	79.6	33.3	53.7	29.6	5.6	70.4	55.6	24.1	51.9	20.4	20.4	14.8	16.7	1.9	
	小熊町・新生町(n=52)	78.8	82.7	44.2	57.7	26.9	5.8	73.1	40.4	23.1	51.9	15.4	9.6	9.6	7.7		
	正木町(n=141)	72.3	77.3	35.5	50.4	29.1	7.1	72.3	46.8	24.1	50.4	20.6	15.6	12.1	13.5	0.7	2.1
	竹鼻町(n=145)	77.2	77.9	45.5	58.6	43.4	4.8	73.1	43.4	24.1	55.2	20.7	16.6	15.2	13.8		2.1
	福寿町(n=80)	83.8	82.5	50.0	65.0	46.3	8.8	80.0	63.8	31.3	58.8	31.3	20.0	23.8	15.0	1.8	1.8
	江吉良町・舟橋町(n=57)	77.2	84.2	40.4	59.6	31.6	3.5	70.2	57.9	26.3	49.1	22.8	15.8	21.1	21.1		
	堀津町(n=28)	67.9	75.0	32.1	64.3	35.7	10.7	67.9	60.7	25.0	42.9	10.7	10.7	14.3	17.9		
	上中町(n=58)	63.8	69.0	31.0	55.2	36.2	3.4	74.1	46.6	13.9	41.4	20.7	17.2	13.9	15.5	1.7	1.7
	下中町(n=25)	64.0	76.0	32.0	56.0	40.0	4.0	68.0	44.0	20.0	36.0	36.0	20.0	8.0	8.0		
	桑原町(n=29)	62.1	86.2	34.5	51.7	20.7		79.3	27.6	17.2	20.7	6.9	6.9	13.8	10.3		3.4

問21-2

問21で「利用していないし、今後も利用する予定はない」と回答された方におたずねします。
インターネットを利用しない理由をお答えください。(あてはまるものすべて選択)

インターネットを利用しない理由については、「設定や操作方法がわからない」が51.3%で最も高く、次いで「興味や必要性がない」(48.7%)、「ウイルス感染や個人情報漏洩などセキュリティに不安がある」(29.2%)、「機器の購入費や通信費が高い」(20.8%)の順となっています。

【インターネットを利用しない理由】



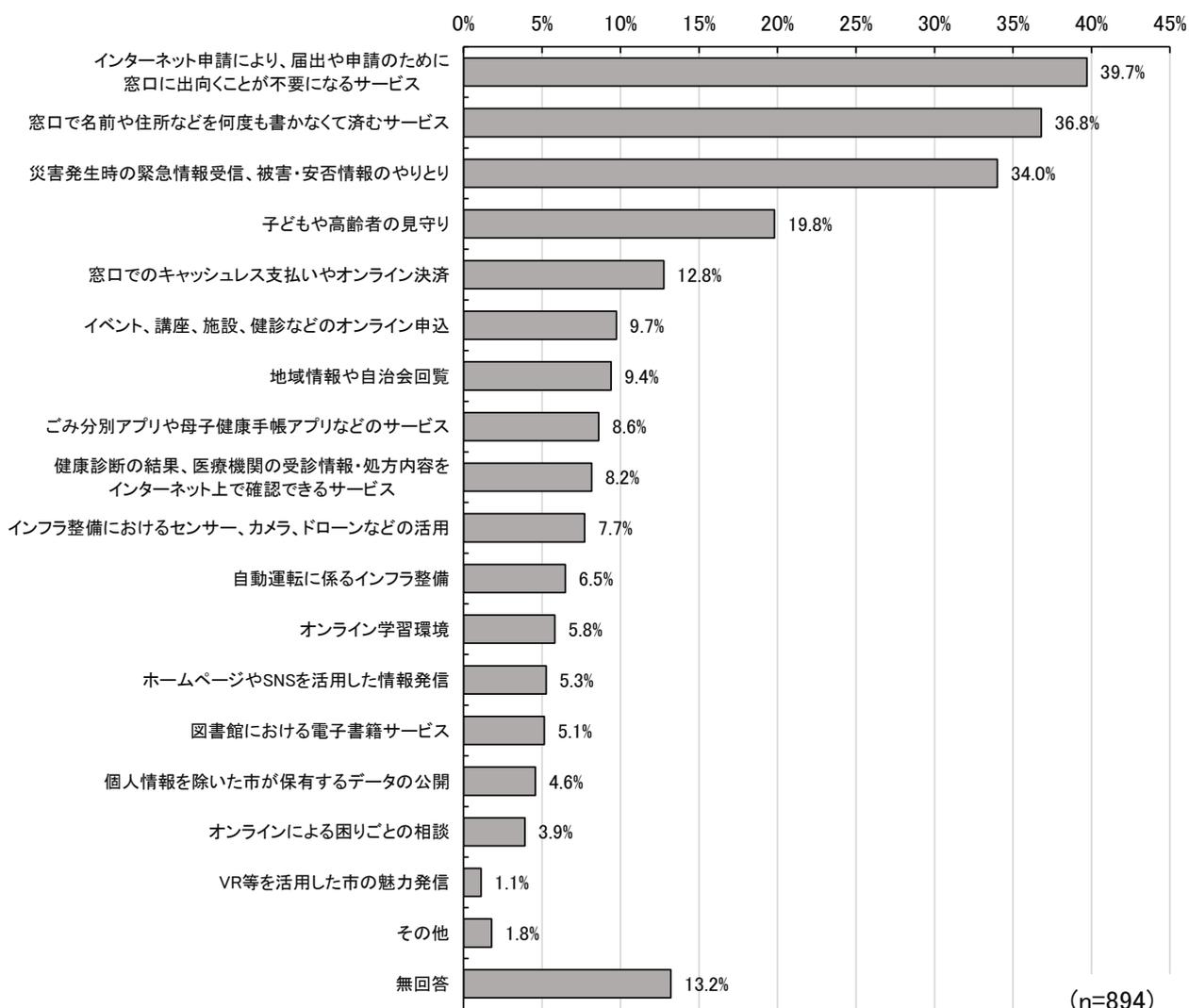
問22

利便性の向上を図るにはデジタル技術の活用が必要不可欠であると考えますが、あなたは、特にどのような場面で行政サービスがよくなることを期待しますか。(3つまで選択)

どのような場面で行政サービスがよくなることを期待するかについては、「インターネット申請により、届出や申請のために窓口に出向くことが不要になるサービス」が39.7%で最も高く、次いで「窓口で名前や住所などを何度も書かなくて済むサービス」(36.8%)、「災害発生時の緊急情報受信、被害・安否情報のやりとり」(34.0%)、「子どもや高齢者の見守り」(19.8%)などの順となっています。

属性別にみると、性別では、「子どもや高齢者の見守り」は、女性が23.5%で男性よりも割合が高くなっています。年齢別では、「イベント、講座、施設、健診などのオンライン申込」は、15歳～19歳が20.6%、30歳～39歳が20.5%で他の年齢に比べて高くなっています。居住地区別では、「インターネット申請により、届出や申請のために窓口に出向くことが不要になるサービス」は、足近町が51.4%で最も高くなっています。

【どのような場面で行政サービスがよくなることを期待するか】



無回答
その他
個人情報を除いた市が保有するデータの公開
ホームページやSNSを活用した情報発信
自動運転に係るインフラ整備
オンラインによる困りごとの相談
健康診断の結果、医療機関の受診情報、処方内容をインターネット上で確認できるサービス
地域情報や自治会回覧
インフラ整備におけるセンサー、カメラ、ドローンなどの活用
VR等を活用した市の魅力発信
窓口でのキャッシュレス支払いやオンライン決済
図書館における電子書籍サービス
オンライン学習環境
災害発生時の緊急情報受信、被害・安否情報のやりとり
子どもや高齢者の見守り
ごみ分別アプリや母子健康手帳アプリなどのサービス
イベント、講座、施設、検診などのオンライン申込
インターネット申請により、届出や申請のために窓口に向くことが不要になるサービス
窓口で名前や住所などを何度も書かなくて済むサービス

	36.8	39.7	9.7	8.6	19.8	34.0	5.8	5.1	12.8	1.4	7.7	9.4	8.2	3.9	6.5	5.3	4.6	1.8	13.2	
性別																				
全体(n=894)	36.8	39.7	9.7	8.6	19.8	34.0	5.8	5.1	12.8	1.4	7.7	9.4	8.2	3.9	6.5	5.3	4.6	1.8	13.2	
男性(n=395)	37.7	41.8	7.1	7.1	15.2	31.9	5.6	4.3	13.2	1.8	9.1	9.1	8.6	3.8	9.1	6.3	6.3	2.0	12.7	
女性(n=464)	37.1	39.4	12.3	9.7	23.5	35.1	6.3	6.0	12.9	1.1	6.9	9.9	8.0	3.2	4.5	4.5	2.6	1.1	12.9	
年齢																				
15歳～19歳(n=34)	26.5	38.2	20.6	11.8	8.8	23.5	35.3	14.7	11.8	2.9	17.6	2.9	14.7	2.9	8.8	17.6	2.9			
20歳～29歳(n=64)	50.0	54.7	12.5	12.5	18.8	31.3	1.6	6.3	18.8	4.7	4.7	6.3	10.9		3.1	7.8	4.7	1.6	4.7	
30歳～39歳(n=88)	43.2	63.6	20.5	11.4	19.3	23.9	13.6	5.7	19.3	3.4	4.5	10.2	9.1	5.7	5.7	4.5	1.1	3.4	3.4	
40歳～49歳(n=114)	37.7	50.0	11.4	9.6	15.8	33.3	9.6	8.8	18.4		5.3	11.4	5.3	4.4	8.8	6.1	3.5	1.8	5.3	
50歳～59歳(n=150)	36.7	49.3	12.0	8.7	17.3	34.7	3.3	6.0	14.0	1.8	6.0	12.0	8.7	2.7	6.7	5.3	4.7	2.7	9.3	
60歳～64歳(n=92)	29.3	41.3	9.8	10.9	16.3	30.4	5.4	5.4	15.2		13.0	7.6	6.5	8.7	6.5	4.3	6.5	1.1	10.9	
65歳～69歳(n=85)	41.2	34.1	4.7	5.9	24.7	35.3	1.2		5.9		14.1	15.3	7.1	3.5	7.1	5.9	3.5	3.5	10.6	
70歳～74歳(n=101)	31.7	23.8	4.0	5.0	20.8	44.6	2.0	5.0	8.9		7.9	8.9	9.9	3.0	8.9	5.9	5.0		21.8	
75歳以上(n=158)	34.8	17.7	3.2	6.3	26.6	37.3	1.9	1.9	7.0	0.6	5.7	6.3	7.6	3.8	4.4	0.6	7.0	1.8	31.0	
居住地区																				
足近町(n=70)	35.7	51.4	7.1	7.1	20.0	22.9	4.3	5.7	14.3		7.1	15.7	11.4	2.9	7.1	7.1	4.3	2.9	12.9	
小熊町・新生町(n=76)	27.6	35.5	9.2	9.2	18.4	31.6	6.6	2.6	6.6	2.6	2.6	17.1	9.2	6.6	6.6	11.8	1.8		17.1	
正木町(n=183)	34.4	37.7	7.7	10.4	24.0	35.5	4.9	6.6	16.9	2.2	7.7	10.4	4.9	2.2	5.5	3.8	5.5	1.6	14.2	
竹鼻町(n=195)	36.9	39.5	12.8	9.7	17.4	29.7	7.2	6.7	12.3		7.7	5.6	8.2	3.6	4.1	4.6	4.6	2.1	13.8	
福寿町(n=103)	40.8	47.6	13.6	8.7	20.4	34.0	3.9	5.8	13.6		9.7	6.8	5.8	3.9	7.8	4.9	5.8	2.9	10.7	
江吉良町・舟橋町(n=73)	37.0	37.0	9.6	8.2	13.7	34.2	11.0	5.5	11.0	1.4	5.5	9.6	11.0	6.8	2.7	4.1	4.1	2.7	15.1	
堀津町(n=39)	41.0	35.9	10.3	2.6	12.8	38.5	2.6		7.7		5.1	10.3	7.7	5.1	7.7	5.1	5.1	2.6	12.8	
上中町(n=78)	38.5	34.6	7.7	7.7	25.6	43.6	7.7	2.6	14.1		15.4	10.3	11.5	2.6	14.1	3.8	2.6	1.8	7.7	
下中町(n=31)	45.2	48.4	6.5	6.5	19.4	41.9	6.5	9.7	6.5	6.5	12.9	9.7	12.9	3.2	9.7	6.5	9.7		6.5	
桑原町(n=38)	42.1	34.2	7.9	7.9	18.4	42.1			15.8	2.6	2.6	2.6	5.3	5.3	7.9	5.3	5.3		13.2	

(9) 自由記述について

最後に今後の羽島市のまちづくりについて、あなた自身ならではのアイデアがありましたら、具体的にご記入ください。

今後の羽島市のまちづくりに関する多くの意見があった内容を以下にまとめています。

- ・ 岐阜羽島駅とインターチェンジ間の広域かつ一体的開発及び企業誘致の推進
- ・ 駅周辺の活性化
- ・ インター南側土地の活用の検討
- ・ 大型複合商業施設等の誘致
- ・ 健康づくりのためのウォーキングコース等の整備
- ・ 高齢者が活躍できる環境の整備
- ・ 市民病院などの地域医療の確保・充実
- ・ 子育て支援のさらなる充実
- ・ 安心して産み育てられる環境の整備
- ・ プールや体育館などの総合スポーツ施設の整備
- ・ デジタル等を活用した教育環境のさらなる充実
- ・ 図書館機能の充実
- ・ 生涯学習コミュニティの充実
- ・ 老若男女や子育て世代に魅力のある施設の充実
- ・ SNSなどで市の情報や魅力を内外に発信しアピールしていく
- ・ 祭りやイベントによる賑わいの創出
- ・ 新たな観光資源の検討
- ・ 国際化に向け、通訳ができる人材の確保
- ・ 地産地消の推進
- ・ 農地や空地、空家の有効活用
- ・ 空地・空家の維持管理
- ・ ごみ処理施設の早期完成
- ・ 粗大ごみなどの回収方法の改善
- ・ 災害に強い施設の整備
- ・ 大雨による河川増水時の対応強化
- ・ 多機能で大きな公園の整備
- ・ 温暖化対策のための公園の緑地化
- ・ 公共交通の充実
- ・ 交通の便が良い立地を活かしたまちづくり
- ・ 安全で利用がしやすい道路や自転車道の整備
- ・ 官民連携によるインフラの維持管理
- ・ 下水道整備区域等の見直し及び下水道の早期概成
- ・ 市民のまちづくりへの参加・参画
- ・ 若者の考え方を行政に反映
- ・ 時代に合った自治会改革
- ・ スマートフォンなどを使った行政手続きの拡充
- ・ 他市と広域的に連携し、住みやすいまちづくり
- ・ 無駄を省き、財源を確保

